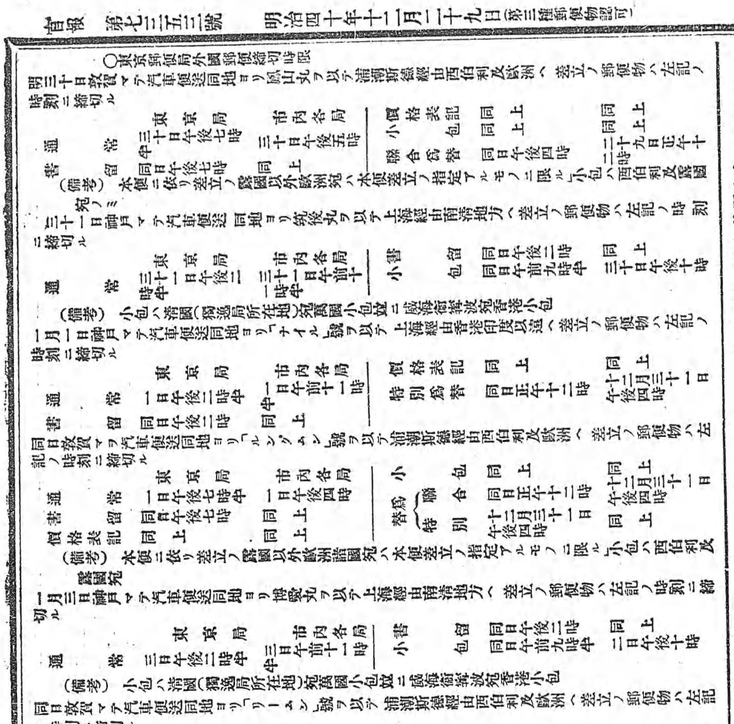

本文

官報

第七千三百五十三號

明治四十年十二月二十九日　日曜日

印刷局

○告示

宮內省告示第十二號

明治四十一年一月一日ヨリ京都市ニ帝室林野管理局ノ出張所ヲ置ク其ノ名稱及管轄區域ハ左ノ如シ

名稱	管轄區域
帝室林野管理局京都出張所	山城國　大和國　攝津國 播磨國　但馬國

明治四十年十二月二十九日　宮內大臣　伯爵田中光顯

文部省告示第二百九十八號

私立木田圖書館ヲ福井縣足羽郡木田村立木田（尋常高等）小學校內ニ設置ノ旨設立者ヨリ開申セリ

明治四十年十二月二十九日　文部大臣　男爵牧野伸顯

遞信省告示第九百十八號

明治四十一年一月六日ヨリ左記郵便局ニ電話交換業務ヲ開始シ電報規則第七十五條ニ依ル電話加入者ノ託送電報ヲモ取扱フ

明治四十年十二月二十九日　遞信大臣　山縣伊三郎

名稱	位置
伏木郵便局	富山縣射水郡伏木町

遞信省告示第九百十九號

明治四十一年一月十六日ヨリ左記郵便局ニ電話交換業務及電話通話事務ヲ開始シ電報規則第七十五條ニ依ル電話加入者ノ託送電報ヲモ取扱フ

明治四十年十二月二十九日　遞信大臣　山縣伊三郎

名稱	位置
盛岡郵便局	盛岡市呉服町

正誤

昨二十八日遞信省告示第九百十三號開始スノ下ニ但シ電報配達事務ヲ取扱ハスノ十三字ヲ脫ス　遞信省參事官

同日大藏省告示第二百二十三號七五〇頁上段紛失屆出年月日ノ部十八行六日ハ九日同二十行九日ハ六日ノ孰モ誤植

○敍任及辭令

○明治四十年十二月二十七日

敍正四位　從四位勳二等　千頭清臣

敍正六位　從六位勳四等　國吉直藏

○明治四十年十二月二十八日

敍從二位　正三位勳一等子爵　渡邊千秋

任海軍少將　海軍大佐正五位勳三等　岩本耕作

陞敍高等官二等　行政裁判所評定官從五位勳三等　田中國三郎

陞敍高等官四等　行政裁判所評定官從六位　坂本三郎

陞敍高等官四等　行政裁判所評定官從六位勳六等　關口健一郎

任大藏省臨時建築部技師　大藏省臨時建築部技手　榛葉孝平

敍高等官七等

任海軍中軍醫　福島久之

任海軍中軍醫　上田釣

任海軍中軍醫　宮原義輔

任海軍中軍醫　粕川順次郎

任海軍中軍醫　竹本榮

任海軍中軍醫　西浦綱一

任海軍中軍醫　鹽見長衞

任海軍中軍醫　牛島敬太

任海軍中軍醫　森小一

任海軍中軍醫　前田清光

任海軍中軍醫　堀安左衞門

任海軍中軍醫　大島仁

陞敍高等官三等　大林區署技師正六位勳六等　道家充之

兼任統監府鐵道管理局事務官　（統監府書記官正五位勳六等伯爵）　兒玉秀雄

敍高等官五等

陞敍高等官五等　統監府鐵道管理局事務官正七位勳六等　中山助治

陞敍高等官三等　統監府鐵道管理局技師正六位勳四等　横井實郎

陞敍高等官六等　統監府鐵道管理局技師從七位　中野深

第7353号　本文

第7353号　本文

陞敍高等官四等　統監府鐵道管理局事務官從六位勳五等　今藤慶四郎
陞敍高等官五等　統監府書記官正七位勳六等　藤川利三郎
陞敍高等官五等　統監府通信管理局事務官正七位勳六等　島田志眞
陞敍高等官五等　理事廳副理事官正七位　橋本寛
陞敍高等官五等　理事廳副理事官正七位　永沼直方
陞敍高等官六等　理事廳警視從七位勳六等　泉研介
陞敍高等官六等　理事廳警視從七位勳六等　關谷勇
陞敍高等官七等　理事廳警視正八位勳七等　松下平助
陞敍高等官七等　理事廳警視正七位勳七等　增田彰
陞敍高等官七等　理事廳警視正七位勳八等　呼子友一郎
兼任統監府通譯官　陸軍通譯官正七位勳六等　立花犀介
敍高等官六等
任統監府通譯官　統監府屬　藤波義貫
敍高等官七等
任島根縣技師　岡崎正太郎
敍高等官七等
任福島縣技師　岩本虎信
敍高等官八等
福井縣立福井中學校敎諭從七位　長江有一
福井縣立小濱中學校長兼福井縣立小濱中學校敎諭ニ任ス
福井縣立小濱中學校敎諭ニ任ス　福井縣立武生中學校敎諭　七種泉三郎
福井縣立武生中學校敎諭ニ任ス　（福井縣立小濱中學校敎諭從七位）　菊池英也
石川縣農業技師ニ任ス　長田一郎

賜二級俸　行政裁判所評定官　田中國三郎
（各通）　近藤慶一
兒林喬治
山口縣防疫評議員被免
警視廳防疫事務官被免　吉川新次郎
山口縣會議長　三戸熊太
（各通）　山口縣參事會員　難波作之進
山口縣防疫評議員被仰付
歸朝被仰付　海軍機關少佐　牧原雄吉
英國出張被仰付　海軍機關少佐　金子文作
林野整理審査會委員被仰付　農商務省農務局長　織田一
（北海道廳立水產學校長兼北海道廳立水產學校敎諭北海道水產試驗場技師）　中尾節藏
兼北海道水產試驗場技師ヲ免ス
願ニ依リ本職ヲ免ス　栃木縣立宇都宮中學校長　笹川種郎

（靜岡縣沼津町立沼津商業學校長兼靜岡縣沼津町立沼津商業學校敎諭）　丹勝吾
願ニ依リ本職竝兼職ヲ免ス
願ニ依リ本職ヲ免ス（以上十二月二十八日內閣）　石川縣農業技師　竹尾茂彦
勳位功級及明治三十七八年從軍記章被褫　勳八等功七級　弓削利八
勳七等　藤川重實
勳八等　藤田庄平
勳八等　藤本兼松
勳八等　中野郡次郎
勳八等　今柾吉
勳八等　大成賢造
勳八等　岡本彌太郎
勳八等　金井德次郎
勳八等　蜂谷力
勳八等　田中三吉
勳八等　佐藤藤七
勳八等　阿部又治
勳八等　本田喜久治
勳八等　中島豐七
勳八等　松下留藏
勳八等　玉井石松
勳八等　北端辰之助
勳八等　小島錄吉
勳八等　橫井捨次郎
勳八等　山田盛造
勳八等　峯井友吉
勳八等　鈴木春吉
勳八等　野口鐵五郎
勳八等　新見文平
勳八等　福島寅次郎
勳八等　和田信一郎
勳八等　礒崎協
勳八等　遠藤元助
勳八等　池田芳松
勳八等　片桐佐左衞門
勳八等　佐田佐吉
勳八等　藤瀨元平
勳八等　松原伊太郎
勳八等　石井國利
勳八等　鵜山兵助

（二）

勳八等　坂梨民次
勳八等　樽本俊二
勳八等　大家當馬
勳八等　岡澤福太郎
勳八等　小林梅太郎
勳八等　伊藤正吉
勳八等　上岡作市
勳八等　伊藤靜馬
勳八等　田中芳太郎
勳八等　山田豐吉
勳八等　大久保儀三郎
勳八等　伊藤太四郎
勳八等　松下友市
勳八等　美谷常三郎
勳八等　太田政喜
勳八等　下澤米次郎
勳八等　佐野愛信
勳八等　山形良作
勳八等　森田竹次郎
勳八等　岡本燕
勳八等　藤卷玉策
勳八等　邉幸太郎
勳八等　武川米吉
勳八等　添田芳太郎
勳八等　田代隆松
勳八等　富來源十郎
勳八等　清水頭芳太郎
勳八等　弘田伸
勳八等　澤田市治
勳八等　山田勘左衞門
勳八等　木村市太郎
勳八等　佐藤粂藏
勳八等　永石三吾
勳八等　青木彌市郎
勳八等　川崎金次郎
勳八等　松久甚太郎
勳八等　高橋助治
勳八等　奧山力藏
（各通）

（三）

勳八等　石關國三郎
勳八等　梅本久次郎
勳八等　菅西德松
勳八等　宮崎理八
勳八等　小野忠右衞門
勳八等　海老原庄太郎
勳八等　芝原虎太郎
勳八等　長谷川幸次郎
勳八等　窪田元吉
勳八等　宮石喜太郎
勳八等　佐藤政治
勳八等　保坂吉治
勳八等　岡半兵衞
勳八等　岡田增藏
勳八等　田口萬太郎
勳八等　宮川太津美
勳八等　染谷喜藏
勳八等　平田敬一
勳八等　井上豐次郎
勳八等　芥川爲一
勳八等　渡邊龜吉
勳八等　村田松藏
勳八等　龜田吉次郎
勳八等　林嘉藏
勳八等　森谷森三郎
勳八等　富永嘉太郎
勳八等　川上玉吉
勳八等　井上留吉
勳八等　湯川清太郎
勳八等　吉永萬助
勳八等　龜井乙次郎
勳八等　石川茂三郎
勳八等　林晉吉
勳八等　富酒彌之助
勳八等　棚橋金松
勳八等　中村勝之輔
勳八等　淺場安太郎
勳八等　中西喜代藏

勳八等　加藤喜太郎
勳八等　矢野助市
勳八等　井上延藏
勳八等　碓井藤作
勳八等　萬末吉
勳八等　大久保郡太郎
勳八等　北川長藏
勳八等　井上菊太郎
勳八等　齋藤豐太郎

勳位及明治三十七八年從軍記章被褫

宮崎六治
重松勘治
北澤長助
市川虎之介
栗野義一
野田仁兵衛
西村信造
鹽田繁三郎
湯川十吉
澤崎純一
嘉數宜持
高木喜六
田中鈊次
坂野兵吉
牟田石次郎
青野富次郎
千島英吉
小林豐吉
天野常吉
菊地庄太郎
横田酉之助
龜井辰三郎
村岡恆雄
鈴木鶴吉
磯久一
福田兵右衛門

（各通）

明治三十七八年從軍記章被褫

勳七等功七級　高木大治
勳八等功七級　金崎國太郎
勳七等　三宅眞雄
勳八等　長澤利三郎

（各通）

勳位功級及明治三十七八年從軍記章被褫

勳八等　早野福松
勳八等　豐城信太郎
勳八等　寺井又吉
勳八等　小林徇三郎
勳八等　佐瀨保三郎
勳八等　齊藤勇一
勳八等　曾川昌一
勳八等　江本竹治郎
勳八等　中塚常藏
勳八等　戶高半三郎
勳八等　眞城清右衛門
勳八等　鹿毛庄助
勳八等　市山庄在門
勳八等　林茂藏
勳八等　皿野外治
勳八等　久米川久造
勳八等　綿引專三
勳八等　五十嵐喜代藏
勳八等　土谷幸作
勳八等　長谷松五郎
勳八等　八柳嘉太郎
勳八等　重山六之丞
勳八等　橫室宗吉
勳八等　室田菊五郎
勳八等　土江松太郎

（各通）

勳位及明治三十七八年從軍記章被褫

樫原幸三郎
延岩藏
林久五郎
橫田時藏
山岡秀二
植田春馬
長山政吉
橫井券次郎
池ヶ谷敬治
中川瀧三郎
高壽作次郎
櫻井富八
遠山元八
袖山歌之丞
津守精一
岡本善吉
村里熊三郎

（四）

尾形久作
外山瀧藏
竹長兼太
渡邊藤作
相澤哲太郎
谷合猪之助
佐々木三義
（山品市松事）立石豐吉
川島庄三郎
丹藤調右衛門
雨谷義重
谷田作一郎
渡邊竹次郎
大矢彥五郎
橘秩
星川留太郎
宇津木與作
吉田長藏
阿部壽之助

（各通）

明治三十七八年從軍記章被褫

勳七等　山崎東洋士
勳八等　戶根藤七
勳八等　小川砂治
勳八等　石楢長太郎
勳八等　榎本太隣
勳八等　相內菊太郎
勳八等　鮎川澄
勳八等　川崎雅一
勳八等　川口藤吉
勳八等　青木松之助
勳八等　町田長祥
勳八等　管研造
勳八等　奧村半藏
勳八等　中島伍平
勳八等　佐藤壬午
勳八等　小野寺富之進
勳八等　芝野二郎
勳八等　淸野喜右衛門
勳八等　齋藤正雄
勳八等　下村久一郎
勳八等　淺井治太郎
勳八等　森口恆藏

（各通）

勳位及明治三十七八年從軍記章被褫

忍田淸太郎
岸尾金次郎
丸岡藤四郎
中村徇
萩田又藏
竹內新作

（各通）

明治三十七八年從軍記章被褫（以上十二月二十七日賞勳局）

陸軍教授從六位勳四等　國吉直吉

特旨ヲ以テ位一級被進（十二月二十七日宮內省）

御料局長正三位勳一等子爵　渡邊千秋

特旨ヲ以テ位一級被進

爵位局主事兼主獵官　小原駩吉

依願免兼官（以上十二月二十八日同）

領事官補　矢田七太郎

賜五級俸

領事官補　矢田七太郎

廣東在勤ヲ命ス（以上十二月二十六日外務省）

外務書記官　幣原喜重郎

賜一級俸（十二月二十七日同）

鹿兒島縣知事　阪本彰之助

二級俸下賜

埼玉縣知事　島田剛太郎
福井縣知事　中村純九郎

（各通）

三級俸下賜

京都府事務官　渡邊勝三郎

一級俸下賜

京都府事務官　渡邊勝三郎

補內務部長

香川縣事務官　湯淺倉平

一級俸下賜

香川縣事務官　湯淺倉平

補內務部長

神奈川縣事務官　塚本清治

四級俸下賜

神奈川縣事務官　塚本清治

補警察部長

滋賀縣事務官　赤池濃

四級俸下賜

滋賀縣事務官　赤池濃

補警察部長

兵庫縣事務官　田中次郎

五級俸下賜

三重縣事務官　安達宅次

年俸八百圓下賜

三重縣技師　佐藤功一

文官分限令第十一條第一項第四號ニ依リ休職ヲ命ス

鳥取縣技師　保科圭三郎

年俸百圓下賜（以上十二月二十七日內務省）

造神宮技師　安藤時藏

三重縣ヘ出張ヲ命ス

山梨縣西八代郡長　福武勇次郎
山梨縣南巨摩郡長　幡野弘毅
山梨縣北都留郡長　飯島篤雄

（各通）

四級俸下賜

山梨縣東八代郡長　長田章

五級俸下賜

新潟縣技師　鈴木貞太郎

八級俸下賜

福島縣技師　毛利正雄

十級俸下賜

富山縣技師　渡邊亥八

十一級俸下賜（以上十二月二十八日同）

大藏書記官　西野元

日本銀行監理官ヲ命ス

大藏書記官　神野勝之助

日本銀行監理官ヲ免ス（以上十二月二十七日大藏省）

長崎稅務監督局長　勝正憲

長崎稅務監督局所得稅審查委員ヲ命ス

（五）

第7353号　本文

大藏省臨時建築部技師　榛葉孝平
十級俸下賜
大藏省臨時建築部神戸支部在勤ヲ命ス（以上十二月二十八日同）

陸軍野戰砲兵射擊學校敎官陸軍砲兵少佐　土方久路
御用有之滿洲ヘ被差遣（十二月二十八日陸軍省）

海軍大佐　岩本耕作
豫備役被仰付

佐世保海軍工廠造機部部員海軍機關少佐　金子文作
免本職補造船監督官

海軍機關中尉　小野寺恕
海軍機關學校敎官心得兼監事心得被免

呉海軍工廠造船部部員海軍造船大技士　磯崎清吉
免本職

海軍機關中尉　小野寺恕
海軍造船大技士　磯崎清吉
（各通）
英國駐在被仰付

海軍中軍醫　福島久之
海軍中軍醫　上田鈞
海軍中軍醫　宮原義輔
海軍中軍醫　粕川順次郎
海軍中軍醫　竹本榮
海軍中軍醫　西浦綱一
海軍中軍醫　鹽見長備
海軍中軍醫　牛島敬太
海軍中軍醫　森小一
海軍中軍醫　前田清光
海軍中軍醫　堀安左衞門
海軍中軍醫　大島仁
（各通）
海軍軍醫學校練習學生被仰付

呉海軍工廠造兵部部員海軍造兵大監　瀨戸菊次郎
免本職呉鎭守府附被仰付

呉鎭守府附海軍造兵大監　瀨戸菊次郎
兼補呉海軍工廠檢查官

海軍艦政本部出仕海軍造兵中監工學博士　有坂鉊藏
免本職呉海軍工廠造兵部長心得被仰付

呉海軍工廠造兵部長心得海軍造兵中監工學博士　有坂鉊藏
兼補海軍艦政本部出仕

呉海軍工廠檢查官兼造兵部部員海軍造兵少監　鈴木周二
免本職竝兼職補横須賀海軍工廠造兵部部員兼檢查官造機部部員

横須賀海軍工廠造兵部部員兼檢查官造機部部員海軍造兵少監　種子島時彦
免本職竝兼職補呉海軍工廠檢查官兼造兵部部員

呉海軍工廠檢查官兼造兵部部員海軍砲術學校敎官海軍造兵大技士　塚本直
免本職竝兼職補海軍艦政本部出仕

海軍造兵廠檢查官兼製造部部員海軍造兵大技士　松本紀眞
免本職竝兼職補呉海軍工廠檢查官兼造兵部部員海軍砲術學校敎官

横須賀海軍工廠造兵部部員海軍造兵大技士　加茂下眞躬
免本職研究ノ爲メ香取乘組被仰付

横須賀海軍工廠造兵部副部員海軍造兵中技士　黒川鏖次郎
免本職補呉海軍工廠造兵部副部員

呉海軍工廠造兵部部員海軍技師　野俣寛治
免本職補横須賀海軍工廠造兵部部員

横須賀海軍工廠造兵部副部員海軍技師　山下茂太郎
免本職補呉海軍工廠造兵部副部員

海軍大尉　澤柳猛雄
海軍中尉　和島能二郎
海軍中尉　鹿野弘
海軍中尉　後藤章
海軍中尉　佐々木辰彦
海軍中尉　角恆吉
海軍中尉　梅田三貢
海軍中尉　坂本須賀男
海軍中尉　河村章二
海軍中尉　飯田五九雄
海軍中尉　岩村兼言
海軍中尉　横井要
海軍中尉　古川貢一
海軍中尉　杉本幸雄
海軍中尉　三矢四郎
海軍中尉　市來崎慶一
海軍中尉　丸山半三郎
海軍中尉　神本國太郎
海軍中尉　白木豐
海軍中尉　濱田豐太郎
海軍中尉　柴田七郎
海軍中尉　小早川隆次
海軍中尉　青山德義
海軍中尉　藤好鐵之助
海軍中尉　倉島巽
海軍中尉　志岐重吉
海軍中尉　田中千代太郎
海軍中尉　森下亀楠
海軍中尉　松山爲營
海軍中尉　川田功
海軍中尉　後藤充藏
海軍中尉　小松三郎
海軍中尉　池中健一
海軍中尉　成田富三郎
海軍中尉　奧田秋一郎
海軍中尉　柳瀨新作
海軍中尉　丹下弘男
海軍中尉　園田仁六
海軍中尉　岩崎本彦
海軍中尉　富澤利男
海軍中尉　秀島政一
海軍中尉　眞島孝松
海軍中尉　高橋爲次郎
海軍中尉　中岡俊三
海軍中尉　井上鐵彦
海軍中尉　和田愛三郎
海軍中尉　菊池輔

海軍中尉　大庭忠藏
海軍中尉　鈴木勇
海軍中尉　多ケ谷勝美
海軍中尉　西内熊熹
海軍中尉　早瀨佐十郎
海軍中尉　石原北夫
海軍中尉　田中幸鄕
海軍中尉　小林省三郎
海軍中尉　原井雄一
海軍中尉　則定嘉久治
海軍中尉　宮田源八
海軍中尉　寺田禮一
海軍中尉　村田英男
海軍中尉　大蘆義宜
海軍中尉　高辻廣長
海軍中尉　長命唯已
海軍中尉　岩永角治
海軍中尉　緒方三郎
海軍中尉　橘春精
海軍機關中尉　小鷹文雅
海軍機關中尉　片岡秀植
海軍機關中尉　宮富保雄
海軍機關中尉　大熊靜雄
海軍機關中尉　園田成幸
海軍機關中尉　土井幸槌
海軍機關中尉　鯨井卓爾
海軍機關中尉　西川虎太郎
海軍機關中尉　坪內實
海軍機關中尉　伊地知四郎
海軍機關中尉　林余次郎
海軍機關中尉　米本鹿之助
海軍機關中尉　榆井米三郎
海軍機關中尉　小崎正
海軍機關中尉　村上季彦
海軍機關中尉　竹垣純信
海軍機關中尉　伊藤辰雄
海軍機關中尉　兒玉傳一
海軍機關中尉　南部徹二郎
海軍機關中尉　鳥居秀夫
海軍機關中尉　藤澤正二
海軍機關中尉　深江壽滿雄
海軍機關中尉　佐藤拙郎
海軍機關中尉　泉富三郎
海軍機關中尉　野村文治
海軍機關中尉　久保貢輔
（各通）

海軍機關中尉　加藤彝
海軍機關中尉　岡本通
海軍機關中尉　鹽田貢三
海軍機關中尉　田中喜八
海軍機關中尉　林正男
海軍中軍醫　藤江保
海軍中軍醫　清崎春齊
海軍中軍醫　壁島爲造
海軍中軍醫　折茂恆治
海軍中軍醫　新海金次郎
海軍中軍醫　今吉政吉
海軍中軍醫　三野賢吉
海軍中軍醫　長田信太郎
海軍中軍醫　秦一學
海軍中軍醫　寺島繁次
海軍中軍醫　佐藤秀丸
海軍中軍醫　渡邊義政
海軍中軍醫　浦上達夫
海軍中主計　小林魁郎
海軍中主計　細井正治
海軍中主計　高木道
海軍中主計　工藤隆治
海軍中主計　芹澤正八
海軍中主計　竹下一男
海軍中主計　福田美卯
海軍中主計　黒川誠一
海軍中主計　柳川兵一
海軍中主計　桝田次郎
海軍中主計　伊佐早雄三
海軍中主計　市岡犖助
海軍中主計　石井文作
海軍中主計　淡輪敏雄
海軍中主計　齋藤勝助
海軍中主計　梶川清美
海軍中主計　清澤吉之助
海軍中主計　關川德三郎
海軍中主計　栗林繼助
海軍中主計　松尾新太郎
海軍中主計　野々山榮吉
海軍造船大技士　柴田秀生
海軍造船大技士　田原得三
海軍造船大技士　東海勇藏
海軍造船大技士　新庄季九郎
海軍造船大技士　鈴木四郎
海軍造船大技士　諏訪小熊

第7353号　本文

第7353号 本文

海軍造船中技士 鹽見和太郎
海軍造兵大技士 武藤稻太郎
海軍造兵大技士 中島章
賜一級俸
海軍大尉 田口刺戟
海軍大尉 野崎直吉
海軍大尉 鈴木八百藏
海軍大尉 山本節介
海軍大尉 平田四郎
海軍大尉 熊澤伊勢雄
海軍大尉 湯淺萬次郎
海軍大尉 影浦喜次郎
海軍大尉 駒林次郎
海軍大尉 和田賢吉
海軍大尉 山田正輿
海軍大尉 藤谷銀次郎
海軍大尉 永野永三
海軍大尉 川上平治
海軍大尉 河村捷二
海軍大尉 千頭一生
海軍大尉 井戸玖膂
海軍大尉 山田虎雄
海軍大尉 石丸藤太
海軍大尉 堀江豐雄
海軍大尉 成澤美水
海軍大尉 米內光政
海軍大尉 淺見敬一
海軍大尉 奧井茂
海軍大尉 八角三郎
海軍大尉 佐久間勉
海軍大尉 木村豐樹
海軍大尉 小副川敬治
海軍大尉 島崎友龜
海軍大尉 鈴木知雄
海軍大尉 中山友次郎
海軍大尉 鏑木武夫
海軍大尉 辛島昌雄
海軍大尉 藤田許太郎
海軍大尉 黑川修
海軍大尉 梅津政太郎
海軍大尉 町田文一
海軍大尉 辻友輔
海軍大尉 藏原惟皓
海軍大尉 淺海淸一
海軍大尉 相原四郎
海軍大尉 西田德次

（各通）
海軍大尉 松原彥介
海軍大尉 吉田淸純
海軍大尉 佐々木革次
海軍大尉 梅北兼彥
海軍大尉 松本嘉一郎
海軍大尉 西野作太郎
海軍大尉 堀內宗平
海軍大尉 普門卯之助
海軍大尉 酒井重之助
海軍大尉 下村利禰
海軍大尉 田中漸
海軍大尉 野中逸太郎
海軍大尉 田邊金次郎
海軍大尉 堀當
海軍大尉 野口寬
海軍大尉 山中義勇
海軍大尉 松本謙之助
海軍大尉 森田但次
海軍大尉 太田信諦
海軍大尉 荒城二郎
海軍大尉 堀田文雄
海軍大尉 兒玉兼三郎
海軍大尉 小川正冬
海軍大尉 佐々木造酒三
海軍大尉 富永龍太郎
海軍大尉 前田數馬
海軍機關大尉 田中康
海軍機關大尉 村木盛男
海軍機關大尉 伊藤信作
海軍機關大尉 青山英造
海軍機關大尉 安達榮藏
海軍機關大尉 關口精一
海軍機關大尉 鴻山藏
海軍機關大尉 垂井貞
海軍機關大尉 古澁龍藏
海軍機關大尉 佐本乙勝
海軍機關大尉 進藤登三郎
海軍機關大尉 吉澤作造
海軍機關大尉 渡邊竹三郎
海軍機關大尉 西竹多
海軍機關大尉 中村大六
海軍機關大尉 渡邊榮吉
海軍機關大尉 杉山善治郎
海軍機關大尉 兒井常
海軍機關大尉 富岡饒

海軍大軍醫 小島政治
海軍大軍醫 林舜
海軍大軍醫 尾形十太郎
海軍大軍醫 渡邊賴男
海軍大主計 石倉俊寬
海軍造船大技士 伊藤孝次
海軍造船大技士 塚本卯三郎
海軍造船大技士 本原耿介
海軍造船大技士 藤本磐雄
海軍造船大技士 吉田安
海軍造船大技士 橫山一
海軍造船大技士 白石保太郎
賜二級俸
（各通）
海軍兵曹長 田中祐可
海軍兵曹長 川島釘作
海軍兵曹長 高城安治郎
海軍兵曹長 新納具方
海軍兵曹長 川崎覺治
海軍機關兵曹長 大場德松
海軍機關兵曹長 三富喜三郎
賜特別俸
（各通）
海軍兵曹長 酒井竹次郎
海軍兵曹長 出村伊之助
海軍兵曹長 松本仙二
海軍船匠長 田谷光藏
海軍船匠長 福田恆次郎
海軍船匠長 橘記黑
海軍船匠長 力武傳三郎
海軍機關兵曹長 永田乙吉
海軍看護長 水野隆宗
賜一級俸（以上十二月二十八日海軍省）
司法大臣秘書官 原田十衛
三級俸下賜
司法省參事官 谷野格
五級俸下賜
函館地方裁判所長判事 松浦龜藏
補札幌地方裁判所長
札幌地方裁判所長判事 手塚吉康
補函館地方裁判所長
判事 今井嘉幸
補東京區裁判所判事
判事 小川達也
補高岡區裁判所判事
名古屋地方裁判所長判事 深野達
札幌地方裁判所長判事 松浦龜藏
大阪控訴院部長判事 板垣不二男
五級俸下賜
（各通）
東京區裁判所判事判事 今井嘉幸
高岡區裁判所判事判事 小川達也
十一級俸下賜
（各通）

裁判所書記長 土居侃夫
年俸千二百圓下賜
裁判所書記長 池田敬
年俸八百圓下賜（以上十二月二十七日司法省）
東京區裁判所判事判事 川村丈吉
補東京地方裁判所判事
東京區裁判所判事判事 石井博
兼補東京地方裁判所判事
函館區裁判所判事兼函館地方裁判所判事判事 早坂慶三郎
補函館地方裁判所判事兼函館區裁判所判事
（仙臺區裁判所判事判事）丹野慶太郎
補仙臺地方裁判所判事兼仙臺區裁判所判事
函館地方裁判所判事兼函館區裁判所判事判事 植月佐章
補函館區裁判所判事兼函館地方裁判所判事
仙臺地方裁判所判事判事 久保義虎
補仙臺區裁判所判事
東京地方裁判所判事判事 川村丈吉
函館地方裁判所判事判事 早坂慶三郎
仙臺地方裁判所判事判事 丹野慶太郎
九級俸下賜
（各通）
函館區裁判所判事判事 植月佐章
仙臺區裁判所判事判事 久保義虎
十級俸下賜
（各通）
司法官試補 青山春齋
宮崎區裁判所檢事代理ヲ解ク（以上十二月二十八日同）
岡山醫學專門學校教授 澤野虎次
七級俸下賜（十二月二十七日文部省）
製鐵所事務官 豐原資清
三級俸下賜（十二月二十七日農商務省）
遞信書記官 田中次郎
二級俸下賜
遞信書記官 田中次郎
通信局業務課長ヲ命ス
臨時鐵道國有準備局書記官 猪木土彥
帝國鐵道廳技師 鵜尾讓親
三級俸下賜
（各通）
海事局事務官 那倉知顯
一級俸下賜
海事局事務官 吉田定康
二級俸下賜
海事局技師 猪俣精一郎
七級俸下賜
帝國鐵道廳技師 高山義治
帝國鐵道廳運輸部船舶課勤務ヲ命ス
帝國鐵道廳技師 佐々木喜三次
對馬丸機關長ヲ命ス
遞信技師 村尾桀
山形縣下ヘ出張ヲ命ス
海事局事務官 那倉知顯
東京海事局在勤ヲ命ス
海事局技師 猪俣精一郎
函館海事局在勤ヲ命ス
地方海員審判官 那倉知顯
東京地方海員審判所在勤ヲ命ス
地方海員審判官 猪俣精一郎
函館地方海員審判所在勤ヲ命ス
地方海員審判官 牛塚虎太郎
東京地方海員審判所在勤ヲ命ス
地方海員審判所理事官 吉田定康
大阪地方海員審判所在勤ヲ命ス（以上十二月二十七日遞信省）
千葉縣立木更津中學校長 笠原正二
九級俸下賜
千葉縣女子師範學校教諭 川村良四郎
千葉縣成東中學校教諭 中原等十郎
十級俸下賜
（各通）
（千葉縣大多喜中學校教諭）高久純三
十級俸下賜（但當分七百五拾圓）（以上十二月二十三日千葉縣）
青森縣南津輕郡立農學校長 河南休男
九級俸下賜（十二月二十三日青森縣）

正誤

昨二十八日本欄七七〇頁上段澤邊春水ヨリ淺川正中ニ至ル三十八ノ辭令月日十二月二十五日ハ十二月十五日ノ誤

左記ノ者願書ノ通訂正セラル

正	誤（括弧內右方ハ年月日、左方ハ敍任及辭令欄ノ頁數段數ナリ）
椿木　第彦	椿木　乙彦（四〇、一二、七　五、一）
成瀨　正行	成瀨　成行（四〇、一二、七　五、一）
矢次　辰三	矢吹　辰三（四〇、一二、七　五、一）
田口　義三郎	田口　儀三郎（四〇、一二、七　五、三）
東城　鉦太郎	東條　鉦太郎（四〇、一二、七　五、四）
	賞勳局書記官
泉谷　氏一	泉谷　氏一（四〇、一二、七　五、四）
山本条太郎	山本粂太郎（四〇、一二、七　五、四）
圓山　貞藏	圓山　貞三（四〇、一二、七　六、三）
鎌田　金吉	鎌田　金吾（四〇、一二、七　六、三）
朝山　英作	朝山　英策（四〇、一二、七　六、三）

○宮廷錄事

○行幸　天皇陛下ハ御豫定ノ如ク昨二十八日午前十時三十分御出門貴族院ヘ行幸帝國議會開院式ヲ行ハセラレ同十一時三十五分還幸アラセラレタリ

○行幸仰出　明治四十一年一月八日陸軍始ニ付キ午前九時三十分御出門青山練兵場ヘ行幸アラセラルヘキ旨仰出サレタリ但シ當日雨雪又ハ式場泥濘ノ節ハ行幸アラセラレサル御都合ナリ御道筋左ノ如シ

正門ヨリ櫻田門ヲ出テ虎ノ門跡ヲ過キ右ヘ葵阪ヲ上リ溜池町赤阪田町四丁目十二番地角左ヘ新町三丁目右ヘ一ツ木町左ヘ青山通青山御所ニ沿ヒ右ヘ陸軍大學校前左ヘ青山練兵場

○東宮行啓　皇太子殿下ハ昨二十八日帝國議會開院式御參列ノタメ午前十時御出門貴族院ヘ行啓アラセラレタリ

○彙報

○官廳事項

○官吏發著　御料局度會事務所長齋藤傳五郎ハ本月十六日上京◉曩ニ京都府下ヘ出張ノ內苑局技師市川之雄、埼玉縣下江戶川筋御獵場ヘ出張ノ主獵官岡崎國臣ハ同二十六日歸京◉主獵官貴志一郎、同松平賴孝ハ昨二十八日出發東京府下連光寺御獵場ヘ出張セリ

茨城縣ヘ出張ヲ命セラレタル內務技師池田円男ハ一昨二十七日出發セリ

熊本地方ヘ出張ノ木村第十八師團長ハ本月二十四日曩ニ上京ノ加藤大阪砲兵工廠提理ハ同二十六日孰モ歸著◉太田步兵第十旅團長ハ地理實査ノタメ德島地方ニ向ヒ同二十五日、陸軍省醫務局醫事課長中館長三郎ハ衞生材料檢査ノタメ廣島、熊本、姬路、小倉衞戍病院及習志野臨時衞戍病院ニ向ヒ昨二十八日、森陸軍省醫務局長ハ軍隊衞生視察ノタメ第三、第四、第九及第十一師管ニ向ヒ今二十九日孰モ出發ス

曩ニ造船監督官トシテ英國出張仰付ケラレタル海軍造船大技士東海勇藏ハ本月二十五日出發セリ

曩ニ上京ノ臺灣總督府警察官及司獄官練習所舍監澤井瀨平ハ昨二十八日出發歸任セリ

曩ニ上京ノ平岡福島縣知事ハ一昨二十七日出發歸任セリ

○官吏死去　豫備陸軍一等獸醫正七位勳五等氏家要吉ハ本月七日死去セリ

判決

○特許局審決　恆川平太郎ヨリ大川六之助ニ對シ第七五三一號特許權利確認ノタメ審判請求事件ニ付キ本月十九日特許局ニ於テ左ノ如ク審決セリ

第一一九九號

審決書

東京市日本橋區本石町四丁目八番地
請求人　恆川平太郎
同市神田區仲猿樂町七番地
右代理人　特許代理業者　宇田正穗
同市本所區林町一丁目十四番地
被請求人　大川六之助
同市麴町區道三丁目四番地
右代理人　特許代理業者　木下佐太郎

右恆川平太郎ヨリ大川六之助ニ對シ第七五三一號特許權利確認ノ爲審判ヲ請求シタルニ依リ審理ヲ遂クル處

請求人申立ノ要領ハ被請求人ノ製作販賣セル建具用捻締金具竝ニ建具用差込金具ハ請求人ノ有スル第七五三一號特許權ニ抵著スト審決相成度其ノ理由ハ請求人ノ有スル第七五三一號特許締金具ノ主要部分ハ椀狀ノ坐金ニシテ締杆ハ付從部分タリ然ルニ被請求人ノ製作販賣セル建具用捻締金具ハ前記特許締金具ノ付從部分タル締杆ノ一部ヲ改造シタルニ過キス假ニ請求人ノ有スル特許締金具ハ之ヲ主從ニ區別スルコト能ハスト爲スモ該建具用捻締金具ハ特許締金具ノ一小部分ヲ改造シタルニ過キサレハ本件特許ノ範圍ニ屬スルコト明ナリ又被請求人カ建具用差込金具ナル名稱ヲ付シテ製作販賣セル金物モ單ニ特許締金具ノ一部分タル締杆ノ先端及把手ノ形狀ヲ變更シタルニ過キサルモノナレハ之亦該特許權ノ範圍ニ屬スルモノタルコト明ナリト云フニ在リテ其ノ申立ヲ確ムル爲甲第一號乃至第四號證ヲ提出セリ

被請求人答辯ノ要領ハ請求人ノ申立相立タスト審決相成度其ノ理由ハ特許第七五三一號ハ把手ヲ坐金ノ前面ニ接觸セシメ上方ニ少迴轉スルニヨリテ其ノ內空ニ凸起カ支ヘラレ締杆カ逆出セサル點ニ存ス而カモ其ノ效用薄弱ニシテ締杆ノ先端ヲ球狀ニ膨大シタルハ坐金ヨリ引出シタル場合ニ長孔ニ支持セシメ坐金ト分離セサラシメンカ爲ニ過キス故ニ締杆ヲ嵌入スルモ後戶ヲ抑留スルコトヲ得ス然ルニ被請求人ノ無效登錄第一五七七號實用新案建具用捻止金具ハ鉤狀ノ透孔ヲ有スル帽子狀ノ止金ト雌螺旋孔ヲ有スル丁字形ノ坐金及先端ニ雄螺旋ヲ刻シ後端ヲ鉤狀ニ膨脹セシメタル止杆トヨリ成ルカ故ニ構造上前記特許ト同シカラス止杆ノ先端雄螺旋ハ透孔ニ支ヘラレテ特許ノ締杆ノ先端ト同一ノ作用ヲ爲シ兼テ前戶ト後戶トヲ緊扼ス又請求人ノ謂ユル差込金具ハ捻止金具ト大同小異ニシテ其ノ止杆ノ先端ニ雄螺旋ヲ刻スル代リニ山形狀ノ止子ヲ定著シ後端ニ止杆ヲ迴轉スルニ便ナラシムヘク輪狀ノ把手ヲ定著シタル點及丁字形ノ坐金ノ代リニ長方形ノ坐金ヲ用ヒ其ノ中央ニ圓透孔ヲ穿チ其ノ上下兩方ニ長方形ノ切缺ヲ設ケテ山形狀ノ止子ヲ圓透孔ニ止メ外シ自在ナラシメタル點ニ存シ構造及效用ノ前記特許品ト同一ニアラサルコト捻止金具ニ就キ述ヘタルト同樣ナリ抑モ本件ハ彼ノ特許ト（一）被請求人ノ有セシ無效登錄實用新案ト抵著スルヤ否ヤ（二）彼ノ謂ユル差込金具ト抵著スルヤ否ヤノ二點ニアリ則本件ハ二箇事件ニシテ斯ノ如キ事件ノ併合ヲ許サルヘキ法規ナキヲ以テ本件ハ適法ニアラスト云フニ在リ

仍テ本件ニ關スル一切ノ書類及證據ヲ査閱シ審決ノ理由ヲ說明スルコト左ノ如シ

本件請求ハ被請求人ノ製作販賣セル建具用捻締金具竝ニ建具用差込金具ニ對シ請求人ノ有スル特許第七五三一號締金具ノ特許權利確認ノ審判ヲ請求スルニ在リ然ルニ前記捻締金具及差込金具ハ其ノ構造ヲ異ニシタル二箇ノ物品ナルヲ以テ各別ニ請求スヘキモノタルニ拘ラス之ヲ一事件トシテ請求シタルハ特許法施行細則第一條ニ違反シタルモノトス

右ノ理由ニ依リ審決スルコト左ノ如シ

本件請求ハ之ヲ却下ス

明治四十年十二月十九日於特許局

審判長　特許局事務官　中松盛雄
特許局技師　安藤格
特許局事務官　奧山萬次郎

○行政裁判所判決　國有林下戾請求ノ訴ニ對シ本月二十三日行政裁判所ニ於テ左ノ如ク判決セリ

明治三十六年第四八三號
裁判宣告書

原告　福島縣北會津郡湊村大字平潟　中島重三郎
同上　星重太郎
同上　渡邊與五右衞門
同上　中島與五郎
同上　大河原利喜三
同上　大川原理平
訴訟代理人　辯護士　宮古啓三郎
辯護士　加藤規衞
被告　農商務大臣　松岡康毅
訴訟代理人　辯護士　矢部廉

右當事者間ニ於ケル國有林下戾請求ノ訴訟審理判決スル左ノ如シ

主文

被告カ明治三十六年九月二十二日付ヲ以テ原告ニ與ヘタル指令林第六四一五號即チ明治三十三年六月二十七日付申請官林下戾ノ件聞屆ケ難シトノ指令ハ之ヲ取消ス

被告ハ本件山林ヲ左ノ區別ニ從ヒ原告ニ下戾スヘシ

福島縣北會津郡湊村大字平潟
字夏猿ヶ嶽乙千四百八十一番
官林段別三十町四段歩ノ內
舊小字石田ノ上ロ號
一段別二町五段歩
ヲ原告中島重三郎ニ
舊小字石田ノ上ハ號
一段別二町一段歩
舊小字ノドシバリリ號
一段別二町歩
ヲ原告星重太郎ニ
舊小字處山ノ上ニ號
一段別二町五段歩
舊小字クヂ山ホ號
一段別九段歩
ヲ原告渡邊與五右衞門ニ
舊小字ノドシバリチ號
一段別一町歩
舊小字小在家レ號
一段別二町一段歩
ヲ原告中島與五郎ニ
舊小字宮地ツ號
一段別一町五段歩
ヲ原告大河原利喜三ニ
舊小字宮地カ號
一段別一町二段歩
舊小字宮地ヨ號
一段別一町九段歩
舊小字小在家ナ號
一段別二町歩
同村同大字字丸山乙千四百六十六番
官林段別三町歩ノ內
舊小字丸山ロ號
一段別八段歩
ヲ原告大川原理平ニ

訴訟費用ハ被告ノ負擔トス

事實

原告ハ本件ノ山林ハ甲第三號乃至八號證ノ如ク孰レモ原告家ニ於テ賣買若クハ流質ニ因リ取得シタルモノニシテ其所有タルコト明カナルノミナラス係爭地ハ舊會津藩ニ於ケル地下持山ニシテ藩制上民有タリシモノナルカ故ニ國有土地森林原野下戾法ニ依リ原告ニ下戾サルヘキモノナリト主張シ甲第一號乃至二十號證及新甲第一號乃至四號證ヲ提出セリ

被告ハ係爭地カ原告祖先ノ所有タリシ事實ヲ認メ難ク甲第三號乃至八號證ハ孰レモ其成立正確ナラス假リニ之ヲ正確ナルモノトスルモ係爭地ニ該當スルコトヲ認ムルヲ得ス又係爭地カ舊會津藩ノ制度ニ於ケル地下持山トシテ民有タリシモノト認ムルヲ得サレハ原告ノ請求ハ棄却セラレタシト陳述シ乙第一號證ヲ提出セリ

理由

一被告ハ甲第三號乃至八號證及甲第十二號證ノ成立ヲ否認スルモ當裁判所ニ於テ命シタル鑑定人五名中三名ハ孰レモ甲第三號乃至八號證ハ記載年度相當又甲第十二號證ハ明治六年頃ノ成立ナリト鑑定シタルニ依リ裁判所ハ之ヲ採用シ以上ノ各證ハ總テ正確ナルモノト認ム然レハ賣買ノ分ハ勿論質入ノ分モ證書ニ永代或ハ二十箇年又ハ三十九箇年期トアリテ現ニ其證書ノ質取主ノ手ニ存在スル以上ハ其流質トナリ原告家ノ所有ニ歸シタルモノト認メサルヲ得ス二、甲第三號乃至八號證ニ記載ノ地所カ係爭地ニ該當スルヤ否ヤハ丸山ノ分ハ原告モ爭ハス其他ノ部分ニ付テハ該證ノミニ依テハ之ヲ確認スルヲ得サルモ甲第十二號證ノ繪圖ニ係爭地ノ位置ノ記載アルヲ以テ之ヲ實地ノ形狀及甲第三號乃至八號證ニ記載アル四至ノ表示ニ對照シ右各證ニ記載ノ地所ハ係爭地ニ該當スルモノト認定ス三、被告ハ乙第一號證御林箇所附帳ハ其成立年度不明ナルモ明治七年以前ノモノニシテ明治初年ノ成立ナラント陳述シ其經澤村ノ部十箇所ノ內ニ夏猿ヶ嶽及丸山ノ記載アルヲ以テ係爭地ハ御林ナリト主張スルモ新甲第二號證經澤村御林繪圖ニハ右二箇所ノ記載ナク又甲第十九號證ニハ御林云云同二箇所經澤村トアリ此ノ如ク係爭地ニ關スル以上諸證ノ記載區々ニ涉リ毫モ一致スル所ナケレハ乙第一號證ニ記載ノ一事ヲ以テ直チニ係爭地カ御林ナリシモノト斷定スルヲ得ス從テ乙第一號證ハ係爭地ニ對シ本件ノ證據トシテ採用スルヲ得ス其他雙方ニ於テ論辯スル所アルモ枝葉ニ屬スルヲ以テ逐一說明セス要スルニ本件係爭地ハ原告ノ祖先カ賣買若クハ流質ニ因リ所有權ヲ取得シタルモノト認ムルヲ以テ主文ノ如ク判決ス

明治四十年十二月二十三日行政裁判所第二部公廷ニ於テ宣告ス

裁判長　行政裁判所評定官　渡邊廉吉
行政裁判所評定官　樋山資之
行政裁判所評定官　由布武三郎
行政裁判所評定官　松木郁則
行政裁判所評定官　三宅德業
行政裁判所書記　山名蕃三

警察

○出火　北海道外三縣ニ於ケル出火左ノ如シ

北海道　本月二十一日午前九時釧路國釧路町字眞砂町ヨリ出火家屋十七戶燒失原因過失ナリ

神奈川縣　本月二十一日午後十一時三十分橫濱市根岸町ヨリ出火全燒家屋十八戶同二十二日午前一時四十分鎭火、同十一時十分同市南太田町ヨリ出火全燒家屋二十一戶、半燒同七戶正午十二時鎭火原因孰モ過失ナリ

千葉縣　本月二十六日午前二時頃香取郡神崎町鄕社神崎神社ヨリ出火全燒同三時三十分鎭火セリ

山形縣　本月二十五日午後六時三十分最上郡戶澤村神田尋常小學校ヨリ出火同校舍一棟、小屋一棟燒失同八時鎭火原因過失ナリ

○陸海軍

○軍艦發著　各港灣ニ於ケル軍艦發著左ノ如シ（海軍省）

艦名	月日	著	發	行先
見島	一二、二七	宮津		
和泉	同	上海		
吾妻	一二、二八		呉	橫須賀

○日本赤十字社錄事

有功章授與　日本赤十字社ハ左記七人ノ功勞又ハ篤志ニ對シ上奏勅裁ヲ經テ有功章ヲ授與セリ

京都府　山縣釻之助　北村武裝　石坂專之助　內山松世
皆川惇　神奈川縣　富山縣　米田六四郎　宮田民次郎

特別社員推薦　日本赤十字社ハ左記五十五人ノ功勞又ハ篤志ニ對シ特別社員ニ推薦セリ

第7353号　本文

第7353号 本文

北海道
高橋 清吉
東京府
松平 八重子
京都府
野原 寬也
橋爪 彌三郎
大志万 鍼太郎
竹澤 德藏
長崎縣
松永 セイ
北川 信從
奈良縣
中本 與左衞門

三重縣
吉川 房吉
愛知縣
野田 甲子太郎
丹羽 直次郎
加藤 龍
伊藤 怡之助
柴田 要
金子 喜三郎
三輪 市太郎
森 榮七
後藤 增平
岐阜縣
松永 懇之助

巖手縣
照井 愛助
吉田 啓八
秋田縣
槇 鐵太郎
佐々木 敬太郎
金本 光之
富山縣
小塚 義太郎
井上 忠雄
西田 銳吉
鳥取縣
松井 銀藏
臼井 友藏
福美 清錄

村上 吉藏
岡山縣
虫明 一太郎
中條 信可
香川縣
久保 信次郎
愛媛縣
白石 寬
大成 哲則
清水 改三
越智 伊八郎
脇田 琥一
竹井 貞太郎
谷 泰吉
猪原 エイ子

高知縣
岡村 丈太郎
西内 森藏
熊本縣
藤本 巳熊
須藤 一平
鹿兒島縣
青木 愛若
有川 誠助
岡留 金太郎
兒玉 伊兵衞
岡山 秀延
相良 長年
白石 德造
鎌田 榮介

木杯贈與　日本赤十字社ハ左記三十七人ノ功勞ニ對シ木杯一組宛ヲ贈與セリ（以上宮內省）

富山縣
根尾 宗四郎
野崎 源七郎
中屋 靜二
藤永 義治
佐々木 平兵衞
中島 榮吉
森 丘覺平

武田 久作
岡部 長左衞門
齋藤 宗平
石坂 豐一
松浦 勝太郎
石黑 準太郎
川島 十作
島 莊次

藤田 久信
澤木 又八
濱田 長次郎
脇坂 靜之助
川瀬 八郎
增山 政次郎
内山 逸與
玉生 道寧

畑長 三郎
富賀見 欽十郎
矢木 安一
沖田 正近
川崎 富次郎
金 武央
安井 幸治
岩田 大中

大橋 十右衞門
青森縣
丸瀬 正果
新井 松之助
三浦 慶作
淡谷 清藏
大坂 金助

○學事

○卒業證書授與　京都帝國大學ニ於テ今般法科大學學生折田有彥、同那須甚一郎、同小林照道、同日柳彥九郎、理工科大學理學科學生横山博ニ孰モ卒業證書ヲ授與セリ（文部省）

○地方夏期講習會ノ狀況　本年地方ニ於ケル夏期講習會ノ狀況左ノ如シ（文部省）

本年各地方ニ於テ開設シタル夏期講習會ハ合計八百八十六ニシテ內公設ニ係ルモノ二百三十七、私設ニ係ルモノ六百四十九ナリ而シテ其講習科目ハ少キハ一科目ナルモノアリト雖モ多キハ七八科目ニ涉ルモノアリ講習期間ハ短キハ三日、長キハ二箇月ナルモノアリ講師數ハ合計千七百五人（公設四百十一人、私設千二百九十四人）ニシテ內職務ヲ有スル者千五百十八人、職務ナキ者百八十七人トス講習員數ハ九万三千二百四十六人ニシテ公設ニ於ケル者二万八百二十八人、私設ニ於ケル者七万二千四百二十六人ナリ又講習會中講習料ヲ徵收スルモノ三百三十九（公設三十、私設三百九）アリト雖モ他ノ五百四十七（公設二百七、私設三百四十）ハ之ヲ徵收セス講習費ハ合計九万八千三百二十五圓四十三錢五厘ニシテ內公設講習會ニ屬スルモノハ二万四千四百七十圓八十九錢四厘、私設講習會ニ屬スルモノハ七万三千八百五十四圓五十四錢一厘ナリトス

本調査ト昨三十九年分ノ調査トヲ比較スルニ公設ニ就キテハ其開設數ニ於テ三十一、講師數ニ於テ五十九人、講習員數ニ於テ二千八百六十三人ヲ減シ、講習費ニ於テ六百七十圓四十八錢八厘ヲ增シ又私設ニ就キテハ開設數ニ於テ九十九、講師數ニ於テ百十六人ヲ減シ講習員數ニ於テ四千二百十四人、講習費ニ於テ一万七百三十四圓十八錢七厘ヲ增加シタリ斯ク本年ニ於テ其開設數並ニ講師數ニ減少ヲ見ルニ至リタルハ本年三月小學校令改正義務敎育延長ノ結果各府縣ニ於テ尋常小學校敎員學力補習ノ目的ヲ以テ開催シタル講習會ヲ本調査ヨリ除外シタル結果ニ外ナラス

各地方ニ於ケル講習會ノ狀況左ノ如シ（△印ハ減）

地方	開設數	同上前年比較增減	講習科目		講習期間			講師			同上前年比較增減	講習員			同上前年比較增減	講習料		講習費總額	同上前年比較增減
			二以下	三以上	七日以下	三十日以上	其他	職名アル者	職名ナキ者	計		資格ヲ要スル者	資格ヲ要セサル者	計		徵收スル者	徵收セサル者		
公設																			
東京	三	△一	三	―	―	一	二	六	―	六	△二	三	―	三一一	△一五	―	三	圓 四七〇・〇〇〇	圓 三〇・〇〇〇
新潟	一〇	△一〇	一〇	―	二	―	八	一七	二	一九	△二〇	七	三	九三四	△一、七六五	一	九	一、六二一・七七四	六七七・八八〇
埼玉	七	△四	六	一	―	―	七	一〇	―	一〇	△五	六	一	五九五	△五三	―	七	六四一・六五〇	△二二八・九二〇
千葉	―	△一	―	―	―	―	―	―	―	―	△七	―	―	―	△二一一	―	―	―	△四五五・四七六
茨城	四	―	三	一	―	―	四	一〇	―	一〇	五	二	二	三九九	九〇	―	四	七六九・一三〇	一五三・六二〇
群馬	一一	二	九	二	三	―	八	一八	―	一八	三	一〇	一	八一八	二〇二	―	一一	九一四・〇〇〇	二七七・三三〇
栃木	―	△一一	―	―	―	―	―	―	―	―	△一七	―	―	―	△五七六	―	―	―	△六三二・五一一
靜岡	五	二	五	―	―	―	五	五	二	七	四	五	―	三〇〇	一四五	―	五	三二二・九九〇	△四三七・五七〇
山梨	―	△一	―	―	―	―	―	―	―	―	△二	―	―	―	△四八二	―	―	―	△七五・〇〇〇
長野	五	△二	四	一	三	―	二	七	―	七	△四	三	二	七一八	一一五	―	五	六〇〇・七一五	一九九・六六九
北海道	二	―	一	一	一	―	一	五	―	五	―	一	一	九三	五〇	一	一	二一三・〇〇〇	一八二・九〇〇
宮城	六	五	二	四	―	一	五	二二	一	二三	一一	五	一	四二七	三三七	一	五	一、一二五・四七〇	一、〇六一・六七〇
福島	一〇	八	一〇	―	九	―	一	八	二	一〇	四	一〇	―	八三三	六三二	三	七	三〇七・一五八	一七四・三〇八
巖手	一	一	一	―	―	―	一	一	―	一	一	一	―	五五	五五	―	一	三六・八八〇	三六・八八〇
青森	七	一	五	二	―	―	七	一七	―	一七	二	七	―	四二一	一八五	―	七	七六八・二八九	△一一二・五一一
山形	一一	一	三	八	―	―	一一	一四	―	一四	△三	七	四	七五二	一五一	―	一一	一、二八三・二九九	三一二・二九九
秋田	一	一	一	―	―	―	一	一	―	一	一	一	―	七六	七六	―	一	五七・四四二	五七・四四二
京都	二	△七	二	―	一	―	一	一	一	二	△一九	二	―	七〇	△六六七	―	二	八六・六一〇	△八二七・九六〇
大阪	二	△五	二	―	―	―	二	九	―	九	二	二	―	一八八	△四六七	―	二	四二九・〇〇〇	△六一五・三八二
兵庫	五	二	二	三	一	―	四	九	一	一〇	五	一	四	五二七	二六八	一	四	五八〇・一七五	二五五・〇四九
奈良	一〇	五	一〇	―	三	―	七	九	二	一一	四	九	一	五〇八	一七八	二	八	八七六・二二〇	四四三・二二〇
三重	一四	△二	一一	三	四	一	九	一四	二	一六	六	一〇	四	七五〇	△五三七	―	一四	一、〇二〇・九三八	六三・〇五四
愛知	四	△二	一	三	一	一	二	二三	―	二三	八	三	一	二七六	△三〇三	―	四	四六五・一〇〇	△二八〇・二一〇
滋賀	一	一	一	―	一	―	―	一	―	一	一	一	―	一一〇	一一〇	―	一	一一六・八六〇	一一六・八六〇
岐阜	五	一	五	―	―	―	五	一二	―	一二	二	四	一	九三二	―	―	五	一、一三九・七一一	二三九・七一一
福井	五	三	四	一	二	―	三	六	―	六	二	五	―	二四三	一四四	一	四	一一九・二〇七	七二・一九五
石川	三	△一〇	三	―	三	―	―	三	―	三	△二六	三	―	二五二	△一、〇二九	―	三	二四九・〇九〇	△八一三・八四七
富山	五	一	四	一	一	―	四	一〇	―	一〇	三	五	―	三二四	一〇六	一	四	二六五・二六五	△一四・三三五
和歌山	四	△四	三	一	―	―	四	五	―	五	△五	二	二	二七八	△三二八	一	三	三二四・二〇〇	△一〇八・八〇〇
鳥取	二	一	二	―	一	一	―	一	二	三	二	一	一	一〇六	八四	―	二	四九・六二〇	二六・二六〇
島根	八	△五	三	五	五	―	三	一七	―	一七	四	七	一	一、〇六七	三三六	―	八	八四九・四三〇	△五九・九七四
岡山	五	三	二	三	―	一	四	一二	―	一二	九	四	一	三六三	△五九一	一	四	六〇九・一七〇	三九七・六五〇
廣島	二二	△四	一七	五	二一	―	一	二九	―	二九	△一四	二二	―	一、九二四	二二一	一三	九	一、八四四・一四〇	二九六・六四四
山口	一八	四	一八	―	七	―	一一	二〇	―	二〇	二	一八	―	一、六九九	五四三	一	一七	一、八七二・八八五	九四四・二八八
德島	一	△二	―	一	―	―	一	五	―	五	△七	一	―	三六	△一九四	―	一	九六・〇〇〇	△四四九・六〇〇
香川	二	△一	二	―	―	―	二	五	―	五	△一	二	―	一六一	一四	―	二	二六七・五〇〇	八九・九八四
愛媛	二	二	―	二	―	―	二	八	―	八	八	一	一	二七五	二七五	―	二	四三七・〇〇〇	四三七・〇〇〇
高知	一	一	一	―	―	―	一	一	―	一	一	一	―	六七	六七	―	一	二〇・〇〇〇	二〇・〇〇〇
長崎	一	△一	―	一	―	―	一	五	―	五	△四	一	―	四三	△一四二	―	一	八二・六五〇	△四七三・〇六〇
福岡	二〇	一	一七	三	一二	―	八	一五	二	一七	△二	一九	一	二、五一二	△三八	一	一九	一、五八八・五二五	△一七二・六八〇
佐賀	四	△一	四	―	―	―	四	四	―	四	△一	四	―	五七四	一一九	―	四	六四九・八一〇	△三四〇・五一一
熊本	五	△二	四	一	二	―	三	六	―	六	△七	三	二	三九〇	七六	一	四	四〇五・九九一	△二四二・三八二
宮崎	二	―	二	―	―	―	二	二	―	二	△二	二	―	三四五	△二四	一	一	六七五・〇〇〇	二二五・七九四
鹿兒島	―	△二	―	―	―	―	―	―	―	―	△二	―	―	―	△八八	―	―	―	△二八・五〇〇
沖繩	一	一	―	一	―	―	一	一	―	一	一	一	―	五八	五八	―	一	二二三・〇〇〇	二二三・〇〇〇
總計	二三七	四七 △七八	一八三	五四	八三	六	一四八	三九四	一七	四一一	九一 △一五〇	二〇二	三五	二〇、八二八	四、六四七 △七、五一〇	三〇	二〇七	二四、四七〇・八九四	六、七三三・七〇七 △六、〇六三・二一九
私設																			
東京	二四	△一	一七	七	三	一一	一〇	六二	六四	一二六	三	一五	九	九、七三四	三、〇八四	一九	五	圓 一一、七四四・七二〇	圓 四、四四四・六五〇
神奈川	一七	△一	一二	五	二	―	一五	二六	―	二六	△八	一四	三	一、二二八	△四三五	二	一五	一、五三六・三一一	△二四・五二三
新潟	一三	五	一二	一	四	―	九	一八	九	二七	七	一〇	三	一、二八六	六八〇	三	一〇	一、三三七・九九一	七八七・七九四
埼玉	一一	二	一一	―	二	―	九	一三	一	一四	四	六	五	七三九	三〇九	―	一一	四五二・一九〇	二三九・四七二
千葉	二三	九	一八	五	八	一	一四	四六	一	四七	二	一一	一二	一、九六七	八四	一四	九	二、二四四・七〇二	一二三・一四九
茨城	二一	△一七	九	一二	八	―	一三	六九	―	六九	△八	―	二一	三、〇〇七	一三三	三	一八	二、六五一・九三六	九五三・三六七
群馬	二三	七	一八	五	一五	―	八	三七	―	三七	一〇	二〇	三	一、一二四	三八	―	二三	一、三〇〇・八二〇	四一〇・〇〇二
栃木	一	△六	一	―	―	―	一	一	―	一	△一八	―	一	七〇	△六八〇	―	一	一〇・〇〇〇	△三八三・七三一
靜岡	一七	△一三	一二	五	九	―	八	二三	五	二八	△一三	一三	四	一、一五〇	△一、四五〇	一四	三	一、〇四七・二一〇	△六八四・七八四
山梨	九	―	四	五	七	一	一	一七	二	一九	七	六	三	七〇二	一三	二	七	六一五・〇〇〇	四五・〇〇〇
長野	二五	―	一九	六	一三	―	一二	四一	―	四一	四	一四	一一	一、九七四	二〇五	二二	三	二、〇六〇・〇六二	六七九・一四四
北海道	九	△一三	六	三	二	―	七	二三	―	二三	△二二	五	四	一、二二一	△四七九	五	四	二、〇六八・三七二	△五五二・五二七
宮城	二五	△五	一〇	一五	二	―	二三	五七	一六	七三	一二	一五	一〇	一、九三三	△八五	一三	一二	一、九〇四・四〇〇	四〇三・一〇〇
福島	三〇	九	三〇	―	二一	―	九	二六	二	二八	一	二七	三	二、五二九	七四五	一五	一五	一、一一九・八二五	二四二・三六九
巖手	一三	△三	九	四	七	一	五	二一	二	二三	△四	九	四	九四八	△一六二	二	一一	一、一九三・八八九	一三九・六三六
青森	八	△四	六	二	二	―	六	一四	二	一六	―	八	―	三一六	△三四三	六	二	三二七・三〇〇	△二一六・一三五
山形	九	二	四	五	一	―	八	一五	―	一五	一	五	四	六一七	△二四一	三	六	六九六・二〇一	△二二八・七九九
秋田	八	一	七	一	一	―	七	一三	―	一三	―	八	―	一、〇〇〇	二八七	三	五	一、一〇六・六三六	四一〇・〇七二
京都	二〇	△八	一四	六	六	―	一四	四〇	三	四三	△四二	九	一一	一、一二六	△八三九	六	一四	九五八・九三〇	△一、五六三・七八七
大阪	四	△二	二	二	一	二	一	八	―	八	△五	三	一	六八一	△一八八	一	三	四〇五・二四〇	△一一〇・九一〇
兵庫	二四	三	一八	六	四	九	一一	五八	一五	七三	一二	九	一五	五、一六三	二、一九二	一四	一〇	六、〇〇〇・六八八	三、一六四・四三六
奈良	七	△二	四	三	三	―	四	一〇	四	一四	三	五	二	五六六	△二一六	三	四	八四三・六〇〇	四六・七一〇
三重	六	△五	六	―	三	―	三	七	二	九	△四	三	三	三一六	△五八四	一	五	一八六・九一七	△二三〇・八三〇

第7353号 本文

愛知	一一	△八	六	五	五	—	六	二〇	一	二一	△一五	一〇	一	二,七六五	△一,三七七	四	七	九二七,二〇〇	△四八六,〇〇〇
滋賀	九	△二	八	一	五	—	四	一三	二	一四	二	二	七	一,一一七	△二三	四	五	一,一八二,九〇〇	一九〇,二六〇
岐阜	八	三	二	六	四	—	四	二〇	—	二〇	八	六	二	五四二	一二九	—	八	六〇六,四〇〇	一九二,九八八
福井	二	△四	九	二	六	一	四	一七	二	一九	△四	一〇	一	八二五	△三一七	—	二	四〇二,〇〇〇	二〇六,一四二
石川	—	△二	—	—	—	—	—	—	—	—	△二	—	—	—	△二八八	四	—	—	△一七三,〇〇〇
富山	一〇	五	一〇	—	一〇	—	—	一六	二	一八	一〇	三	七	一,三一一	八六四	—	六	一,三五八,七五九	△九六一,〇八六
和歌山	一	—	—	一	—	—	一	三	—	三	二	一	—	六五	△二九五	四	一	一〇〇,〇六〇	一〇九,九四〇
鳥取	二	二	一三	—	九	一	二	一一	二	一三	一	七	五	一,八〇一	一,〇〇四	—	八	一,〇二〇,一三三	四〇二,三九三
島根	六	△七	四	二	四	—	二	二〇	—	二〇	七	六	—	五四〇	△五一	一三	六	七六三,五七二	△一〇,〇八一
岡山	一八	△六	一七	一二	一〇	—	一八	五七	五	六二	三	一九	九	二,四〇一	△三五三	八	五	二,八七七,八九六	五八二,二二五
廣島	二〇	三	一三	七	一〇	—	一〇	三五	二	三七	一	一九	一	二,七七六	一,二四三	一三	二	二,七六三,五一二	一,〇六八,九〇五
山口	一九	五	一八	一	七	—	一二	一七	一二	二八	△四	一一	八	二,四八七	四七〇	一六	六	二,八四一,五五一	一,二八〇,五三四
徳島	二六	六	二五	一	四	二	二〇	四五	一	四六	七	二〇	六	一,二八二	△三八八	四	一〇	二,一一九,五四八	五四四,四三八
香川	五	△二	二	三	—	—	五	一二	—	一一	△五	四	一	五四九	△八七七	八	一	八〇七,四六三	一,六七二,一四一
愛媛	九	△三	二	七	—	—	九	三四	—	三四	△六	六	三	九六二	△七七六	二	一	一,八二五,二一七	二〇六,七七〇
高知	六	△一五	三	三	—	—	六	一一	一	一二	△一六	四	二	六四七	△六六〇	九	四	九四八,七七三	六九,七七三
長崎	一五	三	四	一二	三	—	一二	二三	—	二三	六	一一	四	八五九	△九〇	七	六	一,一四六,五〇〇	△一二九,七〇三
福岡	一三	三	九	三	八	—	四	一五	一	一六	△六	一二	—	三,〇〇一	三四四	七	五	一,七六一,二四四	三一一,〇八三
大分	一〇	△七	一	九	六	—	四	二七	三	三〇	△二一	—	一〇	一,二七六	△四〇一	五	三	九八四,二七〇	一三九,七四二
佐賀	一八	七	一七	一	二	—	一六	一八	—	一八	七	一八	—	一,八七〇	七一八	一	一三	一,二六四,三八四	六一〇,〇〇四
熊本	二一	—	一五	六	四	一	一六	二三	六	二八	四	一三	八	二,三〇五	八二〇	一	一〇	二,五八四,七〇八	九三八,五七八
宮崎	八	一	五	三	一	—	七	一〇	—	一〇	△六	八	—	六八三	四八五	二	六	九九四,〇〇〇	三一〇,五六二
鹿兒島	二三	△一三	一九	三	一〇	—	一二	二七	三	三〇	△二六	二〇	二	二,二八八	△六八一	一七	五	二,二五三,五一一	九六四,五六〇
沖繩	五	△一	五	—	一	—	四	七	—	七	△五	一	四	六一七	一四一	—	五	五〇四,〇〇〇	△四五九,四六二
總計	六四九	七三 △一七二	四五五	一九四	二三三	三〇	三八六	一,二二四	一七〇	一,二九四	一三四 △二五〇	四二六	二三三	七二,四二六	一五,二三五 △一一,〇二一	三〇九	三四〇	七三,八五〇,五四一	一九,〇四一,二四二 △八,三〇二,〇五五

（備考）講師又ハ講習員ハ二箇所又ハ數箇所ニ跨リテ出席シタル者アレトモ各〻之ヲ一人トシテ計算セリ

〇特別資金寄附　東京盲啞學校特別資金ノ内ヘ今般愛媛縣士族櫻井義廉ヨリ金二十圓ヲ寄附セリ（文部省）

〇財政

〇金利景況　大藏省ノ調査ニ係ル本年十月中（臺灣ハ九月中）金利ノ高低左ノ如シ（△印ハ減）（大藏省）

地名	貸出金利息												預金利息											
	貸付金（年利）				當座預金貸越（百圓ニ付キ日歩）				手形割引歩合（百圓ニ付キ日歩）				定期預金（年利）				當座預金（百圓ニ付キ日歩）				貯蓄預金（年利）			
	最高	最低	平均	月末利息	最高	最低	平均	月末利息	最高	最低	平均	月末割引歩合	最高	最低	平均	月末利息	最高	最低	平均	月末利息	最高	最低	平均	月末利息
	割	割	割	割	錢	錢	錢	錢	錢	錢	錢	錢	割	割	割	割	錢	錢	錢	錢	割	割	割	割
本州中區																								
東京	一・二〇	〇・六〇	〇・八六	〇・八一	三・一〇	一・七〇	二・三一	二・三〇	三・〇〇	一・六〇	二・二〇	二・一八	〇・六五	〇・四五	〇・五四	〇・五四	一・五〇	〇・三〇	〇・九〇	〇・八九	〇・五四	〇・四三	〇・五二	〇・五二
八王子	一・二〇	〇・九〇	一・〇五	一・一五	三・三〇	二・四〇	二・九〇	三・〇〇	三・〇〇	二・三〇	二・八〇	二・八〇	〇・六五	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	一・三〇	一・二〇	一・三〇	一・三〇	—	—	—	—
横濱	一・〇六	〇・六五	〇・八七	〇・八七	二・八〇	一・九〇	二・三五	二・三四	三・〇〇	一・七〇	二・二四	二・二三	〇・六五	〇・四五	〇・五一	〇・五四	一・五〇	〇・四〇	〇・九〇	〇・九一	〇・五四	〇・五四	〇・五四	〇・五四
小田原	一・二〇	〇・七〇	一・〇〇	一・〇五	三・四〇	三・四〇	三・四〇	三・四〇	三・一〇	二・三〇	二・七〇	二・七〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇
川越	一・三〇	〇・九一	一・〇五	一・〇五	四・〇〇	二・三五	二・七九	二・八六	三・五〇	二・一〇	二・八八	二・九二	〇・五五	〇・五五	〇・五四	〇・五四	一・一〇	一・〇〇	一・〇二	一・〇二	〇・五四	〇・五四	〇・五四	〇・五四
熊谷	一・二〇	〇・八五	〇・九五	一・二〇	三・二〇	二・六〇	二・七〇	三・二〇	三・一〇	二・五〇	二・六〇	三・一〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	一・二〇	一・二〇	一・二〇	一・二〇	—	—	—	—
浦和	〇・九一	〇・八〇	〇・八六	〇・八七	—	—	—	—	二・五〇	二・〇〇	二・三〇	二・四〇	〇・五五	〇・五三	〇・五三	〇・五三	〇・八〇	〇・八〇	〇・八〇	〇・八〇	—	—	—	—
木更津	一・三〇	一・〇〇	一・一五	一・一五	三・六〇	二・八〇	三・二〇	三・二〇	三・四〇	二・六〇	三・一〇	三・一〇	〇・六五	〇・五五	〇・六〇	〇・六〇	一・三〇	〇・八二	一・一〇	一・一〇	—	—	—	—
千葉	一・二八	〇・七一	〇・九一	〇・八八	三・三〇	二・一〇	二・五五	二・四八	三・〇〇	二・〇〇	二・三〇	二・二五	〇・六〇	〇・五五	〇・五八	〇・五六	一・二〇	一・〇〇	一・一〇	一・〇〇	—	—	—	—
成田	一・五〇	〇・八〇	一・二〇	一・五〇	三・八〇	三・三〇	三・八〇	三・八〇	四・〇〇	二・五〇	三・五〇	四・〇〇	〇・六五	〇・六五	〇・六五	〇・六五	一・四〇	一・四〇	一・四〇	一・四〇	—	—	—	—
銚子	一・〇九	〇・八〇	〇・九五	〇・九五	三・〇〇	二・一〇	二・六〇	二・六〇	二・三〇	二・二〇	二・五五	二・二五	〇・五八	〇・五五	〇・五五	〇・五五	一・三〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	—	—	—	—
水戸	一・三九	〇・七〇	一・〇三	一・〇九	三・五〇	二・七〇	二・九六	二・九五	三・六〇	二・〇〇	二・七八	二・八〇	〇・六〇	〇・五五	〇・五九	〇・五九	一・二〇	〇・六〇	一・〇八	一・一〇	—	—	—	—
土浦	一・二〇	〇・九〇	一・〇三	一・〇八	三・三〇	二・六〇	二・九〇	二・九〇	三・二〇	二・三〇	二・八三	二・九〇	〇・六五	〇・六〇	〇・六三	〇・六三	一・三〇	一・二〇	一・二五	一・二五	—	—	—	—
古河	一・二〇	〇・九八	一・〇八	一・〇三	三・三〇	二・八〇	三・〇五	二・九三	三・四〇	二・六〇	三・〇〇	二・八〇	〇・六五	〇・六五	〇・六五	〇・六五	二・〇〇	一・五〇	一・七五	一・六三	—	—	—	—
宇都宮	一・一〇	〇・五〇	〇・九三	〇・九七	三・七〇	二・二〇	二・九三	二・八一	三・六〇	二・一〇	二・六九	二・七一	〇・六五	〇・六〇	〇・六一	〇・六〇	一・二〇	〇・九〇	一・〇〇	一・〇〇	〇・六三	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇
足利	一・一七	〇・九一	一・〇一	一・〇一	三・二〇	二・四〇	二・六五	二・六五	三・〇〇	二・三〇	二・四五	二・五〇	〇・七二	〇・五〇	〇・五九	〇・五九	一・二〇	一・〇〇	一・〇五	一・〇五	〇・五〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・五〇
栃木	一・〇九	〇・八四	〇・九九	〇・九九	二・八〇	二・三〇	二・六〇	二・七〇	二・八〇	二・五〇	二・七〇	二・七〇	〇・六三	〇・五二	〇・五七	〇・五七	一・四〇	〇・八〇	一・〇〇	一・〇〇	—	—	—	—
前橋	一・二〇	〇・八八	一・〇〇	〇・九七	三・〇〇	二・五〇	二・七五	二・七五	二・八〇	二・二〇	二・七七	二・六〇	〇・七〇	〇・五〇	〇・六〇	〇・六〇	一・五〇	一・〇〇	一・二五	一・二五	—	—	—	—
高崎	一・二八	〇・六九	〇・九四	〇・九九	三・〇〇	二・〇〇	二・五八	二・七〇	三・三〇	二・二〇	二・六〇	二・六五	〇・七五	〇・五〇	〇・五八	〇・五五	一・三〇	一・一〇	一・一八	一・一〇	〇・五四	〇・五四	〇・五四	〇・五四
桐生	一・〇六	〇・八八	〇・九五	〇・九五	二・九〇	二・五〇	二・六〇	二・六〇	二・八〇	二・四〇	二・五〇	二・五〇	〇・五五	〇・五〇	〇・五五	〇・五五	一・一〇	〇・九〇	〇・九〇	〇・九〇	—	—	—	—
館林	一・二〇	〇・九〇	一・〇〇	一・〇〇	二・九〇	二・三〇	二・六〇	二・六〇	三・〇〇	二・三〇	二・六〇	二・六〇	〇・六五	〇・六〇	〇・六三	〇・六三	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	—	—	—	—
伊勢崎	一・一三	〇・八八	〇・九五	〇・九五	三・一〇	二・五〇	二・六〇	二・六〇	三・〇〇	二・三〇	二・四〇	二・四〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	一・二〇	一・二〇	一・二〇	一・二〇	〇・五一	〇・五一	〇・五一	〇・五一
長野	一・九三	一・〇五	一・一二	一・五二	三・二〇	二・六〇	二・八八	二・九三	三・〇〇	二・六〇	二・九〇	二・九〇	〇・六〇	〇・五五	〇・五八	〇・六四	一・二〇	一・〇〇	一・一〇	一・一五	〇・六六	〇・六〇	〇・六三	〇・六三
上田	一・二〇	〇・九五	一・一〇	一・〇九	三・一〇	二・八〇	二・八七	二・八五	三・三〇	二・六〇	二・八七	二・八五	〇・六〇	〇・五五	〇・五八	〇・五八	一・五〇	一・〇〇	一・三五	一・三五	〇・六〇	〇・六八	〇・六〇	〇・六〇
松本	一・四五	一・〇〇	一・二八	一・三二	三・八〇	三・二〇	三・五八	三・六〇	三・九〇	三・一〇	三・五四	三・六〇	〇・七〇	〇・六〇	〇・六三	〇・六三	一・二〇	一・二〇	一・二〇	一・二〇	〇・四四	〇・四四	〇・四四	〇・四四
飯田	一・一〇	〇・八〇	一・〇〇	一・〇〇	三・〇〇	三・〇〇	三・〇〇	三・〇〇	三・三〇	二・六〇	二・九〇	三・〇〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・五〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	—	—	—	—
甲府	一・〇九	〇・八九	〇・九六	〇・九八	二・七〇	二・二〇	二・四四	二・四五	四・〇〇	二・二〇	三・一一	三・一〇	〇・六五	〇・五五	〇・五九	〇・五九	一・二〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	〇・六〇	〇・六八	〇・六〇	〇・六〇
靜岡	一・〇五	〇・八四	〇・九三	〇・九一	二・六〇	二・二〇	二・四〇	二・三八	二・五〇	二・一〇	二・三三	二・三二	〇・六五	〇・五五	〇・六一	〇・六一	一・四〇	〇・六〇	一・一〇	一・一〇	〇・四八	〇・四八	〇・四八	〇・四八
濱松	一・〇〇	〇・八四	〇・八九	〇・九〇	二・八〇	二・四〇	二・五〇	二・五三	三・〇〇	二・二〇	二・四五	二・五三	〇・七五	〇・六〇	〇・六六	〇・六六	一・八〇	一・一〇	一・三五	一・三三	—	—	—	—
沼津	〇・九五	〇・八〇	〇・八五	〇・八五	二・七〇	二・五〇	二・六〇	二・六〇	二・三〇	二・一〇	二・二〇	二・二〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	〇・五四	〇・五四	〇・五四	〇・五四
二俣	一・〇〇	〇・九〇	一・〇〇	一・〇〇	三・〇〇	二・六〇	二・八〇	二・八〇	二・八〇	二・四〇	二・六〇	二・六〇	〇・七〇	〇・七〇	〇・七〇	〇・七〇	一・六〇	一・二〇	一・四〇	一・四〇	—	—	—	—
掛川	〇・九五	〇・八五	〇・九〇	〇・九〇	二・六〇	二・三〇	二・五〇	二・五〇	二・六〇	二・三〇	二・四〇	二・四〇	〇・七〇	〇・五〇	〇・六五	〇・六三	一・一〇	一・〇〇	一・〇〇	一・一〇	〇・五四	〇・五四	〇・五四	〇・五四
藤枝	一・一〇	〇・九〇	一・〇〇	一・〇〇	二・八〇	二・三〇	二・五〇	二・六〇	二・八〇	二・二〇	二・五〇	二・六〇	〇・七〇	〇・六〇	〇・六五	〇・六五	一・三〇	一・〇〇	一・一〇	一・一〇	—	—	—	—
名古屋	一・〇〇	〇・七三	〇・八三	〇・八一	二・七〇	二・〇〇	二・三二	二・二八	二・七〇	一・九五	二・一七	二・一八	〇・六七	〇・四三	〇・五二	〇・五二	一・二〇	〇・八〇	〇・八五	〇・八四	〇・五一	〇・五一	〇・五一	〇・五一
豐橋	—	—	—	—	三・一〇	二・二〇	二・六〇	二・四八	三・〇〇	二・一〇	二・三五	二・二六	〇・五五	〇・五〇	〇・五四	〇・五四	〇・九〇	〇・九〇	〇・九〇	〇・九〇	—	—	—	—
岡崎	一・〇〇	〇・八五	〇・九〇	〇・九〇	二・七〇	二・二〇	二・四五	二・五〇	二・五〇	二・一〇	二・三〇	二・三〇	〇・五五	〇・五二	〇・五四	〇・五五	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	—	—	—	—
龜崎	〇・九五	〇・七七	〇・八〇	〇・八四	二・六〇	二・一〇	二・三〇	二・三〇	二・四〇	二・〇〇	二・二〇	二・二〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・九〇	〇・九〇	〇・九〇	〇・九〇	—	—	—	—
一宮	〇・九五	〇・八〇	〇・八五	〇・八五	二・六〇	二・三〇	二・四〇	二・四〇	二・五〇	二・二〇	二・三〇	二・三〇	〇・六五	〇・五五	〇・五五	〇・五五	一・三〇	〇・八〇	〇・八〇	〇・八〇	〇・五五	〇・四八	〇・四八	〇・四八
津	一・〇二	〇・七七	〇・八六	〇・八五	三・〇〇	二・〇〇	二・三七	二・三三	二・七〇	一・九〇	二・一五	二・一七	〇・五〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・八〇	〇・八〇	〇・八〇	〇・八〇	〇・五四	〇・五四	〇・五四	〇・五四
四日市	〇・八八	〇・八〇	〇・八三	〇・八二	二・五〇	二・三〇	二・四〇	二・三八	二・四〇	二・〇〇	二・二〇	二・一五	〇・五五	〇・五〇	〇・五三	〇・五三	〇・八〇	〇・六〇	〇・八〇	〇・八〇	〇・五四	〇・五四	〇・五四	〇・五四
松阪	一・〇二	〇・八〇	〇・九五	〇・九五	三・〇〇	二・三〇	二・五〇	二・五〇	二・九〇	二・一〇	二・四五	二・五〇	〇・六五	〇・五三	〇・五六	〇・五四	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	—	—	—	—
上野	一・〇〇	〇・七六	〇・九五	〇・九五	二・六〇	二・六〇	二・六〇	二・六〇	二・七〇	一・九〇	二・五〇	二・五〇	〇・五五	〇・五〇	〇・五五	〇・五五	〇・九〇	〇・九〇	〇・九〇	〇・九〇	—	—	—	—
桑名	〇・八四	〇・七七	〇・八〇	〇・八〇	二・四〇	二・二〇	二・三〇	二・三〇	二・三〇	二・〇〇	二・二〇	二・二〇	〇・五五	〇・五五	〇・五五	〇・五五	〇・八〇	〇・八〇	〇・八〇	〇・八〇	—	—	—	—
山田	一・〇八	〇・八一	〇・八八	〇・八八	二・九〇	二・一〇	二・四〇	二・四〇	二・九〇	二・一〇	二・五〇	二・五〇	〇・五三	〇・五三	〇・五三	〇・五三	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	〇・三六	〇・三六	〇・三六	〇・三六
尾鷲	—	—	—	—	三・九〇	二・五〇	二・九〇	二・九〇	三・七〇	二・一〇	二・九〇	二・九〇	〇・七〇	〇・五五	〇・六〇	〇・六〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇
岐阜	〇・九五	〇・七三	〇・八四	〇・八四	二・九〇	二・三〇	二・五〇	二・五〇	二・三〇	一・九〇	二・一〇	二・一〇	〇・五五	〇・五〇	〇・五五	〇・五五	一・〇〇	〇・七〇	一・〇〇	一・〇〇	〇・五二	〇・五二	〇・五二	〇・五二
高山	一・二〇	〇・八〇	一・〇〇	一・〇〇	三・〇〇	三・〇〇	三・〇〇	三・〇〇	三・三〇	二・五〇	三・〇〇	三・〇〇	〇・五五	〇・五五	〇・五五	〇・五五	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	〇・五四	〇・五四	〇・五四	〇・五四
八幡	一・二〇	一・〇〇	一・二〇	一・二〇	四・〇〇	二・五〇	四・〇〇	四・〇〇	四・〇〇	二・四〇	四・〇〇	四・〇〇	〇・六五	〇・六五	〇・六五	〇・六五	一・六〇	一・五〇	一・五〇	一・五〇	—	—	—	—
大垣	〇・九〇	〇・八〇	〇・八六	〇・八六	三・〇〇	二・四〇	二・七〇	二・五五	二・五〇	二・二〇	二・三〇	二・三〇	〇・六八	〇・五五	〇・六二	〇・五九	一・九〇	一・〇〇	一・四〇	一・二〇	—	—	—	—
彦根	〇・八八	〇・七三	〇・八〇	〇・八〇	二・六〇	二・二〇	二・三三	二・三〇	二・四〇	二・〇三	二・一五	二・一七	〇・五五	〇・五五	〇・五五	〇・五五	〇・七〇	〇・七〇	〇・七〇	〇・七〇	〇・四八	〇・四八	〇・四八	〇・四八
大津	〇・九一	〇・七六	〇・八三	〇・七八	二・八〇	二・三〇	二・四一	二・三〇	二・六〇	二・〇〇	二・二一	二・一三	〇・五五	〇・五五	〇・五五	〇・五五	〇・七〇	〇・七〇	〇・七〇	〇・七〇	〇・四八	〇・四八	〇・四八	〇・四八
長濱	〇・八四	〇・七三	〇・七九	〇・八〇	二・七〇	二・〇五	二・一八	二・二五	二・四〇	二・〇〇	二・一〇	二・一〇	〇・五五	〇・五〇	〇・五一	〇・五〇	一・一〇	〇・八〇	一・〇〇	〇・九〇	〇・四〇	〇・三七	〇・四〇	〇・四〇
福井	一・〇二	〇・七五	〇・九四	〇・九四	三・〇〇	二・一〇	二・六〇	二・六〇	三・〇〇	二・〇〇	二・五〇	二・五三	〇・六五	〇・五〇	〇・五五	〇・五七	一・〇〇	〇・九〇	〇・九三	〇・九三	〇・五四	〇・五四	〇・五四	〇・五四
敦賀	一・〇二	〇・七三	〇・九三	〇・九五	三・一〇	二・一〇	二・六〇	二・六〇	二・七〇	二・〇〇	二・五〇	二・五〇	〇・五五	〇・五〇	〇・五二	〇・五二	〇・八〇	〇・八〇	〇・八〇	〇・八〇	〇・五三	〇・五三	〇・五三	〇・五三
小濱	〇・九七	〇・八七	〇・九三	〇・九七	二・六〇	二・六〇	二・六〇	二・六〇	二・五〇	二・三〇	二・四〇	二・五〇	〇・五五	〇・五五	〇・五五	〇・五五	〇・八〇	〇・八〇	〇・八〇	〇・八〇	〇・五三	〇・五三	〇・五三	〇・五三
武生	一・〇〇	〇・九〇	〇・九五	〇・九五	三・〇〇	二・六〇	二・八〇	二・八〇	二・八〇	二・六〇	二・八〇	二・八〇	〇・五五	〇・五五	〇・五五	〇・五五	〇・九〇	〇・九〇	〇・九〇	〇・九〇	—	—	—	—
金澤	一・二八	〇・七七	〇・九三	〇・九三	三・三〇	二・三〇	二・五八	二・六〇	三・〇〇	二・一〇	二・四五	二・四八	〇・七五	〇・五五	〇・五七	〇・五五	一・〇〇	〇・八〇	〇・八三	〇・八三	〇・五四	〇・五四	〇・五四	〇・五四
七尾	一・一三	〇・九一	一・〇二	一・〇〇	三・四〇	二・八〇	三・一〇	三・一〇	三・一〇	二・五〇	二・八〇	二・八〇	〇・五五	〇・五五	〇・五五	〇・五五	一・一〇	〇・九〇	一・〇〇	一・〇〇	—	—	—	—

第7353号 本文

地名	貸出金利息												預金利息											
	貸付金（年利）				當座預金貸越（百圓ニ付キ日歩）				手形割引歩合（百圓ニ付キ日歩）				定期預金（年利）				當座預金（百圓ニ付キ日歩）				貯蓄預金（年利）			
	最高	最低	平均	月末利息	最高	最低	平均	月末利息	最高	最低	平均	月末割引歩合	最高	最低	平均	月末利息	最高	最低	平均	月末利息	最高	最低	平均	月末利息
	割	割	割	割	錢	錢	錢	錢	錢	錢	錢	錢	割	割	割	割	錢	錢	錢	錢	割	割	割	割
大聖寺	一・〇〇	〇・九〇	〇・九五	〇・九五	三・一〇	二・五〇	二・八〇	二・八〇	二・九〇	二・四〇	二・六五	二・七〇	〇・六〇	〇・五〇	〇・五五	〇・五五	〇・八〇	〇・八〇	〇・八〇	〇・八〇	—	—	—	—
富山	一・〇六	〇・九一	一・〇二	一・〇三	三・〇〇	二・七〇	二・八〇	二・八三	二・七〇	二・四〇	二・六七	二・七〇	〇・五四	〇・五三	〇・五三	〇・五三	一・二〇	〇・八〇	一・〇三	一・一〇	〇・五四	〇・五四	〇・五四	〇・五四
高岡	一・二〇	〇・九九	一・〇七	一・〇八	二・九〇	二・九〇	二・九〇	二・九〇	二・九〇	二・二〇	二・六八	二・七七	〇・五二	〇・五〇	〇・五二	〇・五二	一・二〇	一・〇〇	一・二〇	一・二〇	〇・四五	〇・四五	〇・四五	〇・四五
魚津	一・一五	一・〇五	一・一〇	一・一〇	三・二〇	二・七〇	三・〇〇	三・〇〇	二・七五	二・五〇	二・五五	二・六〇	〇・五三	〇・五三	〇・五三	〇・五三	一・二〇	〇・四〇	一・一〇	一・一〇	—	—	—	—
伏木	一・一七	一・〇二	一・一〇	一・〇六	三・〇〇	二・八〇	二・九〇	二・八五	—	—	—	—	〇・五八	〇・五三	〇・五六	〇・五五	一・三〇	一・三〇	一・三〇	一・三〇	—	—	—	—
平均	一・一一	〇・八三	〇・九八	〇・九八	三・〇五	二・四四	二・七一	二・七二	二・九四	二・二二	二・六〇	二・六一	〇・六一	〇・五四	〇・五七	〇・五七	一・一七	〇・九四	一・〇五	一・〇六	〇・五三	〇・五二	〇・五二	〇・五二
前月平均	一・一一	〇・八四	〇・九七	〇・九八	三・〇八	二・四五	二・七三	二・七四	二・九九	二・二五	二・六〇	二・六二	〇・六一	〇・五五	〇・五七	〇・五七	一・一八	〇・九四	一・〇五	一・〇五	〇・五三	〇・五二	〇・五三	〇・五三
前年同月平均	一・〇八	〇・八〇	〇・九四	〇・九五	三・〇〇	二・三九	二・六九	二・六八	二・八八	二・〇七	二・四八	二・六〇	〇・六〇	〇・五五	〇・五七	〇・五七	一・一六	〇・九二	一・〇三	一・〇四	〇・五四	〇・五三	〇・五四	〇・五四
前月比較増減	—	△〇・〇一	〇・〇一	—	△〇・〇三	△〇・〇一	△〇・〇二	△〇・〇二	△〇・〇五	△〇・〇三	—	△〇・〇一	—	△〇・〇一	—	—	〇・〇一	—	—	〇・〇一	—	—	△〇・〇一	△〇・〇一
前年同月比較増減	〇・〇三	〇・〇三	〇・〇四	〇・〇三	〇・〇五	〇・〇五	〇・〇二	〇・〇四	〇・〇六	〇・一五	〇・一二	〇・〇一	〇・〇一	△〇・〇一	—	—	〇・〇一	〇・〇二	〇・〇二	〇・〇二	△〇・〇一	△〇・〇一	△〇・〇二	△〇・〇二
本州北區																								
新潟	〇・八八	〇・八一	〇・八四	〇・八六	二・四〇	二・四〇	二・四〇	二・四〇	二・四〇	二・二〇	二・二八	二・三〇	〇・五七	〇・五五	〇・五六	〇・五六	〇・八〇	〇・八〇	〇・八〇	〇・八〇	〇・五三	〇・五三	〇・五三	〇・五三
長岡	〇・九九	〇・八八	〇・九五	〇・九五	二・七〇	二・五〇	二・六〇	二・六〇	二・六〇	二・三〇	二・五〇	二・五〇	〇・五五	〇・五五	〇・五五	〇・五五	〇・八〇	〇・八〇	〇・八〇	〇・八〇	〇・五三	〇・五三	〇・五三	〇・五三
高田	一・二〇	一・二〇	一・二〇	一・二〇	三・三〇	三・三〇	三・三〇	三・三〇	三・二〇	三・〇〇	三・〇〇	三・二〇	〇・六〇	〇・五五	〇・六〇	〇・六〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	—	—	—	—
新發田	〇・九五	〇・九五	〇・九五	〇・九五	二・六〇	二・六〇	二・六〇	二・六〇	二・七〇	二・七〇	二・七〇	二・七〇	〇・五五	〇・五五	〇・五五	〇・五五	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	〇・三六	〇・三六	〇・三六	〇・三六
柏崎	一・一〇	〇・九一	一・〇二	一・一〇	三・〇〇	三・〇〇	三・〇〇	三・〇〇	三・〇〇	二・〇〇	二・七〇	二・八〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	—	—	—	—
小千谷	一・二〇	〇・九一	一・一〇	一・一〇	二・九〇	二・六〇	二・八〇	二・八〇	—	—	—	—	〇・五七	〇・五七	〇・五七	〇・五七	一・二〇	一・二〇	一・二〇	一・二〇	〇・五七	〇・五七	〇・五七	〇・五七
相川	一・四〇	一・四〇	一・四〇	一・四〇	四・〇〇	四・〇〇	四・〇〇	四・〇〇	四・〇〇	三・八〇	三・八〇	三・八〇	〇・六五	〇・六五	〇・六五	〇・六五	一・四〇	一・四〇	一・四〇	一・四〇	〇・六二	〇・六二	〇・六二	〇・六二
福島	一・二〇	〇・八五	一・〇〇	一・〇〇	三・四〇	二・二〇	二・七〇	二・七三	三・二〇	二・二〇	二・六七	二・六七	〇・七五	〇・五〇	〇・五九	〇・六一	一・四〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	〇・六五	〇・五五	〇・六〇	〇・五八
三春	一・二八	一・〇〇	一・二八	一・一四	三・五〇	二・八〇	三・五〇	三・一五	三・二〇	二・八〇	三・〇〇	二・九〇	〇・七〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	一・三〇	一・〇〇	一・三〇	一・一五	—	—	—	—
若松	一・一七	一・〇〇	一・〇五	一・〇五	三・二〇	二・七〇	三・〇〇	三・〇〇	三・一〇	二・六〇	二・八五	二・八五	〇・六五	〇・五五	〇・六〇	〇・六〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	—	—	—	—
梁川	一・二八	一・二〇	一・二三	一・二三	三・五〇	三・〇〇	三・二〇	三・二〇	三・五〇	三・〇〇	三・二〇	三・二〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	一・二〇	一・〇〇	一・一〇	一・一〇	—	—	—	—
郡山	一・二〇	〇・八〇	〇・九〇	一・〇〇	三・二〇	二・六〇	二・八〇	二・九〇	三・〇〇	二・四〇	二・六〇	二・八〇	〇・六〇	〇・五五	〇・五七	〇・六〇	一・〇〇	〇・八〇	〇・九〇	一・〇〇	—	—	—	—
平	一・四六	一・一〇	一・二八	一・〇一	四・〇〇	三・〇〇	三・六〇	三・七〇	三・八〇	三・〇〇	三・〇〇	三・〇〇	〇・七〇	〇・六〇	〇・六五	〇・六五	一・八〇	一・〇〇	一・二〇	一・三〇	—	—	—	—
仙臺	一・二八	〇・九一	一・〇七	一・〇七	三・二〇	一・九〇	三・〇〇	二・九〇	三・二〇	二・〇〇	二・七三	二・七七	〇・七〇	〇・五五	〇・六三	〇・六三	一・五〇	一・〇〇	一・〇七	一・〇七	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇
白石	一・二八	〇・八〇	一・一〇	一・〇〇	三・五〇	二・五〇	三・〇〇	二・八〇	三・五〇	二・二〇	三・〇〇	二・七〇	〇・七五	〇・六〇	〇・六五	〇・六五	一・六〇	一・三〇	一・四〇	一・四〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇
石ノ巻	一・二七	〇・八〇	一・一〇	一・一〇	四・〇〇	二・二〇	三・一〇	三・一〇	三・五〇	二・一〇	二・五〇	二・五〇	〇・七〇	〇・六二	〇・六五	〇・六五	一・七〇	一・二〇	一・五〇	一・二〇	—	—	—	—
山形	一・〇五	〇・九三	〇・九五	一・〇二	二・九〇	二・九〇	二・九〇	二・九〇	二・五〇	二・五〇	二・五〇	二・五〇	〇・七〇	〇・五五	〇・六〇	〇・五九	一・五〇	一・一〇	一・二五	一・二三	—	—	—	—
米澤	一・〇二	一・〇二	一・〇二	一・〇二	二・七〇	二・七〇	二・七〇	二・七〇	二・七〇	二・七〇	二・七〇	二・七〇	〇・五五	〇・五五	〇・五五	〇・五五	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	—	—	—	—
酒田	一・〇九	〇・九四	一・〇一	一・〇〇	三・五〇	二・七〇	二・八五	二・八五	三・五〇	二・六〇	二・四二	二・八五	〇・六〇	〇・五五	〇・五八	〇・五八	一・三〇	一・一〇	一・二〇	一・二〇	〇・六六	〇・六六	〇・六六	〇・六六
鶴岡	一・一〇	〇・九五	〇・九五	一・〇〇	二・八〇	二・六〇	二・六〇	二・六〇	二・七〇	二・五〇	二・六〇	二・六〇	〇・五五	〇・五五	〇・五五	〇・五五	一・二〇	一・二〇	一・二〇	一・二〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇
秋田	一・三〇	〇・九〇	一・一〇	一・〇五	三・五〇	二・三〇	二・八七	二・八一	三・五〇	二・四〇	二・八二	二・七五	〇・七〇	〇・五〇	〇・六二	〇・六二	一・五〇	一・〇〇	一・三三	一・三三	〇・六五	〇・六四	〇・六五	〇・六五
能代	一・四六	〇・九八	一・二〇	一・二〇	四・〇〇	二・六〇	三・〇〇	三・〇〇	四・〇〇	二・八〇	三・〇〇	三・〇〇	〇・七〇	〇・六〇	〇・七〇	〇・七〇	一・四〇	一・四〇	一・四〇	一・四〇	〇・六四	〇・六四	〇・六四	〇・六四
横手	一・一六	〇・九八	一・〇五	一・〇五	三・四〇	二・五〇	二・八〇	二・八〇	三・〇〇	二・五〇	二・九〇	二・九〇	〇・六五	〇・五五	〇・六〇	〇・六〇	一・四〇	一・二〇	一・三〇	一・三〇	—	—	—	—
土崎	一・二四	一・〇一	一・二〇	一・二〇	三・四〇	二・七〇	三・〇〇	三・三〇	三・四〇	二・七〇	二・八〇	三・〇〇	〇・六五	〇・六五	〇・六五	〇・六五	一・四〇	一・四〇	一・四〇	一・四〇	〇・六五	〇・六五	〇・六五	〇・六五
盛岡	一・〇九	〇・八〇	〇・九六	一・〇一	三・六〇	二・三〇	二・九三	三・〇〇	三・六〇	二・四五	二・九〇	三・〇〇	〇・六〇	〇・五五	〇・五七	〇・五八	一・六〇	一・一〇	一・二五	一・三五	〇・五五	〇・五五	〇・五五	〇・五五
一ノ關	一・五三	〇・九一	一・四六	一・四六	四・四〇	二・八〇	四・二〇	四・二〇	四・二〇	二・七〇	四・〇〇	四・〇〇	〇・七五	〇・七〇	〇・七〇	〇・七五	一・八〇	一・八〇	一・八〇	一・八〇	—	—	—	—
青森	一・四六	〇・九〇	一・一二	一・一八	三・六〇	二・〇〇	三・〇三	三・二四	四・〇〇	二・一〇	三・〇〇	三・〇七	〇・七一	〇・五五	〇・六〇	〇・五八	一・五〇	一・〇〇	一・〇五	一・一三	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇
弘前	一・三一	一・〇九	一・一八	一・一九	三・三〇	三・〇〇	三・二五	三・二五	四・三〇	三・〇〇	三・四三	二・五三	〇・八五	〇・六〇	〇・六四	〇・六七	一・五〇	一・〇〇	一・二五	一・二五	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇
八戸	一・二四	一・二〇	一・二三	一・二〇	四・〇〇	三・〇〇	三・四〇	三・四〇	三・五〇	二・六〇	三・二〇	三・二〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	一・二〇	一・二〇	一・二〇	一・二〇	—	—	—	—
平均	一・二一	〇・九七	一・一〇	一・〇九	三・三六	二・六六	三・〇四	三・〇四	三・三二	二・五七	二・八九	二・八九	〇・六五	〇・五八	〇・六一	〇・六一	一・三一	一・一一	一・二〇	一・一九	〇・五九	〇・五八	〇・五九	〇・五八
前月平均	一・二三	〇・九七	一・〇九	一・一一	三・三六	二・六九	三・〇四	三・〇四	三・三一	二・五六	二・九六	二・九七	〇・六六	〇・五八	〇・六一	〇・六一	一・三一	一・一一	一・二〇	一・一九	〇・六一	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇
前年同月平均	一・二七	〇・九九	一・一二	一・一三	三・四九	二・八五	三・一八	三・一八	三・三八	二・六七	三・〇四	三・〇七	〇・六七	〇・五九	〇・六三	〇・六三	一・三七	一・一七	一・二七	一・二七	〇・六一	〇・六〇	〇・六一	〇・六一
前月比較増減	△〇・〇二	—	〇・〇一	△〇・〇二	—	△〇・〇三	—	—	〇・〇一	〇・〇一	△〇・〇七	△〇・〇八	△〇・〇一	—	—	—	—	—	—	—	△〇・〇二	△〇・〇二	△〇・〇一	△〇・〇二
前年同月比較増減	△〇・〇六	△〇・〇二	△〇・〇二	△〇・〇四	△〇・一三	△〇・一九	△〇・一四	△〇・一四	△〇・〇六	△〇・一〇	△〇・一五	△〇・一八	△〇・〇二	△〇・〇一	△〇・〇二	△〇・〇二	△〇・〇六	△〇・〇六	△〇・〇七	△〇・〇八	△〇・〇二	△〇・〇二	△〇・〇二	△〇・〇三
本州西區																								
京都	一・二〇	〇・六五	〇・八六	〇・八六	三・三〇	二・〇〇	二・三六	二・三四	三・〇〇	一・七五	二・一八	二・一八	〇・六二	〇・五五	〇・五六	〇・五六	一・〇〇	〇・六〇	〇・六三	〇・六四	〇・五一	〇・五一	〇・五一	〇・五一
伏見	一・二八	〇・七三	一・〇一	一・〇一	三・〇〇	二・五〇	二・七五	二・七五	三・一〇	二・〇〇	二・五五	二・五五	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	—	—	—	—
大阪	一・一〇	〇・六六	〇・八八	〇・八四	三・五〇	一・六〇	二・二二	二・二〇	三・三〇	一・四〇	二・一〇	二・一一	〇・六五	〇・五〇	〇・五四	〇・五七	一・一〇	〇・三〇	〇・五三	〇・五一	〇・五一	〇・四五	〇・四九	〇・四九
堺	一・〇〇	〇・八〇	〇・八七	〇・八六	二・六〇	二・二〇	二・三五	二・三〇	二・五〇	二・〇〇	二・一八	二・一七	〇・六〇	〇・五五	〇・五八	〇・五九	〇・八〇	〇・八〇	〇・八〇	〇・八〇	—	—	—	—
岸和田	一・〇八	〇・七三	〇・八七	〇・八〇	二・七〇	二・三〇	二・五一	二・四〇	三・〇〇	一・九五	二・三一	二・一〇	〇・五五	〇・五〇	〇・五一	〇・五五	〇・八〇	〇・三〇	〇・七〇	〇・八〇	—	—	—	—
奈良	一・三一	〇・七〇	一・〇三	〇・九八	三・二〇	一・八〇	二・六一	二・六五	四・〇〇	一・八〇	二・五四	二・六五	〇・五五	〇・五五	〇・五五	〇・五五	〇・八〇	〇・八〇	〇・八〇	〇・八〇	〇・五一	〇・五一	〇・五一	〇・五一
八木	一・〇二	〇・七三	〇・八七	〇・八七	三・一〇	二・一〇	二・五〇	二・五〇	二・七〇	二・二〇	二・四〇	二・四〇	〇・六〇	〇・五五	〇・五七	〇・六〇	〇・八〇	〇・八〇	〇・八〇	〇・八〇	—	—	—	—
郡山	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	二・八〇	二・六〇	二・七〇	二・六〇	三・二〇	一・九〇	二・六四	三・〇〇	〇・五五	〇・五五	〇・五五	〇・五五	〇・九〇	〇・九〇	〇・九〇	〇・九〇	—	—	—	—
和歌山	〇・九九	〇・八〇	〇・八七	〇・八八	三・〇〇	二・三〇	二・四八	二・五三	二・七〇	二・〇〇	二・三一	二・三五	〇・六二	〇・五〇	〇・五一	〇・五一	一・〇〇	〇・八〇	〇・九三	〇・九三	〇・五三	〇・五三	〇・五三	〇・五三
新宮	一・四六	一・一〇	一・二〇	一・一五	四・〇〇	三・七〇	三・八〇	三・七五	三・八〇	二・九〇	三・三〇	三・一〇	〇・六五	〇・六五	〇・六五	〇・六五	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	〇・七〇	〇・七〇	〇・七〇	〇・七〇
田邊	一・〇〇	〇・八六	〇・九四	〇・九四	二・九〇	二・五〇	二・七〇	二・七〇	二・七〇	二・三〇	二・五〇	二・五〇	〇・五二	〇・五二	〇・五二	〇・五三	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	—	—	—	—
神戸	一・二〇	〇・六〇	〇・八七	〇・八七	三・五〇	二・〇〇	二・三八	二・三九	三・五〇	一・六〇	二・二一	二・二四	〇・六〇	〇・四五	〇・五二	〇・五二	一・〇〇	〇・三〇	〇・五五	〇・五五	〇・五七	〇・五七	〇・五七	〇・五七
姫路	〇・九五	〇・八〇	〇・八六	〇・八八	二・七〇	二・四〇	二・七〇	二・七〇	二・五〇	二・一五	二・三四	二・三八	〇・五五	〇・四五	〇・五二	〇・五〇	〇・八〇	〇・五〇	〇・八〇	〇・八〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・五〇
明石	〇・九〇	〇・八〇	〇・八五	〇・八五	二・七〇	二・三〇	二・五〇	二・五〇	二・五〇	一・七〇	二・一〇	二・一〇	〇・六五	〇・六〇	〇・六三	〇・六〇	〇・八〇	〇・八〇	〇・八〇	〇・八〇	—	—	—	—
西宮	一・二〇	〇・八〇	〇・九〇	一・〇〇	三・五〇	二・五〇	三・二〇	三・二〇	三・五〇	二・五〇	三・〇〇	三・二〇	〇・六五	〇・六〇	〇・六三	〇・六〇	〇・八〇	〇・八〇	〇・八〇	〇・八〇	—	—	—	—
出石	一・二〇	〇・九〇	〇・九八	一・〇〇	三・二〇	三・〇〇	三・〇〇	三・〇〇	三・三〇	二・四〇	二・五〇	三・〇〇	〇・六五	〇・五〇	〇・六〇	〇・六〇	一・五〇	〇・七〇	一・〇〇	一・〇〇	—	—	—	—
篠山	一・二六	一・二〇	一・二三	一・二〇	三・五〇	三・二〇	三・四〇	三・五〇	三・四〇	三・〇〇	三・二〇	三・二〇	〇・七〇	〇・六五	〇・六八	〇・六八	一・三〇	一・〇〇	一・一〇	一・一〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇
岡山	〇・九九	〇・七三	〇・八四	〇・八四	二・六〇	二・二〇	二・三七	二・四一	二・五〇	二・一〇	二・二八	二・二五	〇・六〇	〇・五〇	〇・五二	〇・五〇	一・三〇	〇・八〇	〇・九二	〇・八〇	〇・五三	〇・三六	〇・四五	〇・四五
高梁	一・二〇	〇・九〇	〇・九七	一・〇〇	三・七〇	三・〇〇	三・五〇	三・五五	三・五〇	二・七〇	三・〇八	三・二五	〇・六〇	〇・五五	〇・五八	〇・五八	一・二〇	一・〇〇	一・一〇	一・一〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇
津山	一・〇〇	〇・九三	〇・九六	〇・九四	三・二〇	二・六〇	二・七五	二・六〇	三・〇〇	二・五〇	二・八〇	二・六〇	〇・五五	〇・五五	〇・五五	〇・五五	〇・八〇	〇・八〇	〇・八〇	〇・八〇	—	—	—	—
玉島	—	—	—	—	二・七〇	二・二〇	二・五〇	二・六〇	二・七〇	二・二〇	二・四〇	二・五〇	〇・五五	〇・五五	〇・五五	〇・五五	〇・八〇	〇・八〇	〇・八〇	〇・八〇	〇・五四	〇・五四	〇・五四	〇・五四
倉敷	〇・九一	〇・八七	〇・九〇	〇・九一	二・六〇	二・三〇	二・四五	二・四〇	二・四〇	二・〇〇	二・二九	二・三〇	〇・五五	〇・五五	〇・五五	〇・五五	〇・八〇	〇・八〇	〇・八〇	〇・八〇	〇・五四	〇・五四	〇・五四	〇・五四
廣島	一・〇八	〇・七三	〇・九四	〇・八五	三・〇〇	二・二〇	二・四八	二・四四	三・〇〇	二・〇〇	二・四二	二・四三	〇・五五	〇・五〇	〇・五五	〇・五五	〇・九〇	〇・六〇	〇・七七	〇・七八	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇	〇・六〇
尾道	〇・八二	〇・六九	〇・七六	〇・七六	二・七〇	二・三〇	二・五〇	二・五〇	二・六〇	一・八〇	二・三一	二・三〇	〇・五五	〇・五〇	〇・五一	〇・五一	〇・七〇	〇・七〇	〇・七〇	〇・七〇	—	—	—	—
福山	一・一〇	〇・八八	〇・九八	〇・九八	三・三〇	二・四〇	二・七〇	二・七〇	三・〇〇	二・三〇	二・五五	二・五五	〇・七〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・五〇	一・八〇	〇・八〇	〇・八〇	〇・八〇	〇・三六	〇・三六	〇・三六	〇・三六
山口	〇・九七	〇・八四	〇・九〇	〇・九〇	二・八〇	二・五〇	二・六〇	二・五〇	二・七〇	二・四〇	二・五〇	二・五〇	〇・六〇	〇・五〇	〇・五三	〇・五三	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	—	—	—	—
下ノ關	〇・八四	〇・六九	〇・七八	〇・八〇	二・六〇	二・二〇	二・三〇	二・三〇	二・五〇	二・〇〇	二・二五	二・二五	〇・五五	〇・五五	〇・五五	〇・五五	〇・八〇	〇・八〇	〇・八〇	〇・八〇	〇・四四	〇・四四	〇・四四	〇・四四
萩	一・一六	〇・九一	〇・九九	〇・九九	三・二〇	二・八〇	二・七〇	二・七〇	二・八〇	二・〇〇	二・五〇	二・五〇	〇・五五	〇・五五	〇・五五	〇・五五	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	—	—	—	—
松江	一・〇九	〇・八〇	〇・九六	〇・九八	三・〇〇	二・四〇	二・七九	二・八〇	二・八〇	二・二〇	二・五一	二・五七	〇・六五	〇・五〇	〇・五六	〇・五五	一・一〇	〇・八〇	一・〇一	一・〇〇	〇・五一	〇・五一	〇・五一	〇・五一
濱田	一・三八	一・〇〇	一・一五	一・二〇	三・八〇	三・五〇	三・八〇	三・八〇	三・〇〇	三・〇〇	三・〇〇	三・〇〇	〇・五五	〇・五五	〇・五五	〇・五五	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	—	—	—	—
津和野	一・二〇	一・〇〇	一・二〇	一・二〇	四・三〇	四・三〇	四・三〇	四・三〇	—	—	—	—	〇・七〇	〇・五〇	〇・六〇	〇・六〇	一・二〇	一・二〇	一・二〇	一・二〇	—	—	—	—
鳥取	一・一七	〇・八〇	〇・九一	〇・九一	三・〇〇	二・二〇	二・四二	二・四二	二・七〇	二・二〇	二・三六	二・三六	〇・六〇	〇・五五	〇・五五	〇・五五	一・二〇	一・〇〇	一・〇五	一・〇五	—	—	—	—
米子	一・二〇	〇・八〇	〇・九三	〇・九八	三・二〇	二・三〇	二・七八	二・八五	三・〇〇	二・〇〇	二・五一	二・六三	〇・六五	〇・五五	〇・五九	〇・六〇	一・四〇	一・〇〇	一・一三	一・一〇	〇・六五	〇・六〇	〇・六二	〇・六三
倉吉	一・〇〇	〇・七九	〇・九三	〇・九三	三・三〇	二・五〇	二・九〇	二・九〇	二・七〇	二・三〇	二・五〇	二・五〇	〇・六〇	〇・五〇	〇・五五	〇・五五	一・四〇	〇・八〇	一・〇〇	一・〇〇	—	—	—	—
境	一・二〇	〇・九〇	一・〇〇	一・〇〇	三・三〇	二・八〇	三・〇五	三・〇〇	二・九〇	二・三〇	二・六〇	二・六〇	〇・六〇	〇・五五	〇・五七	〇・五五	一・二〇	一・二〇	一・二〇	一・二〇	—	—	—	—
平均	一・一〇	〇・八三	〇・九五	〇・九五	三・一三	二・五一	二・七五	二・七七	二・九六	二・一六	二・五一	二・五四	〇・六〇	〇・五四	〇・五六	〇・五六	一・〇三	〇・八一	〇・八九	〇・八九	〇・五四	〇・五二	〇・五三	〇・五三
前月平均	一・一一	〇・八三	〇・九五	〇・九五	三・一三	二・四七	二・七七	二・七六	二・九五	二・一九	二・五一	二・五四	〇・六〇	〇・五四	〇・五六	〇・五六	一・〇三	〇・八一	〇・八九	〇・八九	〇・五四	〇・五三	〇・五四	〇・五四
前年同月平均	一・一一	〇・八一	〇・九四	〇・九四	三・一九	二・四五	二・七五	二・七四	三・〇〇	二・一三	二・五〇	二・五三	〇・五九	〇・五三	〇・五六	〇・五五	一・〇一	〇・八〇	〇・九〇	〇・八八	〇・五四	〇・五二	〇・五三	〇・五三
前月比較増減	△〇・〇一	—	—	—	—	〇・〇四	△〇・〇二	〇・〇一	〇・〇一	△〇・〇三	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△〇・〇一	△〇・〇一	△〇・〇一
前年同月比較増減	△〇・〇一	〇・〇二	〇・〇一	〇・〇一	△〇・〇六	〇・〇六	—	〇・〇三	△〇・〇四	〇・〇三	〇・〇一	〇・〇一	〇・〇一	〇・〇一	—	〇・〇一	〇・〇二	〇・〇一	△〇・〇一	〇・〇一	—	—	—	—
四國區																								
德島	〇・八八	〇・七三	〇・八〇	〇・八〇	二・四〇	二・〇〇	二・二八	二・二〇	二・三〇	一・八〇	二・一五	二・一五	〇・五七	〇・五〇	〇・五〇	〇・五五	〇・八〇	〇・八〇	〇・八〇	〇・八〇	—	—	—	—
高松	〇・九〇	〇・六五	〇・七五	〇・七七	二・五〇	二・〇〇	二・四〇	二・四〇	二・五〇	一・八〇	二・一五	二・二〇	〇・五五	〇・五五	〇・五五	〇・五五	一・一五	〇・六〇	〇・八五	〇・八五	〇・五〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・五〇

第7353号 本文

地名	貸出金利息　貸付金（年利）最高	最低	平均	月末利息	當座預金貸越（百圓ニ付キ日歩）最高	最低	平均	月末利息	手形割引歩合（百圓ニ付キ日歩）最高	最低	平均	月末割引歩合	預金利息　定期預金（年利）最高	最低	平均	月末利息	當座預金（百圓ニ付キ日歩）最高	最低	平均	月末利息	貯蓄預金（年利）最高	最低	平均	月末利息
	割	割	割	割	錢	錢	錢	錢	錢	錢	錢	錢	割	割	割	割	錢	錢	錢	錢	割	割	割	割
丸龜	一・〇〇	○・八〇	○・九〇	○・八五	三・二〇	二・四〇	二・八〇	二・六〇	三・二〇	二・五〇	二・九〇	二・七〇	○・六〇	○・五五	○・五八	○・五七	○・七〇	○・七〇	○・七〇	○・七〇	○・四八	○・四八	○・四八	○・四八
多度津	一・一〇	○・九〇	○・九〇	○・九八	三・〇〇	二・三〇	二・八〇	三・〇〇	二・五〇	二・〇〇	二・三〇	二・五〇	○・四五	○・四五	○・四五	○・四五	○・七〇	○・七〇	○・七〇	○・七〇	○・四八	○・四八	○・四八	○・四八
松山	○・九〇	○・七六	○・八四	○・八四	三・五〇	二・三〇	二・四〇	二・三五	二・七〇	二・三〇	二・四〇	二・四〇	○・五五	○・五〇	○・五三	○・五三	○・九〇	○・九〇	○・九〇	○・九〇	—	—	—	—
宇和島	一・〇〇	○・八〇	○・九二	○・九二	三・二〇	三・〇〇	三・一〇	三・一〇	三・二〇	二・六〇	二・七〇	二・七〇	○・五五	○・五〇	○・五一	○・五一	一・二〇	○・七〇	○・七五	○・七五	○・四三	○・四三	○・四三	○・四三
今治	○・九五	○・八六	○・八七	○・九〇	二・五〇	二・三〇	二・四〇	二・五〇	二・四〇	二・三〇	二・三〇	二・五〇	○・五五	○・五五	○・五五	○・五五	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	—	—	—	—
川之石	一・一〇	○・九五	一・〇〇	一・一〇	三・二〇	三・二〇	三・二〇	三・二〇	三・〇〇	二・六〇	二・八〇	二・八〇	○・六〇	○・五五	○・六〇	○・六〇	○・八〇	○・八〇	○・八〇	○・八〇	○・五四	○・五四	○・五四	○・五四
西條	○・八四	○・八四	○・八四	○・八四	三・三〇	三・三〇	三・三〇	三・三〇	—	—	—	—	○・六〇	○・六〇	○・六〇	○・六〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	—	—	—	—
高知	一・〇二	○・七九	○・八九	○・八三	三・五〇	二・二〇	二・七〇	二・八三	三・〇〇	二・四〇	二・七〇	二・七五	○・六五	○・五〇	○・五五	○・五五	○・六〇	○・六〇	○・六〇	○・六〇	○・五〇	○・五〇	○・五〇	○・五〇
平均	○・九八	○・八一	○・八七	○・八八	二・八三	二・四〇	二・六四	二・六五	二・七七	二・二六	二・四九	二・五二	○・五七	○・五三	○・五五	○・五五	○・八九	○・七六	○・八一	○・八一	○・四九	○・四九	○・四九	○・四九
前月平均	○・九六	○・八一	○・八七	○・八八	二・八三	二・四〇	二・六四	二・六四	二・七三	二・二五	二・四六	二・五一	○・五七	○・五三	○・五五	○・五五	○・八九	○・七六	○・八一	○・八一	○・四八	○・四八	○・四八	○・四八
前年同月平均	○・九七	○・八一	○・八八	○・八八	二・八〇	二・五〇	二・六九	二・六八	二・八〇	二・一七	二・五〇	二・五四	○・五六	○・五一	○・五三	○・五三	○・八八	○・七五	○・八一	○・八〇	○・四九	○・四七	○・四八	○・四七
前月比較増減	○・〇二	—	—	—	—	—	—	○・〇〇一	○・〇〇四	○・〇〇一	○・〇〇三	○・〇〇一	—	—	—	—	—	—	—	—	○・〇〇一	○・〇〇一	○・〇〇一	○・〇〇一
前年同月比較増減	○・〇〇一	—	△○・〇〇一	—	○・〇〇三	△○・〇一〇	△○・〇〇五	△○・〇〇三	△○・〇〇三	○・〇〇九	△○・〇〇一	△○・〇〇二	○・〇〇一	○・〇〇二	○・〇〇二	○・〇〇二	○・〇〇一	○・〇〇一	—	○・〇〇一	—	○・〇〇二	○・〇〇一	○・〇〇二
九州區																								
長崎	○・九一	○・七六	○・八三	○・八四	二・六〇	二・〇〇	二・二五	二・二五	二・五〇	二・一〇	二・三五	二・三六	○・五〇	○・四五	○・四九	○・四九	○・七〇	○・七〇	○・七〇	○・七〇	○・五五	○・四四	○・四九	○・四四
大村	一・五七	一・二八	一・三九	一・四六	四・〇〇	四・〇〇	四・〇〇	四・〇〇	四・五〇	三・八〇	四・五〇	四・〇〇	○・七〇	○・五〇	○・六〇	○・六〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	—	—	—	—
平戸	一・二四	○・九一	一・一〇	一・〇一	三・九〇	三・〇〇	三・五九	三・三〇	三・〇〇	二・一〇	二・三〇	二・二〇	○・六〇	○・六〇	○・六〇	○・六〇	一・二〇	一・二〇	一・二〇	一・二〇	—	—	—	—
佐世保	一・〇二	○・八八	○・九五	○・九二	三・〇〇	二・三〇	二・五〇	二・四〇	三・〇〇	二・七〇	二・八〇	二・七五	○・五五	○・四五	○・五〇	○・四八	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	—	—	—	—
佐賀	一・三二	○・九五	一・〇六	一・〇六	三・三〇	二・五〇	二・九〇	二・九〇	四・〇〇	二・四〇	二・八七	二・九三	○・六〇	○・五〇	○・五八	○・五八	一・三〇	一・〇〇	一・二五	一・二五	○・六〇	○・六〇	○・六〇	○・六〇
伊萬里	一・二〇	○・九五	一・一〇	一・一〇	三・三〇	三・〇〇	三・三〇	三・二〇	三・五〇	二・五〇	二・七〇	二・七〇	○・六〇	○・六〇	○・六〇	○・六〇	一・二〇	一・二〇	一・二〇	一・二〇	○・六〇	○・六〇	○・六〇	○・六〇
唐津	一・〇九	○・八七	○・九七	○・九四	三・〇〇	二・八〇	二・九〇	二・八〇	三・〇〇	二・四〇	二・六六	二・八〇	○・五五	○・五五	○・五五	○・五五	一・〇〇	○・八〇	○・九〇	一・〇〇	—	—	—	—
福岡	一・一〇	○・八四	○・九四	○・九五	二・八〇	二・三〇	二・五八	二・五〇	二・八〇	二・二〇	二・四〇	二・三〇	○・五五	○・五〇	○・五三	○・五三	○・八〇	○・七〇	○・七五	○・七五	○・五二	○・五二	○・五二	○・五二
久留米	一・一〇	○・八八	○・九九	○・九四	三・五〇	二・三〇	二・九〇	三・〇〇	三・二〇	二・五〇	二・八五	二・六八	○・六〇	○・六〇	○・六〇	○・六〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	—	—	—	—
小倉	○・八〇	○・八〇	○・八〇	○・八〇	二・八〇	二・四〇	二・六〇	二・八〇	二・八〇	二・二〇	二・五〇	二・八〇	○・七〇	○・五五	○・六〇	○・七〇	○・八〇	○・八〇	○・八〇	○・八〇	—	—	—	—
柳河	一・〇二	○・九五	○・九九	一・〇二	—	—	—	—	—	—	—	—	○・六〇	○・五〇	○・五五	○・五五	○・七〇	○・五〇	○・六〇	○・五〇	—	—	—	—
門司	一・二〇	○・七三	○・九三	○・八八	二・七〇	二・一〇	二・四五	二・四〇	三・〇〇	二・一〇	二・四五	二・三七	○・五五	○・五〇	○・五二	○・五一	○・七〇	○・六〇	○・六五	○・六五	—	—	—	—
若松	一・〇〇	○・五八	○・七九	○・七九	二・八〇	二・〇〇	二・四〇	二・四〇	二・七〇	二・五〇	二・七〇	二・七〇	○・六〇	○・五〇	○・五四	○・五四	○・七〇	○・四〇	○・六五	○・六五	—	—	—	—
博多	一・〇二	○・九一	○・九五	○・九五	二・八〇	二・三〇	二・五〇	二・五〇	二・五〇	二・二〇	二・四〇	二・四〇	○・六〇	○・五〇	○・五五	○・五五	一・五〇	○・七〇	○・七〇	○・七〇	—	—	—	—
熊本	一・一六	○・八〇	○・九一	○・八六	三・〇〇	二・三〇	二・四〇	二・三五	三・〇〇	二・一〇	二・四〇	二・二五	○・五五	○・五〇	○・五五	○・五五	○・九〇	○・八〇	○・九〇	○・八五	—	—	—	—
高瀨	○・八四	○・八〇	○・八三	○・八七	四・〇〇	二・三〇	三・五〇	三・六〇	—	—	—	—	○・五五	○・五五	○・五五	○・五三	一・一〇	一・〇〇	一・一〇	一・〇〇	—	—	—	—
大分	一・一六	○・七〇	○・九二	○・九二	三・二〇	二・二〇	二・七〇	二・七〇	三・〇〇	二・一〇	二・五二	二・五〇	○・五五	○・五五	○・五五	○・五五	○・八〇	○・七〇	○・八〇	○・八〇	○・五四	○・五四	○・五四	○・五四
中津	一・〇三	○・七八	○・八八	○・八八	三・〇〇	二・五〇	二・八八	二・七五	三・〇〇	二・一〇	二・四五	二・三五	○・六五	○・五五	○・六三	○・六〇	一・二〇	○・八〇	一・一〇	一・一〇	—	—	—	—
佐伯	一・五〇	○・八四	一・〇〇	一・〇〇	三・五〇	三・〇〇	三・〇〇	三・〇〇	三・五〇	三・〇〇	三・〇〇	三・〇〇	○・八〇	○・六二	○・六二	○・六二	一・二〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	—	—	—	—
臼杵	一・二〇	○・七六	○・九四	○・九六	四・〇〇	二・三〇	二・三三	二・三〇	三・二〇	二・一〇	二・七〇	二・八〇	○・五五	○・五五	○・五五	○・五五	○・八〇	○・七〇	○・八〇	○・八〇	—	—	—	—
長洲	一・四〇	一・〇四	一・二二	一・〇五	四・〇〇	三・四〇	三・七〇	三・四〇	三・七〇	三・三〇	三・六〇	三・五〇	○・七九	○・五九	○・六九	○・六九	一・五〇	一・二〇	一・四〇	一・四〇	—	—	—	—
宮崎	一・四四	一・〇八	一・二〇	一・二二	三・七〇	二・七〇	三・四二	三・二五	三・七〇	二・六〇	三・一〇	三・一〇	○・七五	○・六五	○・七〇	○・七〇	一・六〇	一・二〇	一・三〇	一・二〇	—	—	—	—
飫肥	一・三八	一・一五	一・二八	一・二四	三・五〇	三・五〇	三・五〇	三・五〇	三・六〇	三・二〇	三・二〇	三・二〇	—	—	—	—	一・二〇	一・二〇	一・二〇	一・二〇	—	—	—	—
延岡	一・二八	一・一〇	一・一九	一・一五	四・〇〇	三・〇〇	三・四二	三・五〇	四・〇〇	三・〇〇	三・四五	三・五〇	○・五〇	○・五〇	○・五〇	○・五〇	一・五〇	一・〇〇	一・二五	一・二五	—	—	—	—
細島	一・六四	一・二〇	一・四六	一・四六	五・〇〇	三・八〇	四・〇〇	四・〇〇	—	—	—	—	○・六〇	○・六〇	○・六〇	○・六〇	一・三〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	—	—	—	—
鹿兒島	一・〇六	○・八八	○・九七	○・九六	三・二〇	二・五〇	二・八七	二・九三	三・〇〇	二・二〇	二・五七	二・六〇	○・七〇	○・四五	○・五七	○・五七	一・三〇	○・八〇	○・八七	○・八三	○・六〇	○・六〇	○・六〇	○・六〇
平均	一・一八	○・九〇	一・〇二	一・〇一	三・三九	二・六六	二・九八	二・九五	三・〇九	二・三九	二・六九	二・六六	○・六一	○・五四	○・五七	○・五七	一・一一	○・八八	○・九七	○・九六	○・五七	○・五五	○・五六	○・五五
前月平均	一・一八	○・九〇	一・〇二	一・〇二	三・三五	二・六六	二・九八	二・九四	三・一九	二・四四	二・七四	二・七四	○・六二	○・五三	○・五七	○・五七	一・〇八	○・八九	○・九七	○・九六	○・五七	○・五五	○・五六	○・五五
前年同月平均	一・二二	○・八八	一・〇五	一・〇五	三・四四	二・七五	三・〇三	三・〇四	三・二九	二・五一	二・八四	二・九〇	○・六一	○・五六	○・五七	○・五七	一・〇四	○・八五	○・九三	○・九三	○・五七	○・五二	○・五六	○・五五
前月比較増減	—	—	—	△○・〇〇一	○・〇〇四	—	—	○・〇〇一	△○・〇一〇	△○・〇〇五	△○・〇〇五	△○・〇〇八	△○・〇〇一	○・〇〇一	—	—	○・〇〇三	△○・〇〇一	—	—	—	—	—	—
前年同月比較増減	△○・〇〇四	○・〇〇二	△○・〇〇三	△○・〇〇四	△○・〇〇五	△○・〇〇九	△○・〇〇五	△○・〇〇九	△○・〇二〇	△○・〇一一	△○・〇一五	△○・〇二四	—	△○・〇〇二	—	—	○・〇〇七	○・〇〇三	○・〇〇四	○・〇〇三	—	○・〇〇三	—	—
沖繩																								
那覇	一・二〇	○・九〇	一・一五	一・二〇	四・五〇	四・〇〇	四・〇七	四・〇〇	四・〇〇	三・〇〇	三・五〇	三・〇〇	○・五五	○・五五	○・五五	○・五五	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	—	—	—	—
前月平均	一・二〇	○・九〇	一・一三	一・二〇	四・五〇	四・〇〇	四・〇七	四・〇〇	四・〇〇	三・〇〇	三・四六	三・五〇	○・五五	○・五五	○・五五	○・五五	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	—	—	—	—
前年同月平均	一・二〇	一・〇五	一・一八	一・二〇	四・五〇	四・〇〇	四・三六	四・〇〇	四・〇〇	三・〇〇	三・八〇	四・〇〇	○・五五	○・五五	○・五五	○・五五	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	—	—	—	—
前月比較増減	—	—	○・〇〇二	—	—	—	—	—	—	—	○・〇〇四	△○・〇五〇	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
前年同月比較増減	—	△○・〇一五	△○・〇〇三	—	—	—	△○・〇二九	—	—	—	△○・〇三〇	△○・一〇〇	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
北海道																								
函館	一・〇六	○・八〇	○・八六	○・八四	二・九〇	二・三〇	二・六六	二・六五	二・九〇	二・〇〇	二・四三	二・四一	○・五五	○・五〇	○・五五	○・五五	○・八〇	○・八〇	○・八〇	○・八〇	○・五四	○・五四	○・五四	○・五四
小樽	一・二八	○・八〇	○・九九	○・九九	三・三〇	二・二〇	二・七八	二・七五	三・〇〇	二・一〇	二・六〇	二・五九	○・六〇	○・五〇	○・五八	○・五八	○・八〇	○・八〇	○・八〇	○・八〇	—	—	—	—
札幌	一・二〇	一・〇〇	一・一〇	一・一七	三・五〇	三・〇〇	三・二五	三・二〇	三・〇〇	二・五〇	二・九〇	二・八五	○・六〇	○・四五	○・五六	○・五六	○・九〇	○・九〇	○・九〇	○・九〇	—	—	—	—
根室	一・三三	一・二七	一・三三	一・二七	三・八〇	三・五〇	三・六〇	三・六〇	三・七〇	三・五〇	三・六〇	三・六〇	○・五五	○・四〇	○・五〇	○・五〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	—	—	—	—
平均	一・二二	○・九六	一・〇七	一・〇七	三・三七	二・七五	三・〇七	三・〇五	三・一五	二・五三	[illegible]	二・八六	○・五八	○・五〇	○・五五	○・五五	○・八八	○・八八	○・八八	○・八八	○・五四	○・五四	○・五四	○・五四
前月平均	一・二三	○・九七	一・〇八	一・〇六	三・三五	二・七八	三・〇六	三・〇七	三・二〇	二・五五	二・八三	二・八四	○・五八	○・五一	○・五五	○・五五	○・八八	○・八八	○・八八	○・八八	○・五四	○・五四	○・五四	○・五四
前年同月平均	一・二四	○・八六	一・〇五	一・〇五	三・五八	二・八三	三・一八	三・〇五	三・二三	二・四五	二・八四	二・八五	○・六四	○・五三	○・五七	○・五七	一・二五	○・九三	一・〇一	○・九四	○・六〇	○・六〇	○・六〇	○・六〇
前月比較増減	△○・〇〇一	△○・〇〇一	△○・〇〇一	○・〇〇一	○・〇〇二	△○・〇〇三	△○・〇〇一	△○・〇〇二	○・〇〇五	○・〇〇八	○・〇三〇	○・〇〇二	—	△○・〇〇二	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
前年同月比較増減	△○・〇〇二	—	—	○・〇〇二	△○・〇二一	△○・〇〇八	△○・〇一一	—	○・〇〇八	○・〇〇八	○・〇二九	○・〇〇一	△○・〇〇六	△○・〇〇三	△○・〇〇二	△○・〇〇二	△○・〇二七	△○・〇〇五	△○・〇一三	△○・〇〇六	△○・〇〇六	△○・〇〇六	△○・〇〇六	△○・〇〇六
全國平均	一・一三	○・八七	一・〇〇	一・〇〇	三・一八	二・五四	二・八三	二・八三	三・〇三	二・三一	二・六五	二・六五	○・六一	○・五四	○・五七	○・五七	一・一三	○・九二	一・〇一	一・〇〇	○・五四	○・五三	○・五四	○・五四
前月平均	一・一三	○・八七	○・九九	一・〇〇	三・一八	二・五四	二・八四	二・八四	三・〇五	二・三三	二・六七	二・六九	○・六一	○・五五	○・五七	○・五七	一・一三	○・九二	一・〇一	一・〇一	○・五五	○・五三	○・五四	○・五四
前年同月平均	一・一四	○・八五	○・九九	○・九九	三・二〇	二・五六	二・八五	二・八五	三・〇六	[illegible]	[illegible]	[illegible]	○・六一	○・五五	○・五八	○・五七	一・一四	○・九二	一・〇二	一・〇一	○・五六	○・五五	○・五五	○・五五
前月比較増減	—	—	○・〇〇一	—	—	—	△○・〇〇一	△○・〇〇一	△○・〇〇二	△○・〇〇二	△○・〇〇二	△○・〇〇四	—	△○・〇〇一	—	—	—	—	—	△○・〇〇一	△○・〇〇一	—	—	—
前年同月比較増減	△○・〇〇一	○・〇〇二	○・〇〇一	○・〇〇一	△○・〇〇二	△○・〇〇二	△○・〇〇二	△○・〇〇二	△○・〇〇三	○・〇〇五	[illegible]	[illegible]	—	△○・〇〇一	△○・〇〇一	—	△○・〇〇一	—	△○・〇〇一	△○・〇〇一	△○・〇〇二	△○・〇〇二	△○・〇〇一	△○・〇〇一
臺灣																								
臺北	一・四六	○・九一	一・一三	一・一四	五・五〇	二・五〇	三・七三	三・五三	五・五〇	二・一〇	三・七三	三・七七	○・六〇	○・五〇	○・五七	○・五七	一・〇〇	○・八〇	○・八七	○・八七	○・六五	○・六五	○・六五	○・六五
臺南	一・四四	○・九五	一・三三	一・三三	四・二〇	二・九〇	三・五七	三・四八	五・〇〇	二・五〇	二・八九	三・七七	○・六〇	○・五〇	○・五四	○・五三	○・八〇	○・八〇	○・八〇	○・八〇	—	—	—	—
平均	一・四五	一・四三	一・二三	一・二四	四・八五	二・七〇	三・六五	三・五〇	五・二五	二・三〇	三・三一	三・七七	○・六〇	○・五〇	○・五六	○・五五	○・九〇	○・八〇	○・八四	○・八四	○・六五	○・六五	○・六五	○・六五
前月平均	一・六三	○・九三	一・二三	一・二七	四・八五	二・七〇	三・六五	三・五六	五・二五	二・三〇	三・七八	三・六九	○・六〇	○・五〇	○・五六	○・五五	○・九〇	○・八〇	○・八四	○・八四	○・六五	○・六五	○・六五	○・六五
前年同月平均	一・六四	○・九九	一・三一	一・三三	五・二五	二・九〇	三・七〇	三・六五	五・二五	二・五〇	三・八四	三・八二	○・六〇	○・五〇	○・五六	○・五五	○・九〇	○・八〇	○・八四	○・八四	○・六五	○・六五	○・六五	○・六五
前月比較増減	△○・一八	△○・五〇	—	△○・〇〇三	—	—	—	△○・〇〇六	—	—	△○・〇四七	○・〇〇八	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
前年同月比較増減	△○・一九	○・四四	△○・〇〇八	△○・〇〇九	△○・四〇	△○・二〇	△○・〇〇五	△○・一五	—	△○・〇二〇	△○・〇五三	△○・〇〇五	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
臺北	一・八二	○・九一	一・一四	一・二〇	五・五〇	二・五〇	三・七三	三・六三	五・五〇	二・一〇	三・六七	三・六〇	○・六〇	○・五〇	○・五七	○・五七	一・〇〇	○・八〇	○・八七	○・八七	○・六五	○・六五	○・六五	○・六五
臺南	一・四四	○・九五	一・三二	一・三三	四・二〇	二・九〇	三・五七	三・四八	五・〇〇	二・五〇	三・八九	三・七七	○・六〇	○・五〇	○・五四	○・五三	○・八〇	○・八〇	○・八〇	○・八〇	—	—	—	—
平均	一・六三	○・九三	一・二三	一・二七	四・八五	二・七〇	三・六五	三・五六	五・二五	二・三〇	三・七八	三・六九	○・六〇	○・五〇	○・五六	○・五五	○・九〇	○・八〇	○・八四	○・八四	○・六五	○・六五	○・六五	○・六五
前月平均	一・六三	○・九三	一・三〇	一・三一	四・八五	二・七〇	三・六五	三・五六	四・七五	二・三〇	三・七四	三・八二	○・六〇	○・五〇	○・五六	○・五五	○・九〇	○・八〇	○・八四	○・八四	○・六五	○・六五	○・六五	○・六五
前年同月平均	一・五九	一・〇四	一・二六	一・二六	四・六五	二・七五	三・八一	三・七四	五・〇〇	二・九〇	三・五四	三・四九	○・六〇	○・五〇	○・五六	○・五五	○・九〇	○・八〇	○・八四	○・八四	○・六五	○・六五	○・六五	○・六五
前月比較増減	—	—	△○・〇〇七	△○・〇〇四	—	—	—	—	○・五〇	—	○・〇〇四	△○・〇一三	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
前年同月比較増減	○・〇〇四	△○・一一	△○・〇〇三	○・〇〇一	○・二〇	△○・〇〇五	△○・一六	△○・一八	○・二五	△○・〇六〇	○・〇二四	○・〇二〇	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

〇産業

〇獸疫　北海道廳外二府十九縣ノ屆出ニ係ル去月中獸疫調査左ノ如シ（農商務省）

炭疽

府縣	種類	發病	斃死
兵庫	（牛）	一	一
鳥取	（〃）	六	六
岡山	（〃）	四	四
福岡	（〃）	二	二
大分	（〃）	一〇	一〇
宮崎	（〃）	四	四
鹿兒島	（牛）	一四	一四
	（馬）	二	二
計		四三	四三

本年一月ヨリ發病頭數四百二十三頭ナリ

氣腫疽

府縣	種類	發病	斃死
京都	（牛）	一	一
青森	（〃）	一	一
岡山	（〃）	三	三
廣島	（〃）	四	四
大分	（〃）	一	一
鹿兒島	（牛）	一	一
	（馬）	一	一
計		一二	一二

本年一月ヨリ發病頭數百三頭ナリ

假性皮疽

道縣	發病	斃死	快復
北海道	—	一	—
群馬	—	—	二
千葉	—	一	—
茨城	四	—	—
栃木	—	—	二
宮城	一	一	—
福島	—	—	一
青森	—	—	一
山形	—	—	一
計	五	三	七

本年一月ヨリ發病頭數三百七十八頭ナリ

豚羅斯

縣	發病	斃死	撲殺
神奈川	五	三	二

本年一月ヨリ發病頭數四十五頭ナリ

豚虎列剌

縣	發病	斃死	撲殺	快復
福島	二六	一	一五	八

本年一月ヨリ發病頭數二百二十一頭ナリ

狂犬病

道府縣	種類	發病	斃死	撲殺
北海道	（犬）	六	—	六
	（牛）	一	—	一
東京	（犬）	四	四	—
神奈川	（〃）	二	—	二
靜岡	（牛）	一	—	一
	（馬）	四	二	—
	（豚）	一	—	一
	（犬）	四五	一一	三二
計		六四	一七	四三

本年一月ヨリ發病頭數百八十四頭ナリ

〇農事試驗場業務功程　愛媛縣農事試驗場明治三十九年度業務功程左ノ如ク報告アリ（農商務省）

愛媛縣農事試驗場ハ本年度ヨリ周桑郡小松町ニ於ケル東豫分場並ニ北宇和島八幡村ニ於ケル南豫分場廢止セラレ東豫分場跡ニ當場附屬蠶事部ヲ新設セラレタリ而シテ本年度ニ於ケル業務ハ縣下ノ重要農作物及昆蟲ニ關スル各種試驗ヲ行ヒ新設蠶事部ニ於テハ養蠶製絲ニ關スル定期ノ講習生ヲ養成シ又多數ノ桑苗ヲ仕上ケ分析部ニ於テハ公衆ノ依賴ニ應シテ肥料ノ分析ヲ爲シ又種苗配付農事講習若クハ農事講話ヲ爲シタルコト前年度ニ異ナラサルモ本年度ヨリ水稻原種田ヲ新設シ之ヨリ得タル種穀ハ本縣農會ノ設備ニ係ル原種田ニ播種スヘキ原々種トシテ同農會ニ交付スルコトヽ爲シ本年度ヨリ試驗地積一町歩ヲ增加セリ而シテ當場ハ試驗開始以來七回ノ年度ヲ經過セリ其本年度ニ於ケル業務梗槪左ノ如シ

種藝ノ部

麥

品種試驗　前年ニ繼續シ品種ノ優劣ヲ比較シテ其良好ナルモノヲ撰定センタメ七十九種ノ裸麥ヲ比較試驗セシカ本年ハ七德山口小鱗白明膝八岡迫白色播磨藏五種好成績ヲ示セリ而シテ外國種大麥春蒔「シュハリエー」「ゴールデンメロン」種等ハ其收量在來種ヨリ劣レリト雖モ同小麥「ベルベット、チッフフルッ」種ハ在來種ニ優レルノ成績ヲ得タリ

（備考）　本試驗ハ稻田ニ毛作トシテ擧行セリ以下各試驗皆之ニ準ス

肥料試驗　綿實粕ヲ供用シテ窒素施用量ノ適度ニ關シテ六區ヲ試驗セシカ其施用量ヲ增加スルニ準シテ其收量ヲ遞加セルモ二貫五百匁以上ヲ施用スルノ要ナキノ成績ヲ得タリ又廉價肥料試驗ニ於テ人糞尿大豆粕綿實粕菜種油粕等ヲ主肥トシ過燐酸石灰及木灰ヲ補肥トシテ同價格ヲ施用シタル場合ニ於テハ主肥トシテ大豆粕ヲ施用スルヲ以テ得策トスルノ成績ヲ得タリ

（備考）　本試驗ハ裸麥ニ付キテ擧行シタルモノトス以下麥ニ關スル試驗ハ皆之ニ準ス

施肥ト種子ノ位置トニ關スル試驗　播種ニ際シテ其種子ヲ原肥中ニ混スルカ或ハ其上ニ下種スルカ若クハ其下ニスルノ得失ヲ試驗セシカ本年ハ肥料ノ上ニ播種スルヲ以テ利アリトスルノ成績ヲ得タリ

播種期試驗　十一月中旬ヨリ十二月下旬ニ亙リテ播種早晚四回ノ得失ヲ試驗セシカ其播種期ノ遲ルルニ準シテ其收量ヲ遞減セルノ成績ヲ得タリ

播種量試驗　一段步當リ一升五合乃至四升ニ至ル六區ヲ比較セシニ二升五合乃至三升播ヲ以テ其適度ト爲スノ成績ヲ得タリ

麥畦整地法對播種法試驗　稻收穫後麥畦ヲ作ルニ當リ北豫方面ニ於ケル三尺畦一條播東豫若クハ南豫方面ニ於ケル四尺畦二條播若クハ四尺五寸畦横雁木ノ得失ヲ知ランカタメ八區ヲ比較試驗セシニ本年ハ三尺畦一條播ノ成績最モ良好ニシテ更ニ畦幅ヲ狹メテ二尺ト爲シ之ニ一條播ヲ爲ス場合ニ於テハ甚シク其收量ヲ減スルノ成績ヲ得タリ

蕓薹品種試驗　六種優劣ヲ比較セシカ早熟長州種ノ收量最多ナルノ成績ヲ得タリ

水稻

品種試驗　前年ニ繼續シ品種ノ優劣ヲ比較センカタメ六十四種ヲ試驗セリ而シテ本年ハ雄町五段穗稻荷穰器量好神力相生等收量多クシテ信州謙取伊勢錦白玉等ハ收量甚タ劣レルノ成績ヲ得タリ

播種量試驗　東豫方面ニ於ケル厚播ノ惡弊ヲ矯ムルノ目的ヲ以テ苗代一歩當播種量ニ關シ七區ヲ試驗セシニ其最モ薄播タル一合播乃至二合播ノ收量最多ニシテ其最モ厚播タル八合播收量最モ少キノ成績ヲ得タリ然レトモ一合播若クハ二合播ノ如キハ苗代面積ヲ要スルコト過大ナルヲ免レサルノ事實アレハ其適度ハ三合播乃至五合播ニ在ルコトヲ示セリ

挿秧期試驗　挿秧ノ時期ニ關シ六月下旬乃至七月下旬ニ至ル五區ヲ比較試驗セシカ七月上旬ニ挿秧セシモノヽ收量最多ニシテ以後挿秧期ノ遲ルヽニ準シテ其收量ヲ遞減セルノ成績ヲ得タリ

挿秧深淺試驗　挿秧深淺ノ得失ヲ知ランカタメ四區ヲ比較試驗セシカ凡ソ五分深ニ最モ淺植シタルモノヽ收量最多ナリシモ一寸乃至三寸深ニ挿植シタルモノハ其收量ニ大差ヲ來サヽルノ成績ヲ得タリ

收穫期試驗　收穫ニ好適スル成熟期ノ如何ヲ知ランカタメ三區ヲ試驗セシカ其穗首ノ黃變セル時ニ收穫シタルモノハ收量最多ニシテ右ノ時期ヨリ早キモノモ晚キモノモ共ニ其收量ヲ減セルノ成績ヲ得タリ

螟蟲被害對再萠試驗　挿秧後螟蟲被害激甚ナル場合ニ於テ之ヲ刈取リ其再萠ノモノヨリ收穫ヲ得ントスルニハ挿秧後凡ソ何日ニ刈取ルヲ其極度ト爲スカヲ知ランカタメ六區ヲ試驗シ挿秧後二十日ヲ以テ其極度ト爲スノ成績ヲ得タリ

旱害豫備苗試驗　普通挿秧期ニ際シ用水不足ノタメ稻田全部ニ挿秧シ得ラレサル場合ニ於テ後日ニ挿植スヘキ苗ヲ豫備スルノ方法如何ヲ知ランカタメ四區ヲ試驗セシカ密植シ置クヲ以テ最モ得策トシ大束苗ノ假植若クハ後日株分ヲ爲スノ方法ハ共ニ前者ヨリモ劣レルノ成績ヲ得タリ

苗代試驗　水苗代ト畑苗代トノ得失ヲ知ランカタメ二區ヲ試驗セシカ前者ハ遙ニ後者ニ優レルノ成績ヲ得タリ

直播移植比較試驗　東豫ノ一部ニ直播ヲ爲スノ地方甚タ多キヲ以テ其得失如何ヲ知ランカタメ三區ヲ試驗セシニ七月上旬普通移植シタルモノヽ收量ハ五月下旬ニ直播シタルモノニ優レルモ六月上旬ニ直播シタルモノヨリ劣レルノ成績ヲ得タリ

肥料用量試驗　肥料用量ノ適度ヲ知ランカタメ六區ヲ試驗セシカ施肥料ノ增加スルニ準シテ其收量ヲ遞加シ容易ニ施肥料ノ極度ヲ知リ難キノ成績ヲ得タリ

窒素質肥料試驗　所含窒素量ヲ等クセル各種ノ窒素質肥料ヲ主肥トシ過燐酸石灰及木灰補助肥料トシテ十三區ノ肥效ヲ比較セシカ大豆粕最モ優リ燒酎粕、硫酸「アムモニア」、鰊粕等之ニ亞キ堆肥人糞尿、醬油粕等最モ劣レルノ成績ヲ得タリ

廉價肥料試驗　各種ノ窒素質肥料ニ過燐酸石灰及木灰ヲ加用シ其肥料代價ヲ等クシタル場合ニ於ケル五區ノ得失ヲ比較セシニ大豆粕最モ優リ人糞尿ハ甚タ劣レルノ成績ヲ得タリ

綠肥試驗　綠肥種類ノ優劣ヲ知ランカタメ其所含窒素量ヲ等クシタルモノトノ二樣ニ八區ヲ試驗セシカ共ニ靑刈大豆區ノ收量遙ニ他ニ超絕シ紫雲英區ハ共ニ最モ劣レルノ成績ヲ呈シ又靑刈大豆ヲ供用シテ其全量ヲ元肥ニ施用スルト元肥ト追肥トニ分施スルトノ得失ヲ比較セシニ前者ハ遙ニ後者ニ優リ又其施用料ニ關シ四區ヲ試驗セシニ一段當リ生量六百貫ヲ施用スルモ未タ多キニ失セス又石灰加用ノ得失ヲ比較セシニ之ヲ加用シタルモノヽ收量ハ加用セサルモノヽ共ニ比シテ甚タ優レルノ成績ヲ得タリ

陸稻品種試驗　品種ノ優劣ヲ比較センカタメ十二區ヲ試驗セシカ奈良穗、早不知、凱旋糯等多收ナルノ成績ヲ呈セリ

蠶事ノ部

本年度ヨリ周桑郡小松町元東豫分場跡ニ當場附設蠶事部ヲ置キ蠶事ニ關スル業務ヲ遂行セリ而シテ本年度ニ於ケル業務ハ蠶事ニ關スル講習夏秋蠶ニ關スル試驗及桑苗仕立並ニ其配付ノ三トス

（一）蠶事ニ關スル講習ハ四月二十日ニ開始シ七月八日ニ終了セリ而シテ其講習生ハ本縣在籍者中年齡滿十五年以上ノ男女ニシテ品行方正且ツ家事ノ繫累ナク高等小學校卒業若クハ之ト同等以上ノ學力ヲ有シ縣郡又ハ縣郡農會ノ開設セル蠶事業若クハ普通農事ノ短期講習ヲ修得シ二箇年以上蠶業ニ從事シタル者ヲ募集シ其定員ヲ二十人ト爲セリ而シテ講習ニ關スル費用ハ總テ講習生ノ自辨トシ其受講料ハ之ヲ徵收セス而シテ本年講習修得證ヲ授與セシ者ハ男生十人、女生九人、計十九人ニシテ講習科目ハ（一）蠶業法規槪要、（二）動植物營養大意、（三）氣象學大意、（四）桑樹栽培大意、（五）蠶病消毒法、（六）養蠶法、（七）蠶體病理大意、（八）製絲法大意、（九）農家經濟大意ノ九科目ニシテ更ニ實習科目トシテ（一）養蠶法、（二）蠶種檢査法、（三）蠶病消毒法、（四）蠶種製造法、（五）蠶種繭生絲審査法、（六）桑樹栽培ノ六科目ヲ課セリ

（二）夏秋蠶ニ關スル試驗業務左ノ如シ

蠶種ノ風穴貯藏期ニ關スル試驗　貯藏期及種類製造地ノ異ナルモノヲ同時ニ風穴ヨリ取出シ天然溫度ニテ催靑シ其發生ノ早晚及發生ノ步合ヲ試ミテ其適當ナル貯藏期ヲ知ラントスルヲ目的トシテ本試驗ヲ擧行セシカ（一）貯藏早キモノハ風穴（本縣周桑郡千足山村ニ於ケル石槌山風穴ト稱セラルヽモノヲ使用）取出ヨリ發生ニ至ル日數長ク貯藏ノ晚キモノハ其日數短シ（二）死卵ハ貯藏ノ早キモノニ少ク其晚キモノニ多シ（三）風穴取出ヨリ發生ニ至ル日數短クシテ死卵多キモノハ貯藏前既ニ發育セルヲ證スルニ足ル（四）蠶種ハ四十五度以上ノ氣溫ニ遭遇セハ其發育ヲ始ムルモノヽ如シ（五）蠶種ノ風穴貯藏ハ本縣ノ如キ溫暖地ニ在リテハ蠶室平均溫度四十五度ニ達セサル二月下旬ニ於テスルヲ安全ナリトスルノ成績ヲ得タリ

發生ノ抑止種催靑法ニ關スル試驗　蠶種ヲ風穴ヨリ取出シテ發生セシムル際催靑中ノ溫濕度如何及日數ノ長短ハ蠶種ニ如何ナル影響ヲ及スヤヲ調査シ以テ各種ノ風穴種及生種原蠶種ノ催靑ノ良法ヲ究メントスルヲ目的トシテ本試驗ヲ擧行セシカ蠶種ノ發生ヲ後レシメントシテ五十四五度ノ溫度ニ永ク貯藏シ又蠶種發生ノ際濕氣ヲ與ヘントシテ數日間過濕ナル空氣中ニ置クハ害アル成績ヲ得タリ

二化性一化風穴種ニ關スル試驗　二化性蠶種ノ第一化期ヲ風穴ニ貯藏シテ其發育ヲ抑止シ五月上旬以後風穴ヨリ取出シ夏秋期ニ發生セシメ飼育ニ供スル風穴種ヲ二週間每ニ風穴ヨリ取出シ蠶室ノ天然溫度ニテ催靑シ其風穴取出期ノ早晚ハ蠶種ニ如何ナル影響ヲ及スヤヲ知ラントスルヲ目的トシテ本試驗ヲ擧行セシカ六月下旬マテニ風穴ヨリ取出セシモノハ蠶種虛弱ニシテ飼育困難ナルノ成績ヲ得タリ

一化性風穴種ニ關スル試驗　一化性蠶種ヲ風穴ニ貯藏シタルモノヲ前試驗同樣目的ヲ以テ擧行セシカ五月中旬マテニ風穴ヨリ取出セルモノハ抑止ノ害輕微ナルモ五月下旬以後ノモノハ虛弱ナルノ成績ヲ得タリ

生種秋蠶種ニ關スル試驗　二化性第一化ノ蠶種ヲ風穴ニ貯藏シテ發生ヲ順延シ生種秋蠶種ヲ製造スルニ其貯藏中ハ風穴溫度ノ高低第一化期蠶種ノ催靑、溫度ノ遞差ノ多少、催靑中日數ノ多少、飼育溫度ノ高低ニ依リ一化ニ變性スル蠶種多少ヲ試驗シ生種秋蠶種製造法ノ最良ナルモノヲ知ラントスルヲ目的トシテ各種ノ試驗ヲ擧行セシカ（一）生種原蠶種ノ處理溫度ハ五十度以上ニ於テ一週間每ニ三四度以上ノ遞差ヲ感セシメサレハ變性ナキモノヽ如シ（二）生種原蠶種ノ處理中五十度以上ノ溫度ニ達シタル後一週間二十四度以上ノ遞差ニ感セシメタルモノハ多少ノ變性ヲ生スルナルヘシ（三）生種原蠶種ノ風穴貯藏ハ本縣ノ如キ暖地ニ在リテハ二月下旬ニ於テスルヲ安全ナリトスルノ成績ヲ得タリ

生種種繭發蛾抑止試驗　種繭ノ發蛾ヲ抑止シテ發蛾及蠶種ノ發生期ヲ遲延セシムル害ノ有無及程度ヲ調査シ種繭ノ發蛾ヲ抑止スルノ利害及其最良法ヲ知ラントスルヲ目的トシテ本試驗ヲ擧行セシカ種繭ヲ低溫ナル所ニ貯藏シ發蛾ヲ抑止スルハ害アルノ成績ヲ得タリ

二化性第二化期生種發生抑止試驗　生種ノ孵化ヲ抑止シテ發生ヲ遲延セシムルニ產卵ヨリ貯藏ニ至ル日數及貯藏日數ノ多少カ蠶種ニ如何ナル影響ヲ及スヤヲ試ミ最良ナル生種孵化抑止法ヲ知ラントスルヲ目的トシテ本試驗ヲ擧行セシカ（一）生種ノ發生ヲ抑止シテ掃立ヲ延スモ貯藏中ノ溫濕度適當ナレハ其貯藏日數一週間ナルモノト二週間ナルモノトハ格別ノ害ナキモ二週間以上ノモノハ大害アリ（二）生種ヲ四十五度以下ノ低溫ナル所ニ貯藏スレハ貯藏中全ク蠶種ハ發達ヲ休止ス（三）生種ヲ風穴ニ貯藏シ出穴後需要者ニ送付スルコトヲ得ヘシ（四）產卵後早ク貯藏セシモノハ晚ク貯藏セシモノヨリモ出穴ヨリ發生ニ至ル日數ハ貯藏ノ早カリシ日數タケ永シ故ニ出穴後他ヘ運搬スルモノハ早ク貯藏スルニ利アリ（五）貯藏中以外ニ蠶種ニ感セシメタル溫度同ケレハ產卵ヨリ貯藏マテノ日數ト出穴ヨリ發生ニ至ル日數トノ和ハ貯藏セサル蠶種ノ產卵ヨリ發生ニ至ルマテノ日數ト相等シキノ成績ヲ得タリ

各種夏秋蠶飼育比較試驗　前揭各種ノ試驗蠶兒ヲ略〻同時ニ飼育シ其經過及成績ヲ比較シ一時風穴ニ貯藏セル蠶種ノ化性化期貯藏期催靑法ヲ異ニセルモノヽ優劣ヲ知ラントスルヲ目的トシテ本試驗ヲ擧行セシカ（一）化性化期ノ異ナル各種ノ蠶種ヲ一時風穴ニ貯藏シ五六月中ニ掃立テ飼育スルヲ得ヘシ（二）化性化期ノ異ナル各種ノ蠶種ヲ一時風穴ニ貯藏シ五六月中ニ掃立テタルモノハ收繭量ニ於テ二化性一化第一位ヲ占メ變性之ニ亞キ一化性最モ劣レリ繭形ノ大小ヨリスレハ首位ヲ占ムルモノハ二化變性ニシテ一化性之ニ亞キ二化性第一化最モ劣レリ繭層ノ厚薄ヨリスレハ一化性最モ優リ變性之ニ亞キ二化性第一化性最モ劣レリ蟲質ノ強弱ヨリスレハ二化性第一化ニ位シ變性之ニ亞キ一化性最モ虛弱ナルモノヽ如シ（三）縣下ノ如キ溫暖地ニ在リテハ三月上旬ニ至リ氣溫五十度ニ達セサルモ蠶種ハ發達ヲ萠シ斯ノ如キ蠶種ヲ掃立テタルモノハ發生不良ニシテ蟲質虛弱ナリ（四）既ニ縣下ニ於テハ蠶種ノ風穴貯藏ハ二月下旬ニ於テスルヲ安全ナリトス（五）化性ノ越年セル蠶種ヲ風穴ニ貯藏シ七月二十日前後ニ掃立テタルモノハ蠶兒虛弱ニシテ飼育困難ナルモノノ如ク（六）二化性第一化及二化性第二化變性ノ越年セシ蠶種ヲ風穴ニ貯藏シ七月下旬ニ掃立テ飼育スルコトヲ得ヘシ（七）越年セル各種ノ蠶種ヲ風穴ニ貯藏シ取出後直ニ八十度內外ノ天然溫度ニテ催靑セシモノハ五十度內外ノ低溫ヨリ次第ニ高溫ニ感セシメ其日數三十日前後ニ及ヒタルモノヨリ蠶兒强壯ナルカ如シ（八）夏秋蠶トシテ七月中旬ヨリ八月中旬マテニ掃立ツル各種ノ蠶種中其結果ノ最モ佳良ナルモノハ二化性第二化性種ニシテ二化性第一化及二化性變性種之ニ亞ク（九）二化性第二化性種產卵後二日目ニ風穴ニ貯藏シ一週間ヲ經テ取出シ八、九十度ノ天然溫度ニテ催靑シタルモノハ飼育スルコトヲ得ヘキ成績ヲ得タリ

（三）桑苗仕立ハ實生接木及傘取ノ三種トシ接木ハ四月中旬、傘取ハ六月下旬、實蒔ハ七月上旬ニ施行シ明治四十年三月苗木ヲ採取（實生ヲ除ク）シテ各郡ニ配付ヲ爲セリ

昆蟲ノ部

本年度ニ於ケル總件數五十八ニシテ內米麥害蟲飼育七、驅除豫防七、調査五、雜穀害蟲飼育一、防除一、蔬菜害蟲飼育三、防除五、桑茶害蟲飼育二、防除二、調査二、果樹害蟲飼育五、防除十一、公園害蟲防除二、雜試驗調査三ナリ今其主ナルモノヲ摘記スレハ左ノ如シ

越年三化性螟蟲生存調査　五月中旬ニ於テ之カ調査ヲ行ヒタルニ乾燥セル一毛作田及紫雲英田ノ稻株ノモノハ全部死滅セル結果ヲ得タリ

稻早晚植對三化性螟蟲飼育及調査　第一化期ハ早植長大稻苗ニ、第二化期ハ晚植柔軟稻ニ於テ發育蕃殖旺盛ナル飼育ノ結果ヲ得實地調査ニ於テモ早晚植アル地方被害甚シク晚植ニ一致セル地方ハ被害少ク殊ニ第三化期被害ノ白穗ナク年二回ノ發生ニ止ルモノ殆ト全部ナルヲ認メタリ

二化性螟蟲第二化期被害稻切取試驗　穗揃後一週間內ニ於テ螟蟲被害ノ徵候アル稻莖ヲ盡ク株元ヨリ切取リタルモノハ之ヲ行ハサリシモノニ比シ却テ玄米ノ收量步合三厘少キ結果ヲ得タリ

二化性螟蟲ト藁株關係調査　二化性螟蟲ハ藁ニ七割九分株ニ二割一分ノ割合ニ於テ存在シ普通驅除ヲ行ヒタル稻田ニ於テ一段步尙ホ七千二百五十頭存在シ藁ニ蟄伏スル位置ハ晚稻ハ下七寸中稻ハ下九寸ノ間ニ多ク其割合九七%ニ達スルコトヲ知レリ依テ當業者ニ向ヒテ生藁ヲ田圃ニ施ス場合ニハ右部分ニ對シ殺蟲法（一熱湯浸、二槌打後使用、三切取堆肥混入）ヲ施スハ大ニ有效ナルコトヲ示セリ

二化螟蟲第二化期被害程度調査　被害稻ノミノ玄米收量ハ無害稻ノ其ニ比シ三割三厘少ク該試驗地全部ノ玄米收量ニ於テハ被害區一分ニ減收ノ結果ヲ得タリ

第7353号　本文

稻苗葉卷蟲ニ關スル試驗　該蟲第三化期稻ノ上部二葉ノ五割六分飽害ノ減收ハ無害稻ニ比シ一割ヲ示シ越冬蟄伏ノ場所ハ卷葉内ニハ極テ少ク中稻ハ藁ノ下四寸ニ在ル葉鞘内ニ多シ

紫雲英對「ツマグロヨコバヒ」試驗　曩テ試驗シタル所ニ依レハ「ツマグロヨコバヒ」ハ直接紫雲英アルカタメニ増加スルニアラス紫雲英田中ニ生スル「スヾメノテツハウ」ト稱スル禾本科雜草カ其好餌タルニ依リ生存増殖スルコトヲ確認セリ

苗代「ミヽズ」驅除試驗　馬醉木乾葉八百匁ニ水ヲ加ヘ三時間煎シ之ヲ水深五分ト爲シタル一畝歩ノ被害苗代ニ施シタルニ「ミヽズ」ハ一晝夜間ニ死滅シ苗健全ナリ

小豆象蟲飼育驅除試驗　溫暖ナル室内ニ於テハ年四回、冷涼ナル室内ニ於テハ年三回ノ發生ヲ爲ス又小豆ヲ收穫シ若シ該蟲ノ被害アリト認メタルトキハ卵子ハ三時間以上、幼蟲ハ四日以上、蛹及成蟲ハ六日間以上日乾スルトキハ死滅スルヲ以テ之ニ依ルヲ有效ナリト認メタリ

蚜蟲驅除試驗　茶樹ノ蚜蟲ハ煙草「エキス」五十倍及百倍液共二回施シテ全滅シ柑橘ノ蚜蟲ハ水一升ニ石鹸二匁ヲ熔溶シタル液ニテ死シ豌豆ノ蚜蟲ハ水一升石鹸一匁液ニテ尚ホ有效蘿蔔ノ蚜蟲ハ水一升石鹸三匁液及水一升石鹸二匁除蟲菊粉一匁加用液共ニ有效ナリ甘藍蚜蟲ハ水一升石鹸三匁液ニテ全死ス

茶綿蟲飼育驅除試驗　該蟲ハ本年度中ニ於テ二十一世代ヲ經過シ世代期間ハ冬季ニ於ケル六十三日及七十九日ノ二代ヲ除キ餘ハ最短五日、最長二十一日、平均十一日七分ナルコトヲ知レリ又該蟲ノ移動ハ氣溫八度以下ニテハ靜止シ九度乃至十三度ニテ徐ニ體肢ヲ動カシ十四度ニシテ徐行シ十九度以上ニシテ活潑ニ運動ス葉ノ存在セル間ニ於ケル驅除劑ノ效力ニ付キテハ健稻液ノ純粹ナルモノハ有效ナルモノ高價今井殺蟲劑二斗液ハ八割ヲ殺シ又效力劣レルコトアリ煙草「エキス」モ略ヽ同樣「デシンフェクトル」ノ四十倍液ハ五割ヲ殺シ嫩葉少シク變色シ「インセクトール」四十倍液ハ五割ヲ殺シ嫩葉ニ害ナク落葉期間ノ驅除ニハ石油乳劑十五倍又ハ「デシンフェクトル」二十五倍ノ全樹塗拭ヲ中十日隔ニ二回施行シタルハ殆ト全滅ノ效ヲ奏シ青酸瓦斯燻蒸ハ化學用（九五%）青酸加里ヲ百立方尺ノ氣中ニ三十瓦使用シタルハ三十分間ニシテ全死セシメ工業用（三〇%）青酸加里六十瓦ヲ使用シタルモノハ四十分ニシテ全滅スルヲ得タリ

介殼蟲驅除試驗　左ノ成績ヲ擧クルヲ得タリ

	青酸瓦斯	石油乳劑			樹脂合劑		糊引	石鹸	生石灰	苛性曹達	今井殺蟲劑	石油
		二十四匁石鹸使用		十二匁石鹸使用			二十匁液	五匁液	乳液	三十匁水一升液	一斗八升液	
	三月上旬	十月上旬	三月上旬	三月上旬	十月上旬	三月上旬	十月上旬	十月上旬	三月上旬	三月上旬	十月上旬	三月上旬
綿貝殼虫	一時十分全死	十倍全死	七倍全死	―	十匁液全死	全死	九五%死	九七%死			九五%死	―
「サンホゼ」	一時間全死	―	―	五倍全死	―	二回噴霧全死	―	―	本年度ハ殆ト無效ナリ冷却後施シタルニ因ルナラン	本年度ハ殆ト無效ナリ	―	全死
桑貝殼蟲	四十分全死	十倍九五%死	―	―	十匁液全死	―	―	―			無效	―
重介殼蟲	四十匁四〇%死	十倍全死	―	五倍全死	十匁液全死	―	―	―			―	―
「トビ」色介殼蟲	―	十五倍全死	七倍全死	―	―	全死	―	―			九五%死	―
龜甲介殼蟲一種	―	―	七倍全死	―	―	―	―	―			―	―

介殼蟲孵化期試驗　「サンホーゼ」外八種ニ付キ試驗ヲ行ヒタルニ孵化期間ハ長短整否アリト雖モ概ネ五月下旬前後ニ始リ九月下旬ニ終ルモノ多ク十月上旬以後ニ孵化スルモノハ少部分ニ止ル

天牛驅除試驗　「ルリカミキリ」ハ發付油ニ除蟲菊粉ヲ混シタルモノヲ蝕孔内ニ插入塗塞セルモノ有效ナリ「リンゴカミキリ」ハ七八月ノ候ニ於テ梢頭ニ枯葉ノ存スルヲ見テ之ヲ切取ルヲ有效ナリトス桑「カミキリ」ハ新ニ蟲糞ヲ出セル孔口ヨリ殺蟲油又ハ石油乳劑五倍液ヲ注入シタルニ孰モ有效ナリシ

赤「ダニ」驅除試驗　煙草「エキス」五十倍及百倍液共二回散布シテ全滅スルヲ得タリ

農藝化學ノ部

一　規程ニ依リ出願ニ應シ分析シタルモノハ肥料及洋藍ノ定量分析ニシテ其數四十六件百十八成分トス

二　夏作場用肥料ニ付キ分析セシ數二十五件、其成分數二十六

三　參考トシテ分析セシ數七件

四　其他鑑定分析トシテ施行セシモノ八件ナリ

庶務ノ部

講習講話其他場員出張ニ關スル事項　前年度ト同シク各郡ニ於テ開催セル縣農會短期講習ニ際シテハ毎會其請求ニ應シ講師トシテ場員ヲ派遣シ郡町村農會及郡町村ノ請求ニ係ル講習講話ニ對シテハ務テ之ニ應シ又病蟲害ノ驅除豫防其他必要ヲ認メタル時期ニ際シ實地指導及調査ノタメ特ニ出張セシメタルモノ亦少カラス其出席回數百二十七回及出張日數四百七十五日ナリトス

農事試驗成績報告發刊配付　本分場ニ於ケル明治三十七年冬作同三十八年度夏作試驗成績ヲ記述セル農事試驗成績報告第六號七百部ヲ發刊配付セリ

種苗配布ニ關スル事項　本場及蠶事部ニ於テ配付シタル品名及人員數量等ヲ示セハ左ノ如シ

品名	本場	蠶事部	計
配付人員	百十六團體 百二十一人	十團體	百二十六團體 百二十一人
米麥種子	石二〇、四五二		石二〇、四五二
苗桑果樹蔬菜其他		一四、三〇二	一四、三〇二

參觀人及質問應答ニ關スル事項　本年度内參觀者數ハ本場千三百八十人、蠶事部六百九十八人ニシテ五、六、十月ニ於テ殊ニ多シ書面ニ係ル質問ハ其數極テ少ク其質問ヲ要スルモノハ多ク來場スルノ實況ナルヲ以テ參觀者ノ多クハ質問ヲ兼ネ來場セルモノアリ

文書發送及收受ニ關スル事項　本場及蠶事部ニ於ケル本年度内文書ノ發送及受付件數ヲ調査スルニ本場二千三百二十八件、蠶事部六百七十九件ナリ

○純金相場　本月二十三日ヨリ同二十七日ニ至ル各日純金相場百匁ニ付キ五百圓ナリ（日本銀行ノ報告ニ據ル）

○磅相場　本月二十三日ヨリ同二十七日ニ至ル各日磅相場一磅ニ付キ九圓八十二錢九毛ナリ（横濱正金銀行ノ報告ニ據ル）

○鑛業事項　鑛業法ニ依リ處分シタルモノ左ノ如シ（農商務省）

試掘許可

登録番號	鑛區所在地	鑛種	面積	鑛業權者住所氏名	許可及登録月日	事由
奈良試登録第八十九號	南葛城郡葛村地内	銀、銅	二三二、一四〇	大阪市東區北濱五丁目 富永久吉 外一人	三、一〇	試掘願許可
島根試登録第百七號	簸川郡稗原村地内	金、銀、銅、亞鉛、蒼鉛	三〇二、一七〇	島根縣簸川郡稗原村 高橋久次郎	三、一〇	試掘鑛種名更正願許可（金、蒼鉛鑛追加）
廣島試登録第二十九號	豐田郡佐江崎村地内	銀、銅	一五、一五二	愛媛縣喜多郡菅田村 大野菅治郎	三、一一	試掘鑛區減區願許可
廣島試登録第九十六號	佐伯郡大楠村地内	銅	八八、三〇四	吳市大字二川町 竹内彥三郎 外一人	三、一三	試掘願許可
岡山試登録第三百十二號	眞庭郡川西村地内	銅、亞鉛	二七三、八〇八	大阪市西區川口町 協同鑛業合名會社	三、一三	同
熊本試登録第八十五號	葦北郡水俣村地内	金、銀	六三、二一〇	熊本縣葦北郡水俣村 前田菊治 外一人	二、二五	同
沖繩試登録第五號	八重山郡大濱間切登野城村地内	燐	四七、七七四	沖繩縣那覇區西 古賀辰四郎	三、九	同
鹿兒島試登録第百七十號	川邊郡川邊村及知覽村地内	金、銀	一九一、九七七	鹿兒島市東千石町寄留 御園勘左衛門	三、九	同
鹿兒島試登録第百七十一號	同郡知覽村及揖宿郡穎娃村地内	同	一七〇、一六三	福岡縣筑紫郡住吉村 若倉音熊 外一人	三、九	同
鹿兒島試登録第百七十二號	同郡川邊村地内	同	二二四、六〇〇	鹿兒島縣伊佐郡菱刈村 石川元二	三、九	同
鹿兒島試登録第百七十三號	大島郡東仲間村地内	銅	一五四、七〇四	同縣大島郡金久村 原田嘉久次 外二人	三、九	同
鹿兒島試登録第百七十四號	同郡大勝村地内	同	七二、七四〇	同村 原田嘉久次 外二人	三、九	同
宮崎試登録第六十二號	東諸縣郡高岡村地内	安質母尼	五六、二四〇	宮崎縣宮崎郡田野村 山路國吉 外一人	三、九	同
宮崎試登録第六十三號	東臼杵郡東鄕村地内	石炭	六三〇、八六四	同縣東臼杵郡細島町 日高幸市	三、九	同
大分試登録第百五十九號	大野郡三重町地内	滿俺	二一、〇七〇	大分縣大分郡大分町 幸島正三	三、九	同
福岡試登録第百五十九號	鞍手郡頓野村地内	銅	二五三、〇二五	福岡縣遠賀郡若松町 後和讓 外二人	三、九	同
福岡試登録第百六十號	遠賀郡八幡町地内	金、銀	一八二、三八五	同縣企救郡柳ケ浦村寄留 林廉造 外一人	三、一〇	同
鹿兒島試登録第百七十五號	川邊郡東南方村地内	同	一三五、四三三	鹿兒島市山之口町 永井テル	三、一一	同
鹿兒島試登録第百七十六號	同郡知覽村地内	同	一四三、五一四	鹿兒島縣日置郡田布施村 宮内敬二	三、一一	同
鹿兒島試登録第百七十七號	同郡西南方村地内	同	五一、二九六	同縣川邊郡川邊村 唐仁原知方 外三人	三、一一	同
鹿兒島試登録第百七十八號	薩摩郡高城村地内	金、銀、銅	二二四、二五〇	同縣薩摩郡西水引村 染川源兵衛 外三人	三、一一	同
鹿兒島試登録第百七十九號	川邊郡知覽村地内	金、銀	九二、六七六	同縣日置郡田布施村 宮内敬二	三、一一	同
熊本試登録第八十六號	球磨郡西瀨村地内	同	七〇二、四二八	鹿兒島市平ノ町 日置良助 外三人	三、一一	同
福岡試登録第百六十一號	鞍手郡頓野村及木屋瀨町地内	同	四〇、九一〇	福岡縣京都郡行橋町 井上正雄 外一人	三、一三	同
山口試登録第百六十四號	大津郡日置村地内	銅	二八、九八六	山口縣大津郡俵山村 福江輔一	三、一三	同
鹿兒島試登録第百八十號	姶良郡横川村地内	金、銀	三五七、五〇〇	鹿兒島縣伊佐郡大口村 鶴丸寅丸	三、一二	同
長崎試登録第八十號	西彼杵郡西浦上村及長與村地内	同	四五九、八六三	長崎縣西彼杵郡西浦上村 近藤政廣 外一人	三、一三	試掘鑛區增減區願許可
福岡試登録第百六十二號	宗像郡吉武村地内	金	三九六、四六〇	福岡縣遠賀郡若松町 手島俊平 外一人	三、一三	試掘願許可
大分試登録第百六十號	大野郡西大野村及上井田村地内	同	二五九、八〇〇	大分縣大野郡上井田村 江藤相馬	三、一三	同
佐賀試登録第五十一號	杵島郡若木村地内	石炭	六四二、〇八八	大阪市南區難波元町 高田寶	三、一三	同
佐賀試登録第五十二號	同郡同村地内	同	六九七、七七五		三、一三	同
大分試登録第百六十一號	大野郡長谷川村地内	錫、亞鉛	八四、五五四	福岡縣京都郡行橋町 草野安吉 外一人	三、一三	同
鹿兒島試登録第百八十一號	揖宿郡穎娃村地内	金、銀	三五、九一九	鹿兒島縣揖宿郡穎娃村 中村新右衛門	三、一三	同
大分試登録第百六十二號	宇佐郡麻生村地内	同	四三八、一〇二	小倉市米町七丁目 關有三 外二人	三、一二	同
石狩試登録第三百三十二號	石狩郡花川村地内	鐵	九一七、五〇〇	北海道札幌區北八條西四丁目黑川脩三方 肥田ゑい	三、一二	同
石狩試登録第三百三十三號	同	同	七七一、八七五	同上	三、一二	同
石狩試登録第三百三十四號	同	同	八六七、五〇〇	同上	三、一二	同
渡島試登録第五十一號	松前郡福島村地内	滿俺	五七二、五〇〇	同區北一條東二丁目 宍戸義治	三、一三	試掘鑛區減區願許可

試掘不許可

出願地	鑛種	面積	出願人住所氏名	處分ノ月日	事由
福岡縣田川郡上野村地内	石炭	五四七、二五四坪	下關市觀音崎町 今井菊平 外一人	二、九	本出願ハ岡松利忠所屬特許第六三一四號石炭鑛採掘鑛區ト全部重複セルニ付キ鑛業法第二十八條ニ依リ不許可

○通運

○官設鐵道收入概算月報　官設鐵道去月一日ヨリ同三十日ニ至ル收入概算左ノ如シ（△印ハ減）（遞信省）

第7353号　本文

第7353号 本文

線名　科目		平均營業哩		旅客人員		貨物噸數		客車收入		貨車收入		收入總計	
		本年度	前年度比較增	本年度	前年度比較增減	本年度	前年度比較增減	本年度（圓）	前年度比較增減（圓）	本年度（圓）	前年度比較增減（圓）	本年度（圓）	前年度比較增（圓）
東海道線		四一〇	二	一、七九七、八五九	二五九、七五二	二三〇、一一九	一九、三一九	九六一、六〇二	七三、九二九	五〇九、八四五	五六、八〇八	一、四七一、四四七	一三〇、七三七
北陸線		一五四	—	二二七、三〇四	四六、一一四	二七、四三八	△三二七	一一〇、三六二	一五、六二八	八二、四三二	△二、〇一四	一九二、七九四	一三、六一四
信越線		一一八	—	一五七、一七二	三三、四四〇	二四、六四五	二、二五七	五八、九二八	三、九九四	五一、七一八	五、二七三	一一〇、六四六	九、二六七
奥羽線		三〇三	一	二〇四、〇七七	四六、二四九	三七、一一五	三、四九〇	七六、三四七	一四、五五七	九七、七六五	二四、〇七四	一七四、一一二	三八、六三一
中央東線	元局	一五九	—	一七五、四七二	四、八一六	一八、四一二	四、二六四	五二、九三二	△三、九六一	三〇、九一七	六、五四八	八三、八四九	二、五八七
	元甲武	二八	—	二六六、二六四	二七、三五九	二四、〇二三	△二〇九	三四、九六六	二、七一八	二八、五九五	一、〇六〇	六三、五六一	三、七七八
山陰線		六七	一三	五七、一〇一	二一、五八六	五、二九六	一、七五四	一六、二三六	九、一五八	八、三九一	四、八七七	二四、六二七	一四、〇三五
鹿兒島線		四一	—	五六、七四六	一〇、一五一	四、七八二	一、一九七	一三、七二七	二、七三五	五、七一九	一、〇五一	一九、四四六	三、七八六
中央西線		五〇	—	六九、〇六三	一九、六〇五	八、三〇四	二、二九八	二二、五二五	七、四九三	一六、〇八三	三、九五八	三八、六〇八	一一、四五一
北海道線	元局	二七五	四四	一二三、八〇九	四三、三一九	四四、五一二	△二、六二五	七六、三四一	二九、三五三	七七、五五七	六、六九一	一五三、八九八	三六、〇四四
	元炭礦	二〇八	—	一六一、六一六	二四、五七四	一八二、九七七	三六、九七三	八二、六三〇	一五、四五六	二〇六、九一三	二一、六四六	二八九、五四三	三七、一〇二
	元北海道	一五九	—	八四、五〇八	一八、一四一	一七、八五二	△五、二六六	五五、四一〇	七、二六三	二四、一五九	△一、七〇七	七九、五六九	五、五五六
元日本線		八五九	—	一、四五五、二二七	二五一、五〇八	二五八、五〇五	△二、六九八	五六七、八四四	九三、八五九	六七一、三一二	五二、八四九	一、二三九、一五六	一四六、七〇八
元岩越線		五〇	—	二五、九一六	八、三九三	八、二五〇	一、五九五	一〇、七〇九	二、一〇三	二二、二〇九	三、〇一〇	三二、九一八	五、一一三
元山陽線		四〇四	—	八二〇、七五九	三五、七一四	一一〇、九〇二	一〇、五七八	三二七、四七五	一三、五四三	二三九、九七一	二六、二〇三	五六七、四四六	三九、七四六
元九州線		四五五	—	一、一三三、二四九	九二、五二九	五八一、六一〇	四、〇三八	三五二、三四九	六〇、〇七七	五〇六、九七八	一、三三六	八五九、三二七	六一、四一三
元北越線		八六	—	一一四、四三八	二九、二六五	二五、七四五	五、五三一	五一、五二一	九、〇八六	六〇、八四八	△一、〇四五	一一二、三六九	八、〇四一
元京都線		二二	—	八三、四一四	八、二九一	五、五〇七	一二九	一一、一九九	△一二三	五、八六六	八八三	一七、〇六五	七六〇
元阪鶴線		九四	—	一三九、四六三	△四九、八七三	二三、六一七	△三、〇五三	四三、一四五	△一、〇八九	四四、〇四七	一一、〇七七	八七、一九二	九、九八八
元總武及房總線		一一三	—	三二八、七五二	四一、六七六	三三、〇五六	二、四六二	八二、九九七	一三、二三八	四七、七二二	六、八二四	一三〇、七一九	二〇、〇六二
元七尾線		三四	—	二七、九六九	六、四二〇	四、二五七	二〇四	一二、七三六	二、五五七	一〇、八二八	二、四二五	二三、五六四	四、九八二
四國線		四九	—	一九四、〇五七	一八、五四六	五、九八一	△三、七七三	二九、〇四九	一、一五〇	四、九五七	三四一	三四、〇〇六	一、四九一
元關西及參宮線		三〇七	—	八三〇、二二七	一八八、八五一	九七、〇〇五	二六、五一一	二〇四、〇四二	二一、五三七	一二三、五五七	三四、六七〇	三二七、五九九	五六、二〇七
合計		四、四四五	一、七八三	八、五三四、四六二	一、一八六、四二六	一、七八九、九一〇	一〇四、六四九	三、二五五、〇七二	三九四、二六一	二、八七八、三八九	二六六、八三八	六、一三三、四六一	六六一、〇九九

○衛生

○傳染病患者及死亡者數　本月十一日ヨリ同十五日ニ至ル赤痢、腸窒扶私、痘瘡患者及死亡者數左ノ如シ（△印ハ報告未著）（內務省）

道府縣		赤痢				腸窒扶私				痘瘡			
		患者	死者	本年初發以來ノ累計		患者	死者	本年初發以來ノ累計		患者	死者	本年初發以來ノ累計	
				患者	死者			患者	死者			患者	死者
北海道	區	—	—	一七八	三四	—	—	二三六	四六	—	—	—	—
	郡	—	—	一八五	五〇	四	四	九二一	一七四	—	—	—	—
東京	市	—	—	三三二	七一	二一	四	一、二七九	三〇六	—	—	—	—
	郡	—	—	二二九	六〇	四	一	五一四	一一五	—	—	—	—
京都	〃	—	一	一五一	三〇	七	三	四三三	一一〇	—	—	—	—
	〃	—	—	九〇	三七	三	三	二九七	六七	—	—	—	—
大阪	〃	—	—	三一四	一一二	一〇	二	三八一	一五五	—	—	四	—
	〃	—	—	九五四	二三六	五	—	一三二	三七	—	—	—	—
神奈川	〃	—	—	九五	一一	二	二	二七六	九四	—	—	—	—
	〃	—	—	一四九	二八	六	一	三七三	六八	—	—	—	—
兵庫	〃	二	一	一三九	三五	四	二	二四一	四九	一四八	一三	四〇一	四四
	〃	一	—	六二五	四八	三	—	二九〇	六五	—	—	一	—
長崎	〃	—	—	一五	二	一	一	一九〇	四八	—	—	—	—
	〃	五	二	五九五	一二八	四	—	二四六	四四	—	—	—	—
新潟	〃	—	—	八五	二七	二	—	四五	一六	—	—	—	—
	〃	—	—	五四二	一二七	六	五	七六〇	一七九	—	—	—	—
埼玉	郡	—	二	二二九	四八	一五	一	八五四	二〇七	—	—	—	—
群馬	市	—	—	一八八	五六	—	—	八五	一三	—	—	—	—
	郡	—	二	五三二	一〇四	八	三	四五七	一二七	—	—	—	—
千葉	郡	—	—	五一七	一〇九	二	—	三六〇	九二	—	—	—	—
茨城	市	—	—	七	一	△		五〇	一七	—	—	—	—
	郡	—	—	二四二	六三			三四二	六八	—	—	—	—
栃木	〃	—	—	—	—	三	一	一六一	三三	—	—	—	—
	〃	—	—	一〇一	三四	二〇	二	一、二二〇	二二七	—	—	—	—
奈良	〃	△		二	一	—	—	四	二	—	—	—	—
	〃			六三	一六	—	—	六八	二〇	—	—	—	—
三重	〃	—	—	四〇	九	—	—	二六	七	—	—	—	—
	〃	一	一	二九三	六五	一	一	一〇八	二八	—	—	—	—
愛知	〃	—	—	三〇五	五二	三	一	二三四	四四	—	—	—	—
	〃	—	—	七八七	一七九	四	一	四八七	一四二	—	—	二一	三
静岡	〃	—	—	七七	一〇	—	—	三四	一〇	—	—	—	—
	〃	一	—	五六五	一二五	一四	一	七三六	一一九	—	—	—	—
山梨	〃	—	—	四	—	一	—	二三	二	—	—	—	—
	〃	一	二	七六〇	一三五	四	三	一五〇	二五	—	—	—	—
滋賀	〃	—	—	三	一	△		一四	三	—	—	—	—
	〃	—	—	一〇八	三一			七七	二七	—	—	—	—
岐阜	〃	—	—	二九	七	一	—	三五	七	—	—	—	—
	〃	一	四	八四五	二〇二	三	三	三五二	八八	—	—	—	—
長野	〃	—	—	一〇	二	—	一	二五七	六二	—	—	—	—
	〃	二	二	六〇一	一四一	一三	六	一、一八五	二五一	—	—	一	—
宮城	〃	—	—	一一	二	二	—	一二八	二二	—	—	—	—
	〃	一	—	四四八	一一六	三	一	九七五	一七五	—	—	—	—
福島	〃	—	—	六	二	一	—	一三七	二七	—	—	—	—
	〃	一	—	六二九	一五九	一三	三	八〇〇	一五七	—	—	—	—
岩手	〃	—	—	五	—	—	二	二九	八	—	—	—	—
	〃	—	—	二〇六	四七	二	二	三二〇	七〇	—	—	—	—
青森	〃	—	—	一五	五	五	三	一七七	三九	—	—	—	—
	〃	—	一	一五八	四四	七	四	二八八	七一	—	—	—	—
山形	〃	—	—	三	一	一	—	一〇四	二二	—	—	—	—
	〃	—	—	三六一	五七	六	五	八二四	一五五	—	—	—	—
秋田	〃	—	—	一〇	一	一	—	四四	八	—	—	—	—
	〃	—	二	四四〇	一〇〇	五	二	六七九	一二七	—	—	—	—
福井	〃	—	—	二三	九	一	—	一八	四	—	—	—	—
	〃	—	—	七六三	二〇七	一	—	四四	一二	—	—	—	—
石川	〃	一	—	六〇	一六	—	—	一二	五	—	—	—	—
	〃	—	—	九一一	一八〇	—	一	一〇九	三六	—	—	—	—
富山	〃	—	—	一九	一	—	—	二八	九	—	—	—	—
	〃	—	—	二五四	一〇一	—	—	四五	一四	—	—	—	—
鳥取	〃	△		五	—	△		六五	一一	—	—	—	—
	〃			五二	一九			三四七	六三	—	—	—	—
島根	〃	—	—	二	—	—	—	五〇	四	—	—	—	—
	〃	—	—	一七〇	四一	三	二	一七〇	四一	—	—	—	—
岡山	〃	—	—	二〇二	四七	一	一	四八	一九	—	—	—	—
	〃	一	四	五〇二	一三四	一	—	一八九	五七	—	—	—	—
廣島	〃	—	—	三四	一二	—	—	七六	三三	—	—	—	—
	〃	二	二	一、三八七	四二一	三	一	一八三	五四	一	—	二	—
山口	〃	二	一	一四	八	—	一	二七	一一	—	—	—	—
	〃	四	—	三七九	六六	七	一	三二七	七八	—	—	—	—
和歌山	〃	—	—	四	—	—	—	三九	一二	—	—	—	—
	〃	—	—	七八	一三	—	—	七五	二三	—	—	六九	八
德島	〃	—	—	一〇	六	△		一三	三	—	—	—	—
	〃	—	—	二八三	九一			七〇	一九	—	—	—	—
香川	〃	—	一	二七	六	—	—	一六	四	—	—	—	—
	〃	二	—	一、一九九	三八五	一	一	八六	二五	—	—	—	—
愛媛	〃	—	—	四	二	—	—	四九	一一	—	—	—	—
	〃	二	—	三八五	一〇六	—	一	一九七	四五	—	—	—	—
高知	〃	—	—	一七	—	—	—	一一六	二七	—	—	—	—
	〃	二	二	五八八	九五	一	一	九二	三一	—	—	—	—
福岡	〃	—	—	一六	三	二	—	一四九	三六	—	—	—	—
	〃	七	二	五二〇	一一五	六六	八	一、九五一	三四六	—	—	一	—
大分	郡	一	—	一五七	三三	七	一	二〇六	四〇	—	—	一	—
佐賀	市	—	—	—	—	—	—	五	一	—	—	—	—
	郡	—	—	一五七	三四	二	—	四三	五	—	—	六	一
熊本	〃	—	二	一九	七	一	—	六六	二七	—	—	—	—
	〃	二	七	一、九六七	四二一	二	—	六二一	一五一	—	—	—	—
宮崎	郡	△		七八	一六	二	一	九八	八	—	—	—	—
鹿兒島	市	—	—	二二	一一	△		六	—	—	—	—	—
	郡	一	一	七四一	一五三			九	一	—	—	—	—
沖繩	區	—	—	—	—	—	—	六三	一八	—	—	—	—
	郡	—	—	二	二	—	—	五	二	—	—	—	—
合計		四四	四二	二四、三三九	五、七二二	三二一	九五	二四、一五一	五、三五一	一四九	一三	五〇七	五六

○帝國議會

○貴族院

○書類配付　昨二十八日左ノ書類ヲ各議員ニ配付（郵送）セリ

議事日程第一號

○議事日程　今二十九日ノ議事日程左ノ如シ

議事日程　第一號　明治四十年十二月二十九日（日曜日）

午前九時三十分開議

第一　全院委員長ノ選擧

第二　常任委員ノ選擧

○通牒受領　昨二十八日衆議院ヨリ同院ハ今二十九日ヨリ明治四十一年一月二十日マテ休會スル旨ノ通牒ヲ受領セリ

○衆議院

○會議　昨二十八日開院式勅語奉答文ノ件ヲ院議ニ付シ院議委員（議長指名）ヲ設ケテ其起草ヲ付託スルニ決シ委員ノ起草ニ係ル左ノ奉答文案ハ全會一致ヲ以テ之ヲ可決セリ

恭ク惟ニ

車駕親臨シテ茲ニ第二十四回帝國議會開院ノ盛式ヲ擧ケ優渥ナル　聖詔ヲ

賜フ臣等感激ノ至ニ堪ヘス臣等愼重審議協贊ノ任ヲ盡シ以テ上

陛下ノ聖旨ニ對ヘ下國民ノ委託ニ酬ムコトヲ期ス衆議院議長臣杉田定一誠

恐誠惶謹テ奏ス

又議事終了後議長ヨリ今二十九日ヨリ明治四十一年一月二十日マテ休會ヲ爲スコトヲ發議シ院議之ヲ可決セリ

○委員選定　昨二十八日議長ニ於テ委員ヲ左ノ如ク選定セリ

開院式勅語奉答文起草ノ件

長谷場純孝　大石正巳　白井哲夫
元田肇　江藤新作　奥田義人
改野耕三　柴四郎　橋本久太郎

○委員長及理事　昨二十八日委員長及理事互選ノ結果左ノ如シ

開院式勅語奉答文起草ノ件

委員長　長谷場純孝　理事　江藤新作

○休會通知　本院ハ今二十九日ヨリ明治四十一年一月二十日マテ休會ニ付キ其旨ヲ政府及貴族院ニ通知セリ

○地方行政

○縣會　神奈川縣ニ於テ曩ニ開會ノ臨時縣會市部會郡部會ハ議事結了本月二十五日閉會セリ（神奈川縣）●山口縣ニ於テ曩ニ開會ノ通常縣會ハ議事結了同二十四日閉會セリ（山口縣）

第7353号 本文

○在外公館報告

○福州茶況　福州ニ於ケル茶況ニ付キ在同地領事館事務代理外務書記生佐野一郎ヨリ本月十四日附ヲ以テ左ノ如ク報告アリ（本月五日本欄內參看）（外務省）

結論　玆ニ本年ノ茶況報告ヲ完結スルニ當リ始期ヨリ終期ニ亙ル全體ヨリ觀察シテ其結果ニ就キ概論スル所アルヘシ

本年六月上旬新茶開始ノ當時ニ在リテハ前年ノ失敗ニ鑒ミ生產額ノ減少ハ延テ輸出ノ減退ヲ來スヘキヲ豫想シ當地茶業家ハ一般ニ悲觀的ナリシニ意外ニモ事實ハ之ニ反シ新茶ノ出盛ト共ニ漸次相場ノ昂進ヲ見ルニ至リ一時外商ハ先ヲ競ヒテ買進ムノ好況ナリシヨリ生產地ニテハ此機ヲ逸スヘカラストテ俄ニ出來得ル限製茶ニ勉メ烏龍茶ノ製出ニ代フルニ其他ノ紅茶ヲ以テスルノ奇觀ヲ呈シ七八月ニ於ケル市場ハ近來稀ナル活氣ヲ顯シ茶業家ハ孰モ喜色滿面自家ノ幸運ヲ祝福シテ數年來ノ愁眉ヲ開クコトヲ得タリ

左表著荷高及取引高累計前年比較表ニ示スカ如ク福州紅茶ノ太宗タル工夫取引高ハ前年ノ十二万九千八百七十八函ニ對シ本年ハ二十一万二千七百四函此數量七百八十七万磅ノ取引アリ卽チ六割餘ノ增進ニシテ之ヲ一昨年ニ比スルモ尙ホ約三割ノ取引超過ヲ見ル之ニ次ク小種、花香及白毫ノ取引高ハ前年ト伯仲ノ間ニ在リ獨リ烏龍茶ハ前年ノ五万四千五百七十函ニ對シ本年ハ二万七千八百二十四函ニ過キスシテ約五割ノ減退ヲ呈シタルモ此ハ前年製出ノ同品ハ其最大得意先タル米國ノ荷捌ヨリ捗々シキ商談ナク纔ニ本春マテ持越スノ窮境ニ陷リ滯商ハ金利ト倉敷料ニ逐ハレテ四月ニ入リ漸ク投賣ヲ試ミ終局シタルヨリ烏龍茶ノ前途ヲ氣遣ヒ偶々本年夏季ニ於テ紅茶ノ輸出好況ニ乘シ全力ヲ之カ製出ニ傾注シ更ニ餘力ヲ遺サヽリシニ原因スルナリ要スルニ銀貨騰ノ趨勢ハ昨年ヨリ本年九月マテ依然トシテ持續シ輸出外商ノ不利謂フヘカラサリシニモ拘ラス本年新茶以後終季ニ至ルマテ其間多少ノ波瀾ナキニアラサルモ一貫シテ好況ヲ維持シ早クモ本月上旬ニ至リ卽チ半年間ニ於テ全部ノ取引ヲ終了シ前年ノ窘轍ヲ免レタルハ逐年衰運ヲ嘆息シツヽアル本港ニ取リテハ蓋シ多幸ナリト謂フヘシ

十一月十七日ヨリ十二月十日マテノ取引高左ノ如シ

種類	數量（箱）	一擔ノ相場（兩）
工夫	八二九	自一二½ 至一三½
烏龍	五、八二四	不明

著荷高及取引高累計前年比較左ノ如シ

種類	年次	著荷高（箱）	取引高（箱）	殘高（箱）
工夫	三十九年	一三〇、〇〇〇	一二九、八七八	一二二
	四十年	二一三、五〇〇	二一二、七〇四	七九六
小種	三十九年	九六、〇〇〇	九五、七八〇	二二〇
	四十年	九八、五一五	九八、五一五	—
烏龍	三十九年	五四、五七〇	五四、五七〇	—
	四十年	二七、八二四	二七、八二四	—
花香	三十九年	二〇、五〇〇	一九、七七三	七二七
	四十年	二〇、五〇〇	二〇、五〇〇	—
白毫	三十九年	五、七〇〇	五、七〇〇	—
	四十年	五、七九六	五、七九六	—

前報後外商ノ輸出額左ノ如シ

積載汽船	仕向地	數量（函）	輸出商（但シ諸商ヲ取扱フ）
「アノル」	紐育	一七四、三二一	英商太興洋行
「ノレ」	倫敦及歐洲大陸	一〇六、一五三	同乾記洋行
合計		二八〇、四七四	

本年新茶以後終末ニ至ルマテ各外商ノ取引額左ノ如シ

外商ノ名稱	烏龍茶（箱）	其他ノ紅茶（箱）
英商協和洋行	—	五、一三二
同太興洋行	九八	一七、二二三
同太古洋行	—	二、〇三一
同天祥洋行	三九四	六三、八六五
同乾記洋行	—	二〇、四四九
同太平洋行	—	一七、六二一
同万興洋行	—	三〇、一三一
同興隆洋行	—	一四、六七六
同德興洋行	二五、二八二	四七、二五〇
同義和洋行	二、〇五〇	二八、二二八
露商阜昌洋行	—	四七二
英商裕昌洋行	—	三八、四八七
獨商禮臣洋行	—	七二、九〇七
合計	二七、八二四	三五八、四六二

○觀象

○一月ノ氣候　中央氣象臺ニ於テ調査シタル各測候所累年觀測成績左ノ如シ（文部省）

一月ハ年中最寒ノ時期ニ屬シ大陸ニ於テ蒙古西伯利方面ニ現生セル高氣壓部ハ今ヤ強大ノ極ニ達シ北太平洋ノ北部ニ存在セル低氣壓部モ亦益々增勢シテ兩者ノ間氣層ノ傾度頗ル急峻ナリ是ヲ以テ本邦ハ一般ニ北乃至西ノ風卓越シ日本海方面ハ殆ト連日雨雪降リ太平洋方面ハ晴燥ノ天氣多ク氣溫ハ月末ニ至リテ概ネ年中ノ低極ニ達ス前月ニ比スレハ氣壓ハ一般ニ稍々增高シ氣溫ハ臺灣ニ於テ約一度北海道西部ニ於テ四度餘ノ低下ヲ示シ降水量ハ南西諸島ニ稍々增加シ其他ニ概ネ減少シ其日數ニモ一二日ノ增減アリ更ニ項ヲ別チテ各氣象要素ニ就キ大要ヲ述フレハ左ノ如シ

氣壓及風　平均氣壓ハ蒙古西伯利方面ニ高ク南端地方ハ約七百七十粍內外ヲ示シ千島方面ニ低ク北海道東端ハ七百五十九粍以下ニ屬シ九州ハ七百六十六粍以外ニシテ前月ニ比スレハ概シテ稍々增高シ等壓線ハ支那東海ニ於テ南西北東ニ走リ日本海ニ於テハ南、北ニ走ル各地最多風向ハ概ネ北乃至西ニシテ臺灣南部ハ北東ノ風流行スレトモ臺南、石垣島、九州南端及北西端、四國ノ中部、丹後越中ノ間等ニハ南偏風多シ平均風速ハ前月ト大差ナク強風以上ノ日數ハ澎湖島ノ二十六日ヲ最トシ筑波、紗那ニ各々二十五日、日ノ御埼、長津呂、壽都ニ各々二十四日、龍飛ニ二十三日、角島、四坂島、宗谷ニ各々二十二日、布良ニ二十一日アリ其他沿岸地方ニ於テハ十日以上ニ及フ所多キモ內陸ニ於テハ概ネ四日內外ニシテ唯前橋ハ十八日、熊谷ハ十二日、甲府ハ十日ニ及フ大陸ニ於テハ釜山大連芝罘ニ各々十五日アリ南京ハ皆無ニシテ元山ハ一日ニ過キス

氣溫　平均氣溫ハ恆春ニ於ケル二十度六ヨリ哥爾薩港ニ於ケル氷點下十一度七ノ間ニ在リテ南西諸島及小笠原島ハ概ネ十五度以上ヲ示シ九州南端及八丈島ハ十度餘ナルモ其他ハ總テ十度以下ニシテ九州ニ於テモ熊本ハ五度以下ニ屬シ本州中部ノ內陸高地及北部ハ凡テ氷點下ニ在リ北海道本島ハ其沿岸ニ於テ氷點下四度內外ナレトモ內陸ニハ氷點下十度餘ノ所アリテ全道各地每日最高溫度ノ平均モ亦概ネ氷點下ニ在リ大陸ハ韓國南端及揚子江沿岸ニ於テ四度內外ニ在ルモ韓國中部以北ハ凡テ氷點下ニ在リテ奉天ハ氷點下十一度四ヲ示ス前月ニ比スレハ南西諸島ハ一度內外ノ低落ニシテ漸次北方ニ著シク北海道內部ハ其差四度餘ニ及フ而モ本月ニ入リテハ既ニ年中ノ最低時期ニ屬スルヲ以テ一般ニ沈定ノ狀態ニ在リ卽チ月末ニ至ルモ月初ニ比シテ概ネ一度內外ノ差アルニ過キス

一日中氣溫高低ノ平均差ハ北海道ニ於ケル帶廣ノ十七度五ヲ最大トシ本州ニ於テ甲府ハ十二度六、九州ニ於テ宮崎熊本ハ各々十一度餘ヲ示ス概シテ內陸ハ十度內外、沿岸ハ五度內外ノ所多ク最小ハ澎湖島ノ三度九トス大陸ハ漢口ノ五度九、奉天ノ十二度五ノ間ニ在リ

月中ノ最高ハ累年ノ中數ニ於テ南西諸島ハ二十三度ヲ超エ臺南ハ二十九度三ニ達ス九州以北ハ二十度以下ニシテ本州中部マテハ尙ホ十度以上ヲ示シ南海岸ニ於テハ概ネ十五度以上ニ及フモ北海道ハ四度前後ニシテ宗谷ハ二度ニ止リ哥爾薩港ニ至リテハ氷點以上ニ達セス大陸ニ於テ杭州ハ二十度ニ達スルモ漢口、南京、木浦、釜山ハ十五度內外ニシテ南滿附近ハ五度內外ニ過キス更ニ其極度ヲ擧クレハ臺灣島ニ於テ臺南ハ嘗テ三十二度四、四國ニ於テ高知ハ二十三度四ニ達シ北海道ニ於テモ各地概ネ十度ヲ超エタリ大陸ハ杭州ニ於テ二十一度三ニ昇リシコトアルモ營口奉天ハ七度ニ達セサリキ又月中ノ最低ハ累年ノ中數ニ於テ南西諸島ハ概ネ七度ニ降ラス恆春ハ十三度五ニ止ル九州以北ハ凡テ氷點下ニ降リ唯南海ニ突出セル岬端ニ於テ僅ニ氷點ニ達セサルノミ北陸東海兩道ハ概ネ氷點下五度前後ニシテ信飛高原ニ於テハ氷點下十七度前後ニ及フ所アリ北海道內部ハ氷點以下三十度ニ達ス大陸ニ於テ杭州以北ハ凡テ氷點下ニ降リ營口以北ハ氷點下二十度以下ニ達ス更ニ其極度ヲ擧クレハ臺灣ニ於テモ臺中ハ嘗テ三度四ヲ示シ九州ニ於テ熊本ハ氷點下九度二、四國ニ於テ松山ハ同七度、本州ニ於テ松本ハ同二十四度八、北海道ニ於テ旭川同ハ四十一度ニ降リシコトアリ大陸ハ奉天ニ於テ氷點下二十七度九杭州ニ於テモ同五度七ヲ測リタリ

濕度　平均濕度ハ臺灣北西部、宮津以北ノ裏日本及北海道北部等ニ於テ八十%以上ヲ示シ旭川ノ九十%ヲ最高トス之ニ反シテ表日本ハ四國ノ南部ヨリ本州南東部ニ亙リテ七十%以下ニ在リ足摺ノ六十二%ヲ最低トス大陸ハ揚子江沿岸ニ於テ八十%以上ヲ示スモ滿韓方面ハ概ネ六十%乃至七十%ナリ各地月中最低ノ累年中數ハ南西諸島、裏日本、北海道北部等ニ於テ四十%以下ニ降ラス或ハ五十%以上ニ止ル所アリテ澎湖島、基隆、哥爾薩港ノ如キハ約五十八%ナルモ之ニ反シテ甲駿地方ヨリ上野常陸ニ亙リテハ概ネ三十%以下ニ及ヒ足尾ハ十七%ニ達ス大陸ハ揚子江沿岸ニ於テ四十%以上ニ在ルモ滿韓方面ハ概ネ二十%乃至三十%內外ニ及フ

降水　降水總量百粍以上ニ及フ地方ハ裏日本一帶ノ沿岸、紗那、八丈島、父島、名瀨、基隆間ニシテ殊ニ基隆ハ三百數十粍ニ達シ名瀨、八丈島及宮津伏木間ニ於テモ二百粍ヲ超ユ之ニ反シテ臺灣中部以南、內海中部、甲府、石卷間及北海道東部ハ概ネ五十粍ニ上ラス就中恆春、臺南、澎湖島、襟裳、根室、哥爾薩港ハ各々二十五粍內外ニ過キス大陸ハ釜山杭州ニ於テ百粍ヲ超ユルモ南滿方面ハ頗ル寡量ニシテ奉天營口天津ハ五粍ニ充タス前月ニ比スレハ南西諸島、南韓ニ稍々增加スレトモ其他ニ於テハ概ネ稍々減少ス最大日量ハ臺南、那覇、名瀨、鹿兒島、宮崎、嚴原、經ケ岬、銚子、父島ニ於テ嘗テ百粍以上ヲ測リシコトアルモ其他ハ概ネ五十粍以下ニシテ過半ハ四十粍ニ及ヒシコトナシ大陸ハ釜山ニ於テ實ニ二百九粍ニ達セシコトアルモ南滿地方ハ十粍ニ達セシコトナシ

天氣　降水日數ハ日本海ニ面スル地方竝ニ基隆、名瀨、八丈島、紗那ニ多ク各々二十日以上アリテ新潟、加茂、秋田ノ各々二十七日ヲ最多トス之ニ反シテ臺灣西部、九州東岸、四國、本州ノ南岸及關東地方ニ寡ク概ネ八日內外ニシテ臺南ノ五日ヲ最少トス大陸ハ杭州木浦ニ各々十餘日アルモ南滿附近ニ於テハ四日內外ニ過キス前月ニ比スレハ南西諸島ハ一般ニ稍々增加ノ傾アレハ全國ヲ通シテ各地概ネ一二日ノ增減ニ過キス大陸モ亦然リ降雪日數（降水日數ニ算入セサル微雪ヲモ含ム）ハ濱田、京都、石卷ヲ連結セル線ヲ界トシテ北方ニ十日以上アリ千島、南樺、北海道西部、秋田地方ニ亙リテハ二十五日以上アリ壽都紗那ハ各々二十八日ニ及フ前月ニ比シテ裏日本ハ一般ニ四日乃至八日ヲ增シ降雪區域ハ四國九州ノ南端ニ達ス大陸ハ北韓ヨリ南滿ニ亙リ概ネ八日內外アリ釜山、杭州、漢口ニモ一二日アリ快晴日數ハ甲府ヨリ水戸ニ亙ル地方ニ多ク十二日內外アリ概シテ表日本ニ於テハ五日以上ノ所多キモ裏日本ニ於テハ殆ト皆無ナリ大陸ハ杭州、木浦ニ於テ六日ニ過キサルモ營口ニハ十五日アリ前月ニ比スレハ全國概ネ一二日、大陸ハ二三日ヲ減ス日照時數ハ臺灣北部、名瀨、日本海沿岸一帶及紗那ニ寡ク三十%ニ達セス殊ニ新潟、秋田、青森、壽都、紗那ハ各々二十%ニ充タス其他ノ地方ハ概ネ四十%以上ニシテ前橋ノ六十八%ヲ最トシ甲府ハ六十四%高知、東京ハ各々六十%ニ達ス韓滿ハ概ネ五十%以上ニシテ營口ノ七十%ヲ最トス濃霧ハ筑波ニ七日、高山、都井埼ニ各々四日、臺中、經ケ岬ニ各々三日アリ大陸ハ沙市ニ四日、芝罘ニ三日アリ

測候所	觀測年數	氣壓 平均海面	氣溫 平均	氣溫 平均最高	氣溫 平均最低	氣溫 最高極	氣溫 最低極	濕度 平均	濕度 最小	降水量 總量	降水量 日量最大	風 平均速度	風 最多方向	風 最大速度	風 同上方向	天氣日數 快晴	天氣日數 曇	天氣日數 雨雪
恆春	一一	七六三・一	二〇・六	二四・三	一七・九	二九・八	一〇・三	七七	四四	二〇・七	三三・八	六・八	北東	二七・三	北東	三	七	九
臺東	一一	七六四・三	一九・二	二三・五	一六・一	三〇・四	一一・〇	七三	二一	四五・三	二九・一	六・二	北西	一八・二	北東	一	一六	一二
臺南	一一	七六三・五	一七・三	二四・〇	一三・二	三二・一	五・七	七八	三三	二八・〇	一〇一・一	五・二	北	一五・五	南	五	七	五
澎湖島	一一	七六四・二	一六・六	一九・〇	一五・一	二七・八	九・七	八二	四七	二六・〇	四四・〇	一三・一	北東	二九・二	北東	二	一九	六
臺中	一一	七六四・一	一六・一	二一・七	一二・二	二九・八	三・四	八一	三一	四五・九	八九・〇	三・五	北	一五・〇	北	六	一〇	八
臺北	一一	七六五・四	一五・六	一九・四	一二・八	二九・二	四・六	八四	三五	九四・二	五〇・〇	四・九	東	一五・五	東	二	一九	一六
基隆	一一	七六五・六	一六・四	一九・〇	一三・四	二七・〇	七・六	八五	四〇	三四四・一	六八・九	九・七	北	二六・九	北北西	二	二〇	二三
石垣島	一一	七六四・四	一八・七	二二・〇	一六・二	二七・八	九・五	七八	四二	一四二・一	六九・二	六・五	北東	一七・四	南	一	一九	一九
那覇	一七	七六四・八	一六・三	一九・六	一三・五	二六・四	六・七	七三	三七	一三四・五	一四九・二	五・五	北東	二三・一	北北西	一	一六	一八
名瀨	一一	七六五・〇	一四・八	一八・〇	一一・六	二五・二	五・六	七三	三九	二一四・九	一〇三・七	五・八	北	一九・〇	北	〇	二〇	二三
佐多岬	七	七六五・五	一〇・七	一三・三	八・一	二二・七	（一）一・五	七一	四〇	五〇・〇	二二・三	一二・七	北西	三三・二	東	五	八	一三
都井埼	五	七六五・〇	八・二	一四・三	五・四	二二・一	（一）一・二	七一	三二	七四・〇	四九・六	四・七	北西	三三・五	南東	九	六	九
鹿兒島	二五	七六五・八	七・三	一三・〇	三・〇	二〇・九	（一）五・一	七一	二四	八六・二	一一三・五	四・九	北	一九・七	南東	五	一〇	一三
宮崎	二五	七六五・五	七・〇	一三・七	一・五	二二・六	（一）七・五	七三	二四	七五・九	一〇九・六	三・四	西	二二・七	西北西	二	六	八
牛深	一五	七六五・七	八・九	一二・三	六・二	二〇・〇	（一）二・〇	七〇	三〇	九二・三	四一・四	五・八	北	三七・四	北西	三	一三	一六
熊本	一七	七六六・五	四・八	一〇・六	（一）〇・八	二〇・一	（一）九・二	七八	三〇	六六・二	四八・六	二・五	北	一七・八	北西	四	八	一三
佐賀	一七	七六六・四	五・一	一〇・〇	一・二	一九・三	（一）六・四	七六	二六	五六・七	四五・〇	二・七	北東	一九・三	北西	二	一〇	一三
佐世保	一四	七六六・六	六・一	一〇・四	二・七	一九・八	（一）四・七	七〇	二一	七〇・六	五七・六	二・四	北	一七・一	北	二	一一	一五
長崎	二九	七六六・五	五・八	九・八	二・二	二〇・二	（一）五・二	七二	三〇	七九・五	六六・四	五・四	北	三〇・一	南南東	三	一一	一六
野母埼	七	七六五・三	七・三	一〇・二	四・七	一八・三	（一）三・二	七六	四四	六一・〇	四九・三	五・八	北東	二三・四	北	三	一四	一五
大瀨埼	七	七六六・三	七・〇	九・八	四・八	一七・六	（一）一・六	七五	二八	二四・二	三八・九	五・二	北西	二一・四	南	一	一八	一六
志自岐埼	七	七六五・八	六・二	九・二	四・五	一六・五	（一）四・〇	六九	二七	四八・二	二九・六	九・七	北	二三・〇	南東	一	一四	一四
嚴原	一八	七六六・六	四・八	九・四	〇・四	一八・二	（一）七・三	七一	二四	八七・八	一二五・四	二・九	北西	一九・二	南	五	八	一一
六連島	三	七六五・三	六・七	九・七	四・七	一五・八	（一）三・七	七四	四四	七〇・七	二二・七	六・四	北西	一九・七	北西	三	一五	一三
福岡	一八	七六六・三	五・三	九・八	一・〇	二〇・二	（一）五・一	七四	一九	六四・九	三六・八	三・六	南東	一八・〇	北西	二	一二	一六
大分	二一	七六五・八	五・八	一〇・一	一・七	二〇・四	（一）五・三	七五	二二	四六・七	三八・四	二・八	北西	一三・五	北西	五	六	八
鶴見埼	五	七六四・八	六・九	九・六	四・六	一八・一	（一）三・〇	七五	四四	四五・一	二六・五	四・四	北	二〇・五	北東	四	七	一〇
下關	二五	七六六・一	五・五	八・七	二・七	一六・六	（一）六・〇	七一	二四	六三・六	三四・五	五・二	東	二五・七	西北西	一	一五	一六
角島	五	七六五・二	七・三	一〇・二	五・一	一六・一	（一）四・一	七七	四五	八〇・〇	二三・〇	八・九	北西	二六・五	北西	一	一八	一六
廣島	二七	七六五・九	三・九	八・七	（一）〇・三	一八・二	（一）七・八	七四	一三	四七・〇	四四・六	二・七	北北東	一九・四	北北東	二	八	一一
吳	一三	七六六・二	五・二	九・七	一・二	一七・〇	（一）五・四	七一	二三	五五・九	三六・五	二・五	西	一五・八	南西	三	七	九
松山	一八	七六五・〇	四・八	九・六	〇・一	一八・五	（一）六・〇	七二	二七	五一・四	三一・六	二・九	北西	一七・五	北西	三	八	一一
四阪島	三	七六五・二	五・九	九・三	三・六	一三・三	（一）二・八	六五	四五	三三・五	一九・九	九・二	西南西	四〇・九	西南西	四	七	九
新居濱	七	七六五・九	六・〇	九・九	二・五	一六・一	（一）三・六	七〇	三二	五三・七	一九・〇	五・〇	南西	二八・二	南西	三	七	一一
別子	七	七六九・四	（一）〇・一	三・四	（一）四・〇	一七・四	（一）一一・三	八二	二〇	一〇五・四	五二・一	—	—	—	—	二	一一	一七
岡山	一七	七六五・六	三・七	八・六	（一）〇・四	一七・七	（一）六・四	七二	一九	四〇・二	三〇・〇	二・四	西	一六・七	南西	五	六	八
味野	一三	七六五・七	四・七	八・八	〇・八	一六・二	（一）五・八	七一	二八	四〇・二	二三・八	四・二	西北西	二一・四	北西	五	七	八
多度津	一五	七六五・五	五・四	八・六	一・六	一七・一	（一）六・一	七二	二四	四三・二	二五・九	六・八	西	三六・一	西	三	六	一〇
神戸	一一	七六五・二	四・九	九・三	一・三	一六・五	（一）五・五	六九	二七	五八・四	四一・五	三・一	西	一九・四	西	三	七	一一
大阪	二五	七六四・九	三・九	八・五	（一）〇・三	一六・七	（一）七・一	七三	一七	四八・五	三〇・一	三・九	北西	二一・四	北西	四	六	九
和歌山	二八	七六五・〇	四・八	八・九	〇・九	一九・五	（一）四・九	六八	二一	五一・八	四五・八	三・二	北西	二一・三	西	二	八	一〇
德島	一六	七六五・二	五・二	九・四	一・四	一九・五	（一）五・四	六八	一八	四八・〇	四二・一	四・五	北西	一九・三	北西	五	六	九
高知	二五	七六四・六	五・五	一一・四	〇・八	二三・四	（一）六・五	六七	一六	六〇・三	六九・六	三・八	南西	二一・〇	北西	九	六	八
足摺	五	七六五・一	九・二	一〇・九	六・一	二〇・四	（一）〇・八	六二	一三	五六・四	二四・八	四・九	北西	三〇・一	南	五	五	一〇
日ノ御埼	八	七六四・二	六・二	八・九	三・七	一六・八	（一）四・三	六六	三七	五九・九	三〇・一	一〇・九	北西	三三・六	北西	四	六	八
潮岬	八	七六三・五	八・四	一一・九	五・四	一九・四	（一）一・八	六四	一一	九八・三	六四・五	四・四	西	二七・二	西	八	五	八
波切	六	七六三・四	六・九	一〇・九	三・四	一八・一	（一）三・四	六八	三一	六六・四	三九・二	三・〇	西	三四・八	北東	八	四	七
津	一八	七六四・二	四・二	八・八	〇・三	一八・二	（一）七・八	七〇	二三	四七・八	三一・一	四・一	北西	一九・六	西	五	五	一〇
名古屋	一七	七六三・四	三・四	八・三	（一）〇・九	一七・〇	（一）七・六	七五	三一	五五・三	三六・五	二・九	北西	一七・五	南	五	四	九
濱松	二五	七六三・〇	四・九	九・四	一・〇	一七・五	（一）五・一	六五	三二	五五・三	四二・六	四・〇	西	一五・五	東	九	五	八
沼津	二五	七六一・八	五・一	一〇・七	〇・一	一九・九	（一）八・一	六七	一〇	七一・六	四七・七	三・七	東北東	三〇・六	南南西	九	八	九
長津呂	一一	七六二・五	八・一	一二・一	五・四	一九・〇	（一）二・六	六九	一四	五七・七	三四・二	九・三	西	三八・二	南西	五	八	九

第7353号 本文

茅ヶ崎	四	七六二・五	三・八	一一・〇	(一)一・五	二〇・五	(一)八・二	七一	八	五一・五
橫須賀	一四	七六二・五	四・八	九・三	一・三	一九・八	(一)六・〇	六九	一八	四七・九
橫濱	一一	七六三・一	四・二	八・六	〇・二	一八・一	(一)七・二	六八	一三	七一・九
東京	三二	七六二・四	二・九	八・二	(一)一・七	二二・六	(一)九・二	六五	一〇	五五・二
八丈島	五	七六一・八	一一・一	―	―	一九・四	二〇・〇	六四	―	二〇〇・七
父島	六	七六三・一	一七・三	―	―	二五・二	八・一	六九	―	二九・三
布良	一〇	七六一・九	六・八	一〇・六	三・八	一八・六	(一)三・〇	六六	二〇	八一・六
銚子	二二	七六一・九	五・二	九・三	一・一	一七・八	(一)五・七	六七	一四	八八・〇
水戸	一一	七六二・九	二・三	八・四	(一)二・五	一九・五	(一)九・九	七一	一六	五四・六
金山	九	七六二・二	〇・六	五・三	(一)四・〇	一五・二	(一)一一・〇	七一	二五	五七・九
石卷	二〇	七六二・〇	(一)〇・三	三・三	(一)三・八	一五・一	(一)一三・六	七六	二九	四〇・二
金華山	五	七六一・九	二・八	五・二	〇・八	一四・九	(一)八・一	七一	二三	七一・二
宮古	二四	七六一・四	(一)〇・七	五・四	(一)五・六	一八・〇	(一)一五・七	六九	二三	六一・七

（備考）氣壓及降水量ハ粍、溫度ハ攝氏ノ度但シ氷點以下ノ度ハ(一)ヲ附シテ區別ス、風ノ速度ハ一秒時間ノ米、濕度ハ百分率、天氣ハ一日中ノ降水量一粍ノ十分ノ一以上アリシ日ヲ雨雪トシ雲量十分ノ二未滿ヲ快晴、同十分ノ八以上ヲ曇トス

○全國氣象

十二月二十四日

（表：區・測候所・氣壓（午前六時、八時間差）・溫度（午前六時、最高、最低）・風（風向、風力）・雨量（廿四時間）・天氣）

○天氣槪況　昨日北滿ヨリ來リシ低氣壓中一ハ北海道東部ニ在リ他ハ日本海中部ニ在リ而シテ黃海ノ中部ニモ一低氣壓アリ高氣壓ハ本邦西部及南海岸沖ニ擴張シ又滿洲及北滿ニモ高氣壓アリ本邦西部ハ風位區々ニシテ晴曇相半シ東北地方ハ北西風强ク槪シテ雨天ナレトモ本邦南東部ニテハ天氣晴朗ニシテ靜穩ナリ又滿洲南部ハ快晴ニシテ一點ノ雲ヲ見サル處多シ氣溫ハ本邦ニテハ各地トモ上昇シ東北地方及北海道ニテハ平年以上ト爲レリト雖モ滿韓地方ニテハ著シク下降シ奉天ニテハ氷點下十七度ニ下レリ

十二月二十五日

（表：區・測候所・氣壓（午前六時、八時間差）・溫度（午前六時、最高、最低）・風（風向、風力）・雨量（廿四時間）・天氣）

○天氣槪況　新シキ大陸低氣壓ハ滿洲南部ニ顯レ東ニ向ヒ進行セントスルモノヽ如シ之カタメ滿韓地方ニ於テハ氣壓著シキ下降ヲ呈シタリ大ナル高氣壓部位ハ支那東海ヨリ本州ニ擴張シ本州中部ニ於テハ氣壓七百七十粍以上ニ昇リ飯田ハ七百七十二粍ヲ報ス九州ヨリ本州東部ニ至ル太平洋岸ハ天氣極テ晴朗ニシテ殆ト一點ノ雲ヲ止メサル處多シ然レトモ其他ニ於テハ槪シテ曇天ニシテ龍飛及上川ニ於テハ雪降レリ氣溫ハ昨朝ニ比シ本州中部ニ著シク下降シ九州、四國ニ於テモ稍〻下降セリト雖モ其他ハ槪シテ上昇セリ然レトモ尙ホ一帶ニ平均以下ニ在リテ釧路ハ今朝氷點下二十七度飯田ハ氷點下十六度一ニ降レリ

○低氣壓槪報

三八八、　十八日ヨリ二十二日ニ至ル西伯利ヨリ來リシ大陸低氣壓　十八日西伯利バイカル湖ノ西方ニ顯レ初メ南東ニ進行シ十九日ノ朝營口ノ北西方ニ到著シ同日午後三時頃城津ノ南方ニ於テ東北東ニ轉向シ同時ニ急劇ノ發達ヲ爲シ二十一日ノ朝津輕地方ヲ橫キリ太平洋ニ入リ二十二日根室ノ南方ヲ通過ス此低氣壓ハ初中心ノ示度七百六十七粍以上ナリシカ津輕地方ニ至ルニ及テハ七百四十粍以下ニ下リ根室沖ニ於テハ七百二十五粍ニ降レリ　最低氣壓　七百二十五粍

三八九、　十九日ヨリ二十二日ニ至ル西伯利ヨリ來リシ大陸低氣壓　前記低氣壓ノ城津附近ニ在ルヤ此低氣壓北滿ニ顯レ南東ニ進ミ二十日ノ午後元山附近ニ至リテ東北東ニ進ミ二十一日ノ午後奧尻島ノ北方ヲ通過シ同日北海道南部ヲ橫キリ二十二日根室沖ニ去ル此低氣壓ノ中心モ初ハ七百六十粍ナリシカ根室沖ニテハ七百二十五粍ニ降ルニ至レリ此兩低氣壓ハ北韓、日本海、北海道及東北地方ニ烈シキ暴風雨雪ヲ起シ船舶ノ覆沒セルモノ甚タ多ク電信ノ不通交通ノ杜絕等アリテ近來稀ナル被害アリタリ又本邦一帶ニ强烈ナル南西乃至西ノ風ヲ起シ風害ヲ被リタル處モ少カラス　最低氣壓　七百二十五粍

○全國天氣豫報

十二月二十九日

第一區　北ノ風、槪ネ曇但シ雨模樣アリ

第二區　北又ハ西ノ風、槪ネ晴

第三區　第二區ニ同シ

第四區　南又ハ西ノ風、槪ネ曇但シ雨又ハ雪模樣

第五區　第二區ニ同シ

第六區　第二區ニ同シ

第七區　第四區ニ同シ

第八區　第二區ニ同シ

第九區　第二區ニ同シ

第十區　第四區ニ同シ

第7353号 本文

○東京地方天氣豫報

十二月二十八日午前九時發　北ノ風、晴

十二月二十八日午後四時發　北ノ風、晴

○地震　水戶ノ地震報告左ノ如シ

十二月二十七日　午前十一時二十三分四十八秒　微　性質急

（以上中央氣象臺）

○廣告

○生徒募集

明治四十一年四月入學セシムヘキ本校第一學年生徒約百人ヲ募集ス其要項左ノ如シ尙ホ本校規則ヲ要スル者ハ郵便切手(二錢)ヲ添ヘテ本校ニ申込ムヘシ

明治四十年十二月　山口高等商業學校

要項

(一)入學志願資格　入學志願者ハ品行方正、身體强壯、年齡十七年以上ノ男子ニシテ中學校若クハ甲種商業學校ヲ卒業シタル者、專門學校入學者檢定規程ニ依ル試驗檢定ニ合格シタル者及同規程第八條第一項ノ指定ヲ受ケタル學校卒業者タルヲ要ス

(二)入學試驗場所　東京(文部省)、京都(第三高等學校)及山口(本校)

(三)入學試驗期日及學科　入學志願者ハ三月二十三日午前八時前記ノ場所ニ出頭シテ受驗票ヲ受取リ且ツ試驗監督員ノ指揮ヲ待ツヘシ

試驗日割ハ左ノ如シ

三月二十三日	午前九時ヨリ正午マテ	國語及漢文
	午後一時ヨリ四時マテ	博物、物理及化學
同　二十四日	午前九時ヨリ正午マテ	英語
	午後一時ヨリ四時マテ	歷史、地理、圖畫
同　二十五日	午前九時ヨリ正午マテ	數學
	右試驗ヲ終リ次第	身體檢査

(四)入學願書類提出期限　三月十二日限

願書類ヲ郵便ニ付スルトキハ書留ト爲シ右期日內ニ本校ニ到著スルヲ要ス

(五)入學出願手續　入學志願者ハ本校規則第十條ニ依リ入學願書(希望ノ受驗場所ヲ附記スルヲ要ス)、履歷書、卒業學校長ノ卒業證明書又ハ專門學校入學者試驗檢定合格證明書、入學試驗料金二圓及最近一年內ニ撮影セシ手札形寫眞(裏面ニ氏名及撮影ノ年月日ヲ記スヘシ)ヲ前記ノ期日マテニ本校ニ提出スヘシ

卒業學校長ノ卒業證明書ヲ期日マテニ提出スルコト能ハサル事情アル者ハ假ニ學校長ノ卒業見込書ヲ期日マテニ提出シ置キ卒業確定ノ上直ニ卒業證明書ヲ本校ニ提出スヘシ

該證明書ハ三月三十日マテニ本校ニ到著スルヲ要ス

(六)入學志願者ニ對スル通信ニ關スル件　本校ヨリ入學志願者ニ對シ通知等ヲ發スル場合ニハ郵便又ハ電信ヲ以テスヘキニ依リ入學志願者ハ其受信ノ場所(何府縣何郡市何町村何番地何某方等ト書シ片假名ヲ附スヘシ)ヲ明記シ入學願書ト同時ニ提出シ置クヘシ

受信ノ場所ヲ變更シタル場合ニハ前例ニ準シテ直ニ之ヲ本校ニ屆出ツヘシ

本校ヨリ電信ヲ發スル場合ニハ本校名ノ代ニ「一ヤヘ」ノ符號ヲ用フ

(七)書式

入學願書式(用紙美濃紙)

入學願書(希望ノ受驗場所東京、京都又ハ山口)

私儀今般御校ニ入學志願ニ付御許可相成度別紙履歷書、卒業證明書(卒業見込書又ハ專門學校入學者試驗檢定合格證明書)入學試驗料金二圓手札形寫眞相添此段相願候也

年　月　日

本籍地
族稱戶主(又ハ戶主トノ續柄)
住所
何　某印
年月日生

山口高等商業學校長事務取扱横地石太郎殿

(備考)本人氏名ニハ片假名ヲ付スヘシ

履歷書式(用紙美濃紙)

履歷書

一學歷
何年何月ヨリ何年何月マテ何地何學校ニ入學(又ハ何某ニ就キ)何學科修業
何年何月何學校ニ於テ何課程卒業等

一職業
何年何月何官職拜命又ハ何業ニ從事
何年何月免官、廢業又ハ現今在職從事等

一賞罰
何年何月何所ニ於テ何賞ヲ受ク
何年何月何所ニ於テ何罰ヲ受ク等

右ノ通相違無之候也

年　月　日

何　某印

(八)雜件　受驗者ハ洋服又ハ和服袴ヲ著用スヘシ

受驗者ハ辨當携帶出頭スヘシ

受驗者ハ鉛筆、小刀及消「ゴム」ヲ用意スヘシ

答案用紙類ハ本校ヨリ交付スルニ付キ圖書、控帳、紙類等試驗ニ不要ノ品ヲ携帶シテ試驗場ニ入ルヲ許サス

明治四十一年四月入學セシムヘキ本校生徒豫科約三十人、甲種師範科（官費私費）約三十人、乙種師範科約二十人ヲ募集ス入學志望ノ者ハ同年三月二日ヨリ同十日マテニ到達スヘキ樣願書ヲ差出スヘシ

明治四十年十二月　東京音樂學校

入學志願者心得要項

一　受驗者資格

(一)豫科ニ入學セントスル者ハ品行方正身體健全年齡滿十四年以上ニシテ左ノ學力ヲ有シ技術者タルニ適當ナル者タルヘシ

中學校又ハ高等女學校第二學年修了者又ハ之ト同等以上ノ學力ヲ有スル者　但シ中學校、高等女學校第二學年在學中ノ者ニシテ當該學校長ニ於テ本校入學期以前ニ修業スヘシト認ムル者ハ修了者ニ準ス

(二)甲種師範科ニ入學セントスル者ハ品行方正身體健全年齡滿十七年以上ニシテ左ノ學力ヲ有シ師範學校、中學校、高等女學校ノ敎員タルニ適當ナル者タルヘシ

師範學校、中學校、修業年限四箇年ノ高等女學校卒業者若クハ之ト同等以上ノ學力ヲ有スル者

但シ師範學校、中學校、高等女學校在學中ノ者ニシテ當該學校長ニ於テ本校入學期以前ニ卒業スヘシト認ムル者ハ卒業者ニ準ス

(三)乙種師範科ニ入學セントスル者ハ品行方正年齡滿十七年以上ニシテ左ノ學力ヲ有シ小學校敎員タルニ適當ナル者タルヘシ

修業年限四箇年ノ高等小學校卒業者若クハ之ト同等以上ノ學力ヲ有スル者

二　入學試驗科目

(一)豫科

國語(講讀作文)　算術(四則分數小數比例)　日本歷史大要　日本地理大要　英語(讀方譯解)(「ナショナル」第三讀本程度)

唱歌(小學唱歌集程度)　體格(明治三十三年文部省令第四號學生生徒身體檢査規程ニ準據ス)

但シ中學校第二學年修了者ハ唱歌、體格、高等女學校第二學年修了者ハ唱歌、英語、體格ノ外試驗ヲ要セス

(二)甲種師範科

第一號

試問　唱歌(小學唱歌集程度)　國語(解釋作文)　體格(明治三十三年文部省令第四號學生生徒身體檢査規程ニ準據ス)

第二號(高等女學校卒業程度)

國語(講讀作文)　數學(算術平面幾何)　理科　歷史　地理

但シ師範學校、中學校、高等女學校卒業者又ハ本校ニ於テ之ト同等以上ノ學力アリト認ムル者ハ第一號科目ノ外試驗ヲ要セス

(三)乙種師範科(高等小學校卒業程度)

國語　日本歷史　地理　算術　唱歌(小學唱歌集初編ノ程度)　體格(明治三十三年文部省令第四號學生生徒身體檢査規程ニ準據ス)

但シ修業年限四箇年ノ高等小學校卒業者又ハ本校ニ於テ之ト同等以上ノ學力アリト認ムル者ハ唱歌體格ノ外試驗ヲ要セス

三　入學試驗

入學試驗ハ左ノ日割ノ通本校ニ於テ施行ス

豫科　明治四十一年四月二日ヨリ
甲種師範科　明治四十一年四月四日ヨリ
乙種師範科　明治四十一年四月一日ヨリ

四　入學手續

(一)入學願書ニハ履歷書、戶籍謄本、寫眞及受驗料金一圓ヲ添付スヘシ但シ地方長官ノ薦擧ニ係ル者ハ入學願書及受驗料ヲ要セス

(二)戶籍謄本ハ明治四十一年二月一日以後作製シタルモノ、寫眞ハ手札形、單獨、半身、脫帽同年一月一日以後撮影シタルモノ

(三)受驗料ハ現金又ハ郵便小爲替(拂渡局及請取人ノ指定ナキモノ)ヲ以テ納付スヘシ

(四)師範學校、中學校、高等女學校卒業者ハ卒業證書寫ヲ、同在學者及中途退學者ハ當該學校長ノ修業證明書ヲ差出スヘシ

(五)官公立學校在職者其他公職ニ在ル者ニシテ入學試驗ヲ受ケントスルトキハ入學願書ニ所轄廳ノ認可書ヲ添付スヘシ

五　入學願書及履歷書書式

入學願(用紙美濃)

私儀御校某科(甲種師範科入學志願者ハ官費又ハ私費ト記入ス)ニ入學志願ニ付試驗ノ上御許可被成下度別紙履歷書相添ヘ此段相願候也

年　月　日

本籍地何々
現住所地何々
族籍何某男女兄弟姉妹
又ハ戶主
本人　何　某㊞
何年何月何日生

東京音樂學校長湯原元一殿

履歷書(用紙美濃)

族籍
何　某（現時何年何箇月）

生所　何國何郡何市町村

父兄職業　何々

何年何月何日何學校ニ入リ何年何月何日卒業
（卒業證書別紙ノ通）

何年何月何日ヨリ何某ニ就キ何々修業何年何月何日何々ノ事故ニ依リ退學　用書何々

何年何月何日何業ニ從事云々

賞罰　何々

右之通ニ有之候也

年　月　日

右　何　某㊞

注意　入學志願者(東京市內ニ住居スル者ヲ除ク)ハ試驗中滯在スヘキ宿所ヲ定メ試驗前日マテニ屆出ツヘシ

在學中平時ニ在リテ兵役ニ服スヘキ者及夫ヲ有スル者ハ甲種師範科官費生タルコトヲ許サス

試驗ノ當日ハ洋服又ハ袴ヲ著用シ鉛筆並ニ辨當ヲ持參スヘシ

入學志願者ハ試驗前日マテニ受驗證ヲ請取ルヘシ

○貯金通帳亡失及盜難

左記貯金通帳亡失及盜難ニ罹リタルニ付キ若シ其所在ヲ發見シタル者ハ速ニ最寄郵便貯金取扱局所ニ屆出ツヘシ

明治四十年十二月

郵便爲替貯金管理所

記番號		局所名	預ケ人氏名
よいこ	二七八七	近江 膳所	西村 鹿次郎
すいら	三七〇	美作 新庄	穗坂 房子
すね	三七一六	備中 妹尾	廣井 喜作
すそ	二二四〇	備前 周匝	遠藤 花江
同	一〇〇四	同	遠藤 好
同	七八九	同	遠藤 仁郎
同	七八八	同	遠藤 義郎
すは	五八九五	美作 津山	黑崎 武夫
にろつ	九五九	伊豫 惣開	磯崎 長松
にいす	二六四七	同 入野	寺尾 丈太郎
にれ	三七八	同 長濱	峯 節翁
ふむ	三一八〇	因幡 寄谷	木下 俊行
つはろ	七二八	阿波 神領	加藤 昇平
ほろを	五九五	大和 高井	三本木 イシ
せと	一四六九	若狹 本郷	森下 音次郎
るほ	一〇〇〇一	大和 郡山	中尾 貴一郎
かいつ	二五一	能登 旗江	千場 仁太郎
ほは	四三一九	山城 大阪西濱	吉村 安松
ぬゐか	三六七九	攝津 神戶湊田	中阪 加次郎
といの	一〇五二	丹波 須知	森田 彥三郎
くろか	二〇五三	備後 福永	金山 ワタヨ
くにぬ	一三三	安藝 横川	井內 トク
そけ	三八四九	肥前 早岐	佐藤 晉一
てほよ	二六〇七	豐前 門司新町	田原 健二
ていな	四二八一	筑前 東鄕	眞武 アヤヘ
ていさ	二三七〇	筑後 黑木	堤 丑之助
まろの	八二七	日向 富高	石川 嘉助
ひはす	二一二三	肥後 熊本京町	菅 重
恩ひ	一四九六四	郵便爲替貯金管理所	椿 金十
のろ	二三六七	長門 萩	田中 まず
のいず	一三九六	周防 八阪	原 政勝
そはた	五一〇	肥前 多久	針嶋 治作
てに	一三六六二	豐前 小倉	成 孫市
なゐ	九一三	豐後 久住	高木 米作
[illegible]			
ふほぬ	一〇九五	下關郵便爲替貯金管理支所	井上 幸左衛門
恩蒲	六〇八三	郵便爲替貯金管理所	川島 鶴賢
同	二五六八	同	兒松 平兵衛
そろに	二三六三	肥前 有田	黑川 ハル
清り	一一〇八	清國 塘沽	白石 房吉
りゆ	一七〇六	武藏 五日市	高橋 トヨ
いり	二〇六五三	同 麻布	大野 源七
いはち	一四四九	同 麴町數寄屋町	石川 岩次郎
いろさ	一〇九五	同 四ツ谷市ケ谷片町	新山 實太郎
いにい	一七〇四	同 神田大和町	小林 繼造
いにや	二〇五七	同 下谷二長町	金子 忠治
いにす	二七三八	同 京橋月島	村山 千松
れを	六一二五	常陸 磯濱	勝扇 ハル
同	六〇五四	同	荒井 キク
れい	一二三〇七	同 水戶	小沼 とき子
運は	八五九	樺太 ウラジミロフカ	山本 鐵太郎
けか	二三八	羽後 大曲	齋藤 リツ
けいも	五二三	同 生保內	佐藤 丈助
けいあ	六〇五六	陸中 小坂	伊藤 平次郎
恩い	四四三一三	郵便爲替貯金管理所	池田 錄之助
らゐ	一八八七	膽振 西紋鼈	糸魚川 敏郎
同	一八三九	同	同 慶次郎
ちろす	三三〇	後志 美國	竹野 初太郎
らろて	一三二五	天鹽 羽幌	市村 セン
ちはい	八七七四	釧路 釧路	紺野 忠次郎
じいこ	八一五	陸前 津谷	木村 幹雄
をつ	四五六二	上總 茂原	岡本 森平
ねよ	一四〇一	佐渡 河原田	岡田 フヂ
わぬ	一八三九〇	三河 豐橋	池田 悅藏
わいに	四二五〇	尾張 半田	伊藤 まをよ
やに	一二四〇七	伊勢 龜山	伊邊 太一郎
めろ	七九一七	駿河 沼津	下山 みつ
めろく	一八七六	遠江 平田	宮脇 虎雄
めはる	六二八四	駿河 靜岡傳馬町	大原 默道
めへや	二九八七	遠江 堀ノ內	伊藤 よし
あト	六六八八	武藏 [illegible]	鶴田 房太郎
あれ	二〇七八	同 寶珠花	關根 貞藏
あろろ	一一二三	同 蓮田	神田 春信
ねすい	三三	下野 玉生	石下 勇治
恩ね	三一六八	郵便爲替貯金管理所	池崎 仲三郎
恩れ	一五一二九	同	宮田 末松
ゑち	八六六	陸前 盛	千田 キクヱ
ゑろゆ	一七九七	陸中 盛岡仙北町	佐藤 とみ
ゑいあ	一六八五	同 金ケ崎	阿部 榮之丞
ゑい	一〇六六六	同 盛岡	村上 嘉右衛門
じを	一五六一	陸前 佐沼	佐川 賢治郎
わすい	三一〇七	三河 樫山	藤井 智眼
むほす	四六	信濃 原	小池 與美子
りいあ	六八〇六	相模 深田	內藤 民岩
ほか	一三一九六	攝津 大阪谷町五	奥野 潔
ゐいひ	七六四八	同 茨木	寺林 ギン
かいと	八三三	能登 穴水	和田 初太郎
かいす	一二四一	加賀 動橋	畔地 作兵衛
ぬはろ	一八五七	但馬 久畑	井上 とく
ぬにた	三四四三	淡路 郡家	玉田 清一郎
ぬほし	三八二九	攝津 神戶布引	太田 德二郎
ぬこ	三三四三	播磨 中村	遠藤 すが
ぬいを	二〇七二	同 岩見	松島 玉二
とわ	三九二九	山城 京都大和大路	林川 巳之助
とみ	九二三八	丹波 福知山	大槻 清一
同	七二一一	同	鹽見 政雄
ちろた	二八三二	丹後 餘部	宮本 作藏
ちにと	九七〇	山城 京都智恩院前	長谷川 喜三郎
ちはむ	一七二二	同 京都祇園	山田 ぺん
つにゐ	一九五	伊豫 八多喜	中岡 貞吉
つろね	三八八九	阿波 鍛冶屋原	伊坂 春海
つら	六九三九	同 德島二軒屋	小川 新太郎
かほら	一〇〇三二	越前 三國	畑島 末吉
せいゐ	六六二	同 資住	山本 菅五郎
せそ	一一四〇	同 東鄕	村田 寬
すそ	五三六	備前 周匝	高坂 五六
るじ	九八	大和 室津	今谷 ナヲ
ぬにへ	一七五三	淡路 本庄	阿部 こよし
ぬほふ	六八二九	攝津 神戶楠	常行 利次

左記貯金通帳亡失ニ付キ若シ其所在ヲ發見シタル者ハ速ニ最寄郵便貯金取扱局所ニ屆出ツヘシ

明治四十年十二月

統監府通信管理局

記番號		交付局所名	預ケ人氏名
韓ろみ	八二	新藤	淺見 榮熊
韓にふ	一〇	榮川	徐 廷麟
韓いね	一四	江界	佐藤 甚助
韓はす	一四	錦山	木村 直人
韓わ	四一一	永登浦	坂本 宮次
韓に	五二五六	京城	益子 平一郎

○免狀遺失

第九五五號　乙種三等狩獵免狀

右遺失ノ旨屆出テタリ

明治四十年十二月

大阪市南區日本橋筋東二丁目千二百五十番地　藤原助太郎

大阪府

正誤

昨二十八日本欄船舶登錄ノ項變更登錄汽船ノ部吹雪丸ノ番號一〇四七〇八一〇七四一〇同石數ヲ以テ積
量ヲ表示スル船舶ノ部歡德丸ノ所有者山本完之助ハ山本定之助ノ孰モ報告誤
遞信書記官
同上新規登錄汽船ノ部六甲丸ノ番號一〇三六七八一〇三七六同船所有者範多龍太郎ハ範多竜太郎　變更
登錄石數ヲ以テ積量ヲ表示スル船舶ノ部住吉丸ノ事由中船籍港、ハ船籍港名、ノ孰モ誤植

○商業登記

調布乾燥合資會社登記事項中左ノ如ク追加ス
一明治四十年十二月二十二日淸算ヲ結了セリ
右明治四十年十二月二十四日登記　八王子區裁判所府中出張所

橫濱區裁判所ハ左記二名ヲオリアンタール、パラス、ホテール合名會社ノ淸算人ニ選任ス
一淸算人ノ氏名住所　橫濱市山下町五十一番地英國臣民　ユー、エル、ジエー、デウエツ
同市同町十一番地佛國人民　トジヤン、ムラウル
右明治四十年十二月二十四日合名會社登記簿第九二號ヘ登記ス　橫濱區裁判所

株式會社松戸農商銀行登記事項中左ノ通變更
一監査役高橋庄吉明治四十年十二月十三日死亡ス
右明治四十年十二月二十四日登記　松戸區裁判所

株式會社久留里銀行登記事項中左ノ通變更
一本店ヲ君津郡久留里町市場百八十二番地ニ移轉ス
右明治四十年十二月二十四日登記　木更津區裁判所市場出張所

株式會社日光商業銀行登記事項中左ノ通變更ス
一取締役松本久造ハ明治四十年十二月十六日松本半左衞門ト改名ス
右明治四十年十二月二十四日登記　宇都宮區裁判所今市出張所

久下田馬市株式會社登記事項中左ノ通變更ス
一監査役任期滿了ニ付明治四十年十二月十六日臨時株主總會ニ於テ改選左ノ通重任ス
芳賀郡久下田町大字大根田八番地　鶴見清左衞門
芳賀郡久下田町大字谷田貝五十六番地　竹村太左衞門
芳賀郡久下田町大字谷田貝五十二番地　吉村儀兵衞
芳賀郡長沼村大字堀込四番地　上野損治
右明治四十年十二月二十一日登記　眞岡區裁判所

合名會社登記簿第七號
一商號　合名會社澇銀商店
一本店　群馬縣利根郡沼田町六百五十五番地
一目的　物品販賣業
一設立ノ年月日　明治四十年十二月二十日
一代表社員ノ氏名　橫山邦十
一社員ノ氏名住所出資ノ種類及價格
一金一百圓　群馬縣利根郡沼田町六百五十五番地　都所さく
一金一百圓　同縣同郡同町同番地　橫山寬司
一金五百圓　同縣同郡同町同番地　橫山邦十
一金三百圓　東京市下谷區入谷町三百五十八番地　橫山銀次郎
一存立ノ時期　設立ノ日ヨリ滿十箇年
右明治四十年十二月二十日登記　沼田區裁判所

株式會社登記簿第五號
一商號　高崎新聞雜誌株式會社
一本店　高崎市新町五十番地
一目的　新聞雜誌書籍ノ販賣及新聞雜誌ノ廣告取次
一設立ノ年月日　明治四十年十二月一日
一資本ノ總額　金五千圓
一一株ノ金額　金二十圓
一各株ニ付拂込ミタル株金額　金二十圓
一公告ヲ爲ス方法　所轄登記所ノ商業登記ヲ公告スル新聞紙ニ掲載ス
一取締役ノ氏名住所
取締役社長　高崎市赤坂町十一番地　生澤治太郎
專務取締役　同市新町五十番地　根岸慶三郎
取締役　同市柳川町六十一番地　松山省
取締役　同市八島町四番地　井上保三郎
取締役　同市新町百十六番地　塚越勝三郎
一監査役ノ氏名住所
監査役　碓氷郡九十九村大字下增田村二千三百八十八番地　吉田直太郎
監査役　高崎市八島町十七番地　石井佐二郎
監査役　同市連雀町六十六番地　小板橋彥次郎
一存立ノ時期　開業ノ日明治四十一年一月一日ヨリ向フ三十箇年トス
右明治四十年十二月二十三日登記ス　高崎區裁判所

明治四十年十二月二十四日掲載三島運輸株式會社大仁支店登記事項變更登記公告中五行目六行目ニ於テ十一月トアルハ何レモ十二月ノ誤ニ付キ訂正ス
明治四十年十二月二十五日　沼津區裁判所田中出張所

株式會社變更登記
天龍木材株式會社監査役任期滿了ニ付明治四十年十二月十五日株主總會ニ於テ選擧シタル處池田猪三次中山誠一鈴木民藏再選就任セリ
右明治四十年十二月二十三日登記
天龍木材株式會社ハ明治四十年十二月十五日株主總會ノ決議ニ依リ其目的中製材品ヲ海外ヘ輸出販賣ヲナスコトノ一項ヲ追加ス
右明治四十年十二月二十三日登記
株式會社濱松鐵工所監査役任期滿了ニ付明治四十年十二月十四日定時株主總會ニ於テ選擧シタル處明石爲次山城芳太郎佐野一ニ再選就任セリ
右明治四十年十二月二十三日登記　濱松區裁判所

合資會社更正登記
元丸大見付合資會社解散登記事項中左ノ通更正ス
一明治三十八年三月三十日限リ解散ストアルヲ明治四十年十二月二十日總社員ノ誤謬更正同意書ニ依リ明治三十八年三月三十一日ヲ限リ解散スト更正ス
右明治四十年十二月二十三日登記ス
明治四十年十二月二十三日　濱松區裁判所見付出張所

株式會社變更登記
見付機業株式會社登記事項中左ノ通變更ス　一明治四十年十二月十七日資本金二千五百圓第二回ノ拂込ミヲ了シ各株ニ付拂込ミタル金額十五圓トナル
右明治四十年十二月二十三日
明治四十年十二月二十三日登記ス　濱松區裁判所見付出張所

新潟運送株式會社登記事項中取締役滿期改選ニ因リ小澤七三郎、山本隆太郎、瑞川才治、伊與部小一郎、板谷宅次郎、岸田忠五郎、小林力三ハ再選變更ス
一同會社登記事項中監査役滿期改選ニ因リ石山治四郎、齋藤庫造、小川善五郎ハ再選變更ス
明治四十年十二月二十四日登記　新潟區裁判所

株式會社北陸銀行登記事項中左ノ如ク變更ス
一取締役伊藤亙ハ明治四十年十二月十四日辭任ス但シ後任ハ次期總會迄缺員トス
右明治四十年十二月二十四日登記　高田區裁判所直江津出張所

株式會社七十銀行登記事項中變更臨時株主總會ノ決議ニ因リ大阪府東成郡依羅村大字苅田百十八番屋敷東野修一郎ハ監査役ニ新任
右明治四十年十二月二十四日登記　伏見區裁判所淀出張所

阪神電氣鐵道株式會社　目的中前項ノ附帶事業トシテ點燈事業及電力供給ノ營業ヲ爲スコトヲ得トアルヲ前項ノ附帶事業トシテ電燈電力供給娛樂機關經營及土地家屋賃貸營業ヲ爲スコトヲ得ト變更
東洋採炭株式會社　大阪市北區天満橋筋二丁目村井藤兵衞兵庫縣氷上郡幸世村ノ內香良村萩野太藏取締役ニ各就任
合資會社桝重助　總社員ノ同意ニ依リ明治四十年十二月十六日解散　大阪市西區靭中通三丁目櫻井龜次郎同市同區靭中通二丁目藤阪甚三郎淸算人ニ各選任
喜多河合名會社　社員北川助太郎ハ名ヲ助次郎ト更正
主人增田重吉支配人增田豐太郎　支配人解任
支配人選任　支配人大阪市北區富島町中村新三郎　主人橫濱市北仲通二丁目松上鋒一　主人ノ營業海運業　支配人ノ用フヘキ商號松下汽船部　支配人ヲ置キタル場所大阪市北區富島町
右明治四十年十二月二十三日登記　大阪區裁判所

株式會社和歌山銀行登記事項中取締役浦木淸十郎ハ明治四十年十二月二十日辭任ニ付抹消ス
右明治四十年十二月二十三日登記　和歌山區裁判所

株式會社和歌山銀行日方支店登記事項中變更
一各新株ニ付拂込ミタル株金額ヲ金五十圓ト變更ス
右明治四十年十二月二十四日登記　和歌山區裁判所黑江出張所

大阪商船株式會社多度津支店登記事項中明治四十年十二月二十三日左ノ如ク社債償還ノ登記ヲ爲ス
一明治三十四年五月二十七日登記シタル第一回社債金一百万圓ハ明治四十年十二月十四日其全部ヲ償還ス
丸龜區裁判所多度津出張所

商業登記變更
株式會社可兒銀行川邊出張店登記事項中左ノ通變更ス
一明治四十年十二月十七日新株五千株ニ對シ第二回ノ拂込ミヲ爲シタルニ依リ各株ニ付拂込ミタル株金額ヲ金十七圓五十錢ト變更ス
右明治四十年十二月二十三日登記　御嵩區裁判所太田出張所

伏木水運株式會社登記變更　監査役任期滿了ニ付改選ノ上富山縣射水郡伏木町大字本町六十二番地堀田善九郎就任ス
明治四十年十二月二十一日登記　高岡區裁判所

株式會社兩礪銀行靑島出張所登記變更　取締役任期滿了ニ付改選ノ上富山縣東礪波郡廣塚村大字廣安村八〇三番地西能源四郎、同縣同郡高瀨村大字安淸村一二一九番地北村九郎平、同縣同郡五鹿屋村大字荒高屋村三一七一番地小幡宗平、同縣同郡東山見村大字金屋岩黑村二四九〇番地田上大太郎、同縣同郡野尻村大字冰江村八二五番地砂土居次郎平、同縣同郡福野町大字福野村一六一一番地安永六之丞、同縣同郡山野村大字松原上野村二〇六番地菊野吉右衞門當選就任ス
右明治四十年十二月二十一日登記　杉木新區裁判所井波出張所

關戸蚊帳株式會社廣島支店登記事項中左ノ支店設置ヲ爲シタリ
一支店所在地　山口縣玖珂郡麻里布村千四十七番屋敷
右明治四十年十二月二十三日登記　廣島區裁判所

株式會社吳銀行　吳市大字二川町ノ支店ヲ明治四十年十二月十五日吳市大字二川町二百八番地ニ移轉
株式會社吳每日新聞社　本店ヲ明治四十年十二月十日吳市四番町一丁目三十三番戶ニ移轉
右明治四十年十二月二十四日登記　吳區裁判所

周石物產株式會社登記事項中左ノ通變更　堀江幸三郎　大田瀧熊　小山友十郎ノ三名再選重任
右明治四十年十二月二十四日登記　岩國區裁判所

周石物產株式會社登記事項ノ變更
一監査役滿期改選ニ依リ堀江幸三郎大田瀧熊小山友十郎各重任
右明治四十年十二月二十三日登記　益田區裁判所六日市出張所

無限責任社員八木銀太郎ハ明治四十年十二月十五日持分ノ內金一千圓ヲ小林巳之吉ヘ讓渡シ之ヲ讓受タル小林巳之吉ハ左記ノ通新ニ入社シタリ　岡山印刷合資會社
一金一千圓　有限責任　岡山市大字門田三百三十九番地　小林巳之吉
右明治四十年十二月二十四日登記　岡山區裁判所

一商號　楠原岡山支店
一營業ノ種類　陸海軍諸官衙需用品及雜貨製作販賣
一營業所　岡山縣岡山市大字岩田町二十七番地
一商號使用者ノ氏名住所　岡山縣吉備郡足守町大字上足守千百四十三番地　楠原新之助
右明治四十年十二月二十四日登記　岡山區裁判所

臨時總會ノ決議ニ依リ明治四十年十二月十九日任意解散ス　大福倉庫合資會社
明治四十年十二月二十四日登記　岡山區裁判所撫川出張所

明治生命保險株式會社登記事項中明治四十年十二月二十三日左ノ通變更登記ス
一監査役草鄉淸四郎ハ明治四十年十二月二十日其住所ヲ神奈川縣足柄下郡湯本村湯本五百七番地ヘ移轉ス
右公告ス　長崎區裁判所

九州火山灰合資會社登記事項中變更　明治四十年十二月二十日總社員ノ同意ニ依リ無限責任社員吉末康輔ハ出資金一万圓ヲ溝口澄江ニ讓渡シ出資金一万七千圓ト同古賀祐一ハ出資金一万圓ヲ古賀善兵衞ニ讓渡シ出資金一万七千圓ト同渡邊融ハ出資金七千圓ヲ社員永見豐次郎ニ讓渡シ出資金二万圓ト有限責任社員永見豐次郎ハ社員渡邊融ノ出資金七千圓ヲ讓受ケ出資金二万四千圓ト各出資變更ス　長野縣諏訪郡四賀村三百六十六番地溝口澄江ハ吉末康輔ノ出資金一万圓ヲ讓受ケ佐賀市蓮池町四十五番地古賀善兵衞ハ古賀祐一ノ出資金一万圓ヲ讓受ケ各有限責任社員トシテ入社ス
右明治四十年十二月二十日登記　唐津區裁判所呼子出張所

姪濱魚市株式會社變更登記明治三十五年五月二十八日監査役改選ニ依リ左ノ通變更ス
一早良郡姪濱町三千二百十六番地ノ二西島權右衞門同所三千二百十六番地ノ一西島淸三
一明治三十五年十一月二十八日取締役改選ニ依リ左ノ通變更ス
一早良郡姪濱町三千百二十九番地柴戶善藏同所三千八十番地石橋喜祐同所三千二百十七番地　靑木基親
同所三千七十四番地安逹市右衞門
一明治三十六年五月二十九日監査役改選ニ依リ左ノ通變更ス
一早良郡姪濱町三千二百十六番地ノ二西島權右衞門同所三千二百十六番地ノ一西島淸三
一明治三十七年五月二十八日監査役改選ニ依リ左ノ通變更ス
一早良郡姪濱町三千二百十六番地ノ二西島權右衞門同所二千九百九十一番地山本勝太郎
一明治三十八年五月二十八日監査役改選ニ依リ左ノ通變更ス
一早良郡姪濱町三千二百十六番地ノ二西島權右衞門同所二千九百九十一番地山本勝太郎
一明治三十八年十一月二十八日取締役改選ニ依リ左ノ通變更ス
一早良郡姪濱町三千百二十九番地柴戶善藏同所三千八十番地石橋喜祐同所三千二百十七番地　靑木基親
同所三千七十四番地安逹市右衞門
一明治三十九年五月二十八日監査役改選ニ依リ左ノ通變更ス
一早良郡姪濱町三千二百十六番地ノ二西島權右衞門同所二千九百九十一番地山本勝太郎
一明治四十年五月二十八日監査役改選ニ依リ左ノ通變更ス
一早良郡姪濱町三千二百十六番地ノ二西島權右衞門同所二千九百九十一番地山本勝太郎
右明治四十年十二月十日登記　福岡區裁判所西新町出張所

第7353号本文

大阪商船株式會社別府支店登記事項中左ノ通變更
一明治三十五年五月二十七日登記シタル一回ノ社債金一百万圓ハ明治四十年十二月十四日全部ヲ償還シタリ
右明治四十年十二月十六日登記　大分區裁判所別府出張所

物產委託株式會社ハ明治四十年十二月十六日出張所ヲ秋田縣平鹿郡角間川町東中上町二十八番地ニ設置シタリ
右明治四十年十二月二十三日登記　秋田區裁判所土崎出張所

株式會社下北貯蓄銀行監査役任期滿了ニ付明治四十年十二月十七日改選ノ處青森縣下北郡田名部町大字田名部七十三番戶中島清助、同上七十二番戶村上權兵衛、同上字小川町四十五番地村木友吉ノ三名當選就任セリ
右明治四十年十二月二十三日登記ス　野邊地區裁判所田名部出張所

札幌酒造合名會社社員山本六三郎ノ住所ヲ札幌區南六條西五丁目十二番地ヘ移轉ス
右明治四十年十二月二十日登記　札幌區裁判所

株式會社北海道拓殖銀行社債登記（第三回）
一社債ノ總額金五十万圓　一各社債ノ金額金五十圓　一社債ノ利率年七朱　一社債償還ノ方法及期限元金ハ明治四十一年三月二日全部一時ニ償還シ利子ハ同年二月末日迄之ヲ附シ元金償還ト同時ニ支拂フモノトス
右明治四十年十二月二十一日登記　札幌區裁判所

內國通運株式會社登記事項中左ノ通變更ス
十一　監査役任期滿了ニ付キ明治四十年十二月七日株主總會ニ於テ左ノ通再選ス
再選　東京市京橋區南小田原町四丁目三番地　鈴木重恒
再選　同市日本橋區伊勢町十番地　平光喜兵衛
明治四十年十二月二十三日登記ス　釜山理事廳

一　商號　日韓共同株式會社
二　本店　韓國慶尚南道梁山郡勿禁
四　目的　土地賣買耕作植林木材賣買金錢貸借其他前五項ノ目的ヲ達スルニ有益又ハ便利ノ業務
五　設立ノ年月日　明治四十年十二月五日
六　資本ノ總額　金五万圓
七　一株ノ金額　金五十圓
八　各株ニ付キ拂込ミタル株金額　金十二圓五十錢
九　公告ヲ爲ス方法　管轄理事廳ノ公示スヘキ新聞紙ヲ以テ公告ス
十　取締役ノ氏名住所
佐賀縣杵島郡武雄町大字富岡八十九番地　松尾純一郎
同縣同郡東川登村大字永野乙百一番地　森　謙一
同縣同郡同村大字永野二百七十四番地　原田種喜
同縣同郡武雄町大字武雄五百三番地　本山哲二
同縣同郡若木村大字川古三百四十一番地　松尾辰一
十一　監査役ノ氏名住所
佐賀縣杵島郡武雄町大字武雄五百三十番地　江口儀八
同縣同郡同町大字富岡一万八百八十二番地　池田俊一
同縣同郡同町大字同一万千五百七十五番地　原　韶一郎
同縣同郡若木村大字川古百七十四番地　高田幸雄
十二　存立ノ時期又ハ解散ノ事由　設立登記ノ日ヨリ滿十箇年
明治四十年十二月二十三日登記ス　釜山理事廳

一　商號　東亞煙草株式會社
二　本店　東京市赤坂區溜池町三番地
三　支店
淸國大連伊勢町五十二號地
韓國京城明治町一丁目十二番地
淸國長春府西三道街
韓國釜山本町一丁目一番地
四　目的　大日本帝國煙草專賣局ノ特許命令ニ依リ各種煙草類ノ輸出及移出
五　設立ノ年月日　明治三十九年十月二十日
六　資本ノ總額　金百万圓
七　一株ノ金額　金百圓
八　各株ニ付キ拂込ミタル株金額　金三十圓
九　公告ヲ爲ス方法
本店所在地ニ於テ所轄區裁判所ノ公告ヲ掲載スヘキ新聞紙
支店所在地ニ於テハ所轄官廳ノ公告ヲ掲載スヘキ新聞紙
十　取締役ノ氏名住所
東京府豐多摩郡千駄谷村元原宿百四十番地　佐々熊太郎
同府同郡代々幡村大字代々木千七百番地　久米民之助
東京市京橋區出雲町三番地　江副廉藏
東京市日本橋區本町二丁目十九番地　龜澤平次郎
韓國京城明治町一丁目十二番地　杉山孝平
十一　監査役ノ氏名住所
東京府豐多摩郡澁谷村下澁谷七百十五番地　岩谷松平
大阪市西區靭上通二丁目八十二番地　西山丑松
東京市芝區烏森町一番地　安達雄二郎
十二　存立ノ時期又ハ解散ノ事由　明治四十九年十二月二十四日專賣局ヨリ各種煙草類ノ輸出ノ特許ヲ取消サレタルトキ其他目的タル事業ノ成效不能トナリタルトキ
明治四十年十二月二十三日登記ス　釜山理事廳

釜山食料品市場株式會社登記事項中左通リ變更ス
（十）明治四十年八月二十一日取締役田端正平山口三郎庭瀨寛宇田利一中村俊松石原源三郎齋藤與作辭任ニ付キ明治四十年九月七日臨時株主總會ニ於テ左記ノ七名ヲ取締役ニ選任セリ
福岡縣門司市東川端町千六百六十八番地　庭瀨　寛
釜山港西山下町三番地　山口三郎
釜山港西町二丁目二十一番地　田端正平
釜山港本町一丁目一番地　宇田利一
釜山港西町二丁目三十八番地　岡　棣三郎
釜山港弁天町三丁目四番地　寺尾政篤
金海郡金海北門外　齋藤與作
（十一）明治四十年八月二十一日監査役谷幸次郎川西宗吉辭任ニ付キ明治四十年九月七日臨時株主總會ニ於テ左記三名ヲ監査役ニ選任セリ
釜山港北濱町二丁目四番地　谷　幸次郎
釜山鎭一洞　杉本稻實
釜山港西町二丁目七番地　竹淸義三郎
右明治四十年十二月二十四日登記ス　釜山理事廳

○法人登記

土佐慈善協會ハ理事石井光美辭任安部正十郎滿期ニ付選擧ノ結果左ノ者當選就任ス　廣島市平塚町第三十二番地當時高知縣土佐郡江ノ口町大川筋十九番地寄留伊藤俊光　同縣高知市九反田八番地安部正十郎
右明治四十年十二月二十三日登記　高知區裁判所

○產業組合登記

產業組合登記簿第二號
一明治四十年十二月十二日有限責任室田購買組合理事群馬縣群馬郡室田町大字下室田町百十九番地淸水代三郎ハ死亡ス
右明治四十年十二月二十五日登記ス　高崎區裁判所倉田出張所

產業組合設立登記
一名稱　無限責任古見信用購買組合
一組織　無限責任
一事務所　長野縣東筑摩郡朝日村七十九番地
一目的　產業ニ必要ナル資金ヲ貸附シ貯金ノ便宜ヲ得セシメ又產業及生計ニ必要ナル物ヲ購買シテ之ヲ組合員ニ賣却スルニアリ
一設立ノ年月日　明治四十年十一月二十日
一出資一口ノ金額　金二十圓
一出資拂込ノ方法　出資一回拂込ハ出資各口ニ付金二圓トス第一回拂込後ハ剩餘金ヨリ拂込ニ充ツルモノヽ外每年九月末出資各口ニ付金二圓宛拂込ムモノトス
一理事ノ氏名住所
長野縣東筑摩郡朝日村七十九番地　上條原宗
同縣同郡同村百七十一番地　武田寶彌
同縣同郡同村四十一番地　上條繁治郎
一監事ノ氏名住所
長野縣東筑摩郡朝日村六十三番地　上條隆一
同縣同郡同村三十五番地　上條五六
同縣同郡同村乙百十二番地　武田伊與治郎
同縣同郡同村百六十二番地　武田與惣治
一存立ノ時期　十五箇年
明治四十年十二月四日登記　松本區裁判所宗賀出張所

有限責任關山村信用組合登記事項中左ノ通登記ス
一解散ノ事由及年月日　明治四十年十二月十日總會ノ決議ニ因リ解散ス
一清算人ノ氏名住所
中頸城郡關山村大字關山二百二十四番戶　大久保榮五郎
同郡同村同大字百五十六番戶　岡本磁一郎
同郡同村大字百四十六番戶　畑山糸作
以上明治四十年十二月二十四日登記　高田區裁判所關山出張所

一名稱　有限責任岡山購買組合
一組織　有限責任
一事務所　岡山縣岡山市大字方之町百五十九番地
一目的　生計ニ必要ナル物品ヲ購買シテ之ヲ組合員ニ賣却スルヲ以テ主タル目的トシ組合ニ購入シ難キ物ヲ賣元ニ特約シ組合員ニ割引シテ販賣セシムル斡旋ノ勞ヲ執ルヲ以テ從タル目的トス
一設立許可ノ年月日　明治四十年十一月二十七日
一出資一口ノ金額　金十圓
一出資拂込ノ方法　第一回拂込金額ハ一口ニ付金一圓トシ第一回ノ拂込後ハ每月末日迄ニ一口ニ付金一圓ノ拂込ヲナサシム
一理事ノ氏名住所
岡山縣岡山市大字下石井百四十七番地　香川眞一
同縣同市大字門田百四十三番地　雜賀貫三郎
同縣同市大字西田町十八番地　河崎　晋
同縣同市大字廣瀨町百五十七番地　高橋德治
同縣同市大字方之町百五十九番地　前川淸香
一監事ノ氏名住所
岡山縣岡山市大字古京町二百七十二番地　丸山熊男
同縣同市大字門田屋敷三十三番地　平原愿造
同縣同市大字富田町百三十三番地　兒島　藹
一存立ノ時期　滿五箇年
右明治四十年十二月二十五日登記　岡山區裁判所

一名稱　有限責任岡山購買組合
一理事香川眞一ハ明治四十年十一月二十一日辭任シタルニ付抹消ス
右明治四十年十二月二十五日登記　岡山區裁判所

無限責任岩出山信用組合登記事項中理事滿期改選ニ依リ左ノ通當選就任
一理事
玉造郡岩出山町三百九十五番地　花淵信太郎
同郡同町四百一番地　松岡器兒
同郡同町百十四番地　名取辰吉
同郡同町字下川原町百六番地　犬飼與五郎
同郡同町三百四十四番地　菅　龍司
右明治四十年十二月二十五日登記　古川區裁判所岩出山出張所

產業組合設立登記
一名稱　有限責任瀨戶陶磁器生產販賣組合
一組織　有限責任
一事務所　東春日井郡瀨戶町二千八十九番地
一目的　陶磁器石炭燒改良窯ヲ築造シ且其必要ナル器具物品等ヲ備ヘ之レヲ組合員ニ使用セシムルコト　組合員ノ委託ヲ受ケ其生產シタル陶磁器又ハ其素品ニ加工シテ之ヲ販賣スルコト
一設立許可ノ年月日　明治四十年十月二十三日
一出資一口ノ金額　金二十五圓
一出資拂込ノ方法　第一回拂込ノ金額ハ出資一口ニ付金五圓トス第一回拂込後ハ剩餘金ヨリ拂込ニ充ツルモノヽ外出資各口ニ付每年八月中ニ金二圓以上宛拂込ムモノトス
一理事ノ氏名住所
組合長　東春日井郡瀨戶町二百十二番戶　加藤光太郎
同郡同町七百八十二番戶　加藤紋右衛門
同郡同町七百四十番戶　井上林藏
一監事ノ氏名住所
東春日井郡瀨戶町二百二十六番戶　加藤杢左衛門
同郡同町甲九百七十七番戶　水野義忠
一存立ノ時期　二十箇年
明治四十年十二月二十三日登記
右公告ス
明治四十年十二月二十三日　名古屋區裁判所瀨戶出張所

○華族世襲財產解除

福島縣相馬郡中村町ノ內
一畑二段四畝十四步
右子爵相馬順胤所有世襲財產明治四十年十二月二十三日解除セシ旨宮內大臣ヨリ達セラル
明治四十年十二月　福島縣

○公債證書發見

一無記名軍事公債證書五拾圓券　ゑ號　四八五〇五番　一枚
右明治三十二年六月渡以降利札附屬紛失ノ旨官報第四七一九號ヘ廣告ノ處三十三年六月渡以降利札附屬ニテ今般發見
一記名軍事公債證書五拾圓券　ゑ號　參貳五八壹番　一枚
右明治三十七年六月渡以降利札附屬紛失ノ旨官報第六八二六號ヘ廣告ノ處今般發見
一無記名國庫債券百圓券　い號　壹貳四五四番　一枚
右明治三十八年十二月渡以降利札附屬紛失ノ旨官報第六八二一號ヘ廣告ノ處今般發見
一無記名國庫債券百圓券　い號　貳壹參〇〇九番　一枚
右明治三十八年六月渡以降利札附屬紛失ノ旨官報第六六五四號ヘ廣告ノ處四十一年六月渡以降利札附屬公賣人ヨリ買受所有ノ旨屆出
一無記名國庫債券五拾圓券　い號　八四七六八番　一枚
右明治三十八年十二月渡以降利札附屬紛失ノ旨官報第六七四四號ヘ廣告ノ處四十年十二月渡以降利札附屬公賣人ヨリ買受所有ノ旨屆出
明治四十年十二月二十九日　日本銀行

第7353号 本文

第7353号 本文

○東京郵便局外國郵便締切時限

明三十日敦賀マテ汽車便送同地ヨリ鳳山丸ヲ以テ浦潮斯德經由西伯利及歐洲ヘ差立ノ郵便物ハ左記ノ時刻ニ締切ル

	東京局	市内各局
通常	三十日午後七時半	三十日午後五時
書留	同日午後七時	同上
價格表記	同上	同上
小包	同上	同上
聯合爲替	同日午後四時	二十九日正午十二時

（備考）本便ニ依リ差立ノ露國以外歐洲宛ハ本便差立ノ指定アルモノニ限ル」小包ハ西伯利及露國宛ノミ

三十一日神戸マテ汽車便送同地ヨリ筑後丸ヲ以テ上海經由南清地方ヘ差立ノ郵便物ハ左記ノ時刻ニ締切ル

	東京局	市内各局
通常	三十一日午後二時半	三十一日午前十一時半
書留	同日午後二時	同上
小包	同日午前九時半	三十日午後十時

（備考）小包ハ清國(獨逸局所在地)宛萬國小包竝ニ威海衛寧波宛香港小包

一月一日神戸マテ汽車便送同地ヨリ「ナイル」號ヲ以テ上海經由香港印度以遠ヘ差立ノ郵便物ハ左記ノ時刻ニ締切ル

	東京局	市内各局
通常	一日午後二時半	一日午前十一時
書留	同日午後二時半	同上
價格表記	同上	同上
特別爲替	同日正午十二時	十二月三十一日午後四時

同日敦賀マテ汽車便送同地ヨリ「ルングムン」號ヲ以テ浦潮斯德經由西伯利及歐洲ヘ差立ノ郵便物ハ左記ノ時刻ニ締切ル

	東京局	市内各局
通常	一日午後七時半	一日午後四時
書留	同日午後七時	同上
價格表記	同上	同上
小包	同上	同上
爲替　聯合	同日正午十二時	十二月三十一日午後四時
爲替　特別	十二月三十一日午後四時	同上

（備考）本便ニ依リ差立ノ露國以外歐洲諸國宛ハ本便差立ノ指定アルモノニ限ル」小包ハ西伯利及露國宛

一月三日神戸マテ汽車便送同地ヨリ博愛丸ヲ以テ上海經由南清地方ヘ差立ノ郵便物ハ左記ノ時刻ニ締切ル

	東京局	市内各局
通常	三日午後二時半	三日午前十一時半
書留	同日午後二時	同上
小包	同日午前九時半	二日午後十時

（備考）小包ハ清國(獨逸局所在地)宛萬國小包竝ニ威海衛寧波宛香港小包

同日敦賀マテ汽車便送同地ヨリ「リームン」號ヲ以テ浦潮斯德經由西伯利及歐洲ヘ差立ノ郵便物ハ左記ノ時刻ニ締切ル

	東京局	市内各局
通常	三日午後七時半	三日午後四時
書留	同日午後七時	同上
價格表記	同上	同上
小包	同上	同上
聯合爲替	同日正午十二時	二日午後四時

（備考）本便ニ依リ差立ノ露國以外歐洲宛ハ本便差立ノ指定アルモノニ限ル」小包ハ西伯利及露國宛ノミ

同四日神戸マテ汽車便送同地ヨリ「ピ、ア、フリードリッヒ」號ヲ以テ上海經由香港印度以遠ヘ差立ノ郵便物ハ左記ノ時刻ニ締切ル

	東京局	市内各局
通常	四日午後九時半	四日午後六時半
書留	同日午後九時	同日午後六時
價格表記	同上	同上
小包	同日午後七時	同日午後四時
香港爲替	同日午後四時	同日正午十二時

（備考）小包ハ埃及、歐洲、北米合衆國等宛

○同上豫告

一月中外國郵便締切豫定日左ノ如シ

一布哇經由歐米諸國宛郵便物	三日、十四日、二十九日頃ニ締切ノ筈
一加拿陀經由歐米諸國宛郵便物	二十三日頃締切ノ筈
一タコマ經由歐米諸國宛郵便物	十日頃締切ノ筈
一シアトル經由歐米諸國宛郵便物	八日、二十二日頃締切ノ筈
一ポートランド經由歐米諸國宛	九日、十八日頃締切ノ筈
一西伯利經由ノ歐洲諸國宛	每週月、水、金曜日

一上海香港竝ニ印度地方ヘハ每週數回ノ差立アルニ依リ隨時差出ス方速達ヲ得

○日本郵船株式會社汽船横濱出發表

土佐丸　明三十日午前十時横濱出帆四十一年一月三日午前十時神戸出帆門司、上海、香港行

廣島丸　明後三十一日未明横濱出帆荻ノ濱、函館、小樽行

天津丸　同日午後四時横濱出帆神戸行(出帆日延)

竹島丸　四十一年一月二日未明横濱出帆荻ノ濱、函館、小樽行(出帆日延)

營口丸　同日正午十二時横濱出帆四日市、神戸、門司、仁川、大連行

松山丸　同日午後四時横濱出帆神戸行

三河丸　同三日午後四時横濱出帆神戸行

立神丸　同五日正午十二時横濱出帆四日市、神戸行

博多丸(歐洲行)　同八日正午十二時横濱出帆同十一日午前十時神戸出帆門司、上海、香港、新嘉坡、彼南、コロンボ、蘇士、ポートサイド、馬耳塞、倫敦、アントワープ行

兵庫丸　同十日午後二時横濱出帆八丈島、父島、母島(沖湊、東湊)行

日光丸(濠洲行)　同十一日正午十二時横濱出帆同十四日午前十時神戸出帆門司、長崎、香港、マニラ、木曜島、タウンスビル、ブリスベーン、シドニー、メルボルン行

○同上神戸等出發表

第一「オハヨ」號　明三十日午前十一時神戸出帆門司、釜山、木浦、群山、仁川行

神月丸　四十一年一月二日午前十一時神戸出帆宇品、門司、大連行

伊豫丸(米國行)　同四日正午十二時神戸出帆同八日午後二時横濱出帆ビクトリア、シアトル行

山東丸　同八日午前十時神戸出帆門司、長崎、釜山、仁川、大連、秦皇島行

山城丸　同九日午前十一時神戸出帆宇品、門司、大連行

臺灣航路

		神戸發正午	門司著發	基隆著
西京丸	每月	三日	四日	七日
		十八日	十九日	二十二日

本船ハ神戸ニテ鐵道棧橋繫留ニ付キ同所ニテ切符購入乘船ノ便アリ

	青森發	函館發	室蘭著
每日	午前十時半	午後九時	翌午前四時半
	午後六時	(直航)	翌午前六時
	午後十一時半	翌午前五時半	

○大阪商船株式會社汽船神戸等出發表

韓國行

安東丸　明三十日午前十時大阪出帆同日午後三時神戸出帆門司、下關、釜山、元山行

成興丸　同日午前八時大阪出帆同日午後三時神戸出帆宇品、門司、下關、仁川行

筑後川丸　四十一年一月二日午前十時大阪出帆同日午後三時神戸出帆門司、下關、釜山、馬山、木浦、群山、仁川行

清國行

大義丸　明後三十一日正午十二時大阪出帆四十一年一月二日午前十時神戸出帆門司、大連行

天草丸　四十一年一月四日正午十二時大阪出帆翌五日午前十時神戸出帆門司、大連行

鐵嶺丸　同七日正午十二時大阪出帆翌日午前十時神戸出帆門司、大連行

臺灣行

嘉義丸　明三十日午後三時横濱出帆四十一年一月五日正午十二時神戸出帆宇品、門司、長崎、基隆、澎湖島、安平、打狗行

臺南丸　每月八日、二十三日正午十二時神戸出帆門司、基隆行

臺中丸　每月十五日、三十日正午十二時神戸出帆門司、基隆行

浦潮斯德行

鳳山丸　明後三十一日午後五時敦賀出帆四十一年一月二日浦潮斯德著

○附錄　今二十九日發刊辭令二頁●敍任及辭令正誤二頁●廣告八頁

付録

官報第七千三百五十三號附錄

明治四十年十二月二十九日

〇廣告

〇商業登記

合資會社登記簿第十九册第九四七號
一商號　光文印刷合資會社
一本店　東京市芝區神明町十二番地
一目的　新聞雜誌書籍其他ノ印刷及製版ヲ業トスルヲ以テ目的トス
一設立ノ年月日　明治四十年十二月二十日
一存立ノ時期又ハ解散ノ事由　存立ノ時期明治四十一年三月十日迄
一社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任
一金一千圓　無限　東京市本所區向島須崎町二百二番地　金井榮吉
一金一千圓　同　同市芝區神明町十二番地　橋本松之助
一金二千五百圓　有限　同市日本橋區蠣殼町一丁目四番地　林市之助
一金二千圓　同　同市同區濱町三丁目一番地　林松次郎
一金一千圓　同　同市芝區神明町十二番地　橋本スズ

合資會社佐藤商店登記事項中左ノ通追加ス
一總社員ノ同意ニ因リ明治四十年十二月二十日解散ス
一淸算人　東京市淺草區猿若町一丁目二十番地　猪木彥資

支配人登記簿第八册第七百二十三號
一支配人ノ氏名住所　東京市神田區塗師町二番地　渡邊雅次郎
一主人ノ氏名住所　東京市神田區新石町十八番地　合資會社三谷商會
一支配人ヲ置キタル場所　東京市神田區新石町十八番地

光村合資會社登記事項中左ノ通變更ス
一明治四十年十二月二十日目的ヲ左ノ如ク變更セリ
一寫眞圖書發刊各種製版印刷業ヲ營ムヲ以テ目的トス
但シ副業トシテ圖書竝ニ物品ノ販賣ヲ爲ス事ヲ得

日本造花株式會社登記事項中左ノ通變更ス
一淸算人ノ氏名住所　東京市牛込區矢來町四番地　河村恒二郎
同市赤阪區青山南町六丁目百十二番地　武田利吉郎
同市同區福吉町一番地　吉岡禮一
同市京橋區彌左衞門町四番地　田中秀四郎
一監査役多田信夫ハ明治四十年十二月八日退任シ同日左記ノ者監査役ニ就任セリ
東京市下谷區櫻木町三十三番地　深堂宇助

株式會社日進銀行登記事項中左ノ通變更ス
一監査役村上文七ハ明治四十年十二月二十日辭任セリ

東亞煙草株式會社登記事項中左ノ通變更ス
一明治四十年十二月九日左記ノ所ニ支店ヲ設置セリ
淸國長春府西三道街
韓國釜山本町一丁目一番地

三協印刷株式會社登記事項中左ノ通變更ス
一取締役小泉策太郎ハ明治四十年十二月十日住所ヲ東京市四谷區永住町二番地ニ移轉セリ
一取締役大西勝三ハ同年同月十六日同市京橋區弓町八番地ニ移轉セリ
一取締役一柳淑吉ハ同年同月九日住所ヲ同市麴町區内幸町一丁目四番地ニ移轉セリ
一監査役左記ノ二名ハ明治四十年十二月十六日重任セリ
東京市本所區長崎町六番地　粕田喜四郎
同市神田區佐久間町四丁目十四番地　高野萬識

右明治四十年十二月二十一日登記

株式會社日本興業銀行登記事項中左ノ通變更ス
一明治四十年十二月十九日第一回社債殘額金一百八十二万八百圓ノ内金一百八十一万一百五十圓ヲ償還シタルニ付社債總額ヲ金一万六百五十圓ト變更セリ
一同日第二回社債殘額金八十八万圓ノ内金八十七万七千八百圓ヲ償還シタルニ付社債總額ヲ金二千二百圓ト變更セリ
一同日第六回社債殘額金九十八万圓ノ内金九十六万圓ト變更セリ
右明治四十年十二月二十日登記

東京區裁判所

合資會社登記簿第一册第十六號
一商號　酒類釀造合資會社
一本店　豐多摩郡淀橋町大字角筈六百三十三番地
一目的　酒類釀造及販賣買入
一設立ノ年月日　明治四十年十二月二十日
一代表社員ノ氏名　加茂幸次郎
一存立ノ時期　設立ノ日ヨリ向滿二十箇年
一社員ノ氏名住所出資ノ種類及價格責任
一金一千七百圓　無限　豐多摩郡淀橋町大字角筈六百三十三番地　加茂幸次郎
一金二百圓　有限　同郡同町大字柏木百四十二番地　谷島保太郎
一金二百圓　有限　東京市小石川區柳町七番地　佐藤英太郎
一金二百圓　有限　同市京橋區築地二丁目二十六番地　安間隆平
一金二百圓　有限　同市芝區新網町北七番地　蒔田國次郎
右明治四十年十二月二十日登記

東京區裁判所淀橋出張所

利根運河株式會社登記事項中左ノ通變更
一監査役左右田信二郎任期滿了ニ付改選セシニ重任セリ
右明治四十年十二月二十三日登記

松戶區裁判所流山出張所

冉非藥煙草合名會社登記中明治三十八年七月三日登記淸算結了ノ事項ハ申請ニ因リ之ヲ抹消ス
右明治四十年十二月十九日登記

宇都宮區裁判所

株式會社登記簿第十八號
明治四十年十二月十日株式會社群馬縣農工銀行ハ社債金十二万六百圓ノ内金二千百六十圓ヲ償還シ社債ヲ金十一万八千四百四十圓トス
右明治四十年十二月二十三日登記ス

前橋區裁判所

株式會社登記簿第三號
一明治四十年十二月十八日株式會社境銀行臨時總會ノ決議ニ依リ取締役增員ニ付埼玉縣比企郡西吉見村大字北吉見村千八百五十九番地西島宇八當選就任シタリ
右明治四十年十二月二十三日登記ス

前橋區裁判所伊勢崎出張所

合資會社變更登記
前島運送合資會社登記事項中左ノ通變更ス　一明治四十年十二月二十日有限責任社員田邊利兵衞ハ出資額全部金百圓ヲ志太郡靑島村南新屋三百五十四番地曾根喜平ヘ讓渡シ退社ス　一金百圓有限責任志太郡靑島村南新屋三百五十四番地曾根喜平頭書ノ出資額ヲ有限責任社員田邊利兵衞ヨリ讓受ケ入社ス
右明治四十年十二月二十三日登記ス

藤枝區裁判所

井蓮製板合名會社ハ明治四十年十二月二十日總社員ノ同意ニ依リ解散
一淸算人ノ氏名住所　南都留郡船津村六十三番戶　井出與五右衞門
右明治四十年十二月二十三日登記

谷村區裁判所福地出張所

第7353号　付録

合資會社登記第四十號
北信興業合資會社登記事項中左ノ如ク變更ス
一明治四十年十二月十九日有限責任社員竹內清次郎ハ總社員ノ同意ヲ得テ出資額全部ヲ有限責任社員藤井安治ニ讓渡シテ退社シ之レヲ讓リ受ケタル藤井安治ハ出資額金千六百圓ト變更ス
右明治四十年十二月二十日登記　長野區裁判所

合資會社登記第一號
一魚商高橋合名會社登記事項中明治四十年十二月十五日總社員ノ決議ニ依リ社員出資額ヲ增加シテ左ノ通變更セリ

一金二千四百圓	石坂重太郎
一金千二百圓	池田元吉
一金千二百圓	佐藤喜太郎
一金千二百圓	石坂友治郎

右明治四十年十二月二十日登記　長野區裁判所

株式會社登記第二十號
一商號　共同製絲株式會社
一本店　長野縣長野市問御所町乙五十二番地
一目的　製絲及販賣ヲ營ムヲ以テ目的トス
一設立年月日　明治四十年十二月十五日
一資本ノ總額　金一万三千二百圓
一一株ノ金額　金五十圓
一各株ニ付拂込タル金額　金十二圓五十錢
一公告ヲ爲ス方法　所轄登記所ノ公示スル新聞紙ニ公告ス
一取締役ノ氏名住所

長野縣長野市問御所町二十五番地	松澤常左衛門
同縣同市西後町六十二番地	金子菊治郎
同縣同市東後町四番地	丸山啓作
同縣同市大字長野大門町五百三十九番地	柴田金助

一監査役ノ氏名住所

長野縣長野市東後町十一番地	宮澤三五郎
長野縣同市末廣町十三番地	宮澤彌七

一存立ノ時期　設立ノ日ヨリ滿二十箇年
右明治四十年十二月二十日登記　長野區裁判所

株式會社登記第四號
信越石油株式會社登記事項中左ノ如ク變更ス
一取締役岡本孝平ハ辭任セリ
右明治四十年十二月二十三日登記　長野區裁判所

合資會社登記第四十號
一北信興業合資會社社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任ノ登記事項中持分讓渡ニ依リ左ノ如ク變更ス

一金一千圓	有限責任	長野縣長野市大字長野大門町八十番八十一番合併地	藤井平五郎
一金一千圓	有限責任	同縣同市大門町五百十五番地	中澤四郎三郎
一金一千圓	有限責任	同縣埴科郡松代町三百三十六番地	八田彥次郎
一金六百圓	有限責任	同縣上水內郡吉田村百十八番地	長田守三

右明治四十年十二月二十二日登記　長野區裁判所

株式會社村上貯蓄銀行登記事項中取締役百武長兵衛ハ辭任ニ付變更登記ス
明治四十年十二月二十一日　村上區裁判所

高田機業株式會社登記事項中左ノ如ク追加ス
一清算結了ノ年月日　明治四十年十二月七日結了
右明治四十年十二月二十一日登記　高田(新潟地方裁判所管內)區裁判所

株式會社佐治銀行福知山支店登記事項中變更
一明治四十年十二月一日行政區畫ノ改正ニヨリ石生支店ノ所在地石生村ノ內トアルヲ生鄕村ノ內ト變更ス
一取締役田村彌治右衛門ノ住所石生村ノ內トアルヲ生鄕村ノ內ト變更ス
一監査役松井庄三郎ノ住所本鄕村トアルヲ生鄕村ト變更ス
右明治四十年十二月十四日登記　福知山區裁判所

株式會社丹波銀行登記事項中變更
一取締役須原次郎兵衛ハ明治四十年十二月四日須原正司ト改名ス
右明治四十年十二月十六日登記　福知山區裁判所

株式會社京都西陣銀行登記事項中變更
一監査役須原次郎兵衛ハ明治四十年十二月四日須原正司ト改名ス
右明治四十年十二月十七日登記

株式會社福知山貯蓄銀行登記事項中變更
一取締役須原次郎兵衛ハ明治四十年十二月四日須原正司ト改名ス
右明治四十年十二月十七日登記　福知山區裁判所

愛媛縣紡績株式會社　本店ヲ大阪市北區東堀川町ニ移轉　監査役小泉雅吉那須善次郎任期滿了ニ付各再選重任
株式會社加島貯蓄銀行　取締役廣岡久右衛門ハ大阪市西區土佐堀通一丁目一番地ニ同廣岡惠三ハ大阪市南區天王寺小宮町ニ監査役加輪上勢七ハ和泉國泉北郡濱寺村字濱寺公園ニ各住所ヲ移轉
明治生命保險株式會社　監査役草鄕清四郎ハ住所ヲ神奈川縣足柄下郡湯本村湯本ニ移轉
合資會社加島銀行　社員廣岡久右衛門ハ大阪市西區土佐堀通一丁目一番地ニ社員廣岡惠三ハ大阪市南區天王寺小宮町ニ各住所ヲ移轉
合名會社虎屋銀行　社員肥田熊藏ヲ業務擔當社員ニ選定
商號新設(東區商號登記簿)　商號梅屋本店　營業ノ種類カステラ及食料品製造販賣業　營業所大阪市東區淡路町四丁目　商號使用者金澤市玉井町石川彌一郎
支配人選任　支配人大阪市東區南久太郎町一丁目伊藤寅吉　主人三重縣伊勢國津市分部町川喜田久太夫　主人ノ營業木綿太物商　支配人ノ用フヘキ商號川喜田商店　支配人ヲ置キタル場所大阪市東區安土町一丁目
右明治四十年十二月二十日登記　大阪區裁判所

大同生命保險株式會社　取締役廣岡久右衛門ハ大阪市西區土佐堀通一丁目一番地ニ同廣岡惠三ハ同市南區天王寺小宮町ニ同西田由ハ京都府船井郡園部村五十一番戶ニ各其住所ヲ移轉
合資會社平梅商店　明治四十年十二月十日總社員ノ同意ニ依リ解散　大阪府西成郡鷺洲村大字浦江平野梅吉清算人ニ選任
合名會社富島組　社員西村治三郎ハ其出資額金三千二百圓ヲ岡崎龜造ニ讓渡シ退社社員岡崎龜造ハ右讓受ケ其出資額ヲ金一万二千四百三十圓ニ變更
商號三幸運送店營業荷物運送業(北區商號登記簿)　大阪市北區東梅田町辻泰助ハ商號ヲ營業ト共ニ讓受ケニヨリ取得
右明治四十年十二月二十一日登記　大阪區裁判所

株式會社加島貯蓄銀行茨木出張店登記事項中取締役廣岡久右衛門ノ住所ヲ大阪市西區土佐堀通一丁目一番地ニ同廣岡惠三ノ住所ヲ大阪市南區天王寺小宮町五千三百八十六番地ノ一、二ニ監査役加輪上勢七ノ住所ヲ和泉國泉北郡濱寺村字濱寺公園千百九十二番地ニ各移轉ス
合資會社加島銀行茨木出張店登記事項中業務擔當社員廣岡久右衛門ノ住所ヲ大阪市西區土佐堀通一丁目一番地ニ同廣岡惠三ノ住所ヲ大阪市南區天王寺小宮町五千三百八十六番地ノ一、二ニ各移轉ス
右明治四十年十二月二十日登記　茨木區裁判所

株式會社郡山銀行役員變更登記
一取締役前田忠藏明治四十年十二月十二日死亡ニ付抹消ス
右明治四十年十二月二十三日登記　奈良區裁判所郡山出張所

株式會社郡山銀行北生駒支店登記事項中取締役前田忠藏明治四十年十二月十二日死亡ニ付抹消ス
明治四十年十二月二十三日登記　奈良區裁判所富雄出張所

株式會社郡山銀行井戶堂支店登記事項中取締役前田忠藏ハ明治四十年十二月十二日死亡ニ付抹消
株式會社丹波市銀行登記事項中取締役松本義太郎ハ明治四十年十二月十六日死亡ニ付抹消
右明治四十年十二月二十三日登記　奈良區裁判所丹波市出張所

株式會社加島貯蓄銀行取締役及監査役住所變更登記　取締役廣岡久右衛門ハ大阪市西區土佐堀通一丁目一番地ニ同廣岡惠三ハ大阪市南區天王寺小宮町五千三百八十六番地ノ一、二ニ監査役加輪上勢七ハ和泉國泉北郡濱寺村字濱寺公園千百九十二番地ニ各住所ヲ變更セリ
兵庫共濟株式會社清算結了登記　當會社ハ明治四十年十二月十七日清算結了ス
合資會社加島銀行社員住所變更登記　業務擔當社員廣岡久右衛門ハ大阪市西區土佐堀通一丁目一番地ニ同廣岡惠三ハ大阪市南區天王寺小宮町五千三百八十六番地ノ一、二ニ各住所ヲ變更ス
右明治四十年十二月十九日登記　神戶區裁判所

合資會社ファーブル、ブランド商會商號及目的變更登記　商號ヲシー、ファーブル、ブランド合資會社ト變更シ目的ヲ不動產及建築材料ノ賣買鑛山採掘及鑛石ノ賣買ト變更ス
光村合資會社目的變更登記　目的ヲ寫眞圖書發刊各種製版印刷業並ニ圖書、物品ノ販賣業ト變更セリ
右明治四十年十二月二十一日登記　神戶區裁判所

阪神電氣鐵道株式會社目的變更登記　目的ノ追加事項ヲ左ノ通變更ス、前項附帶事業トシテ電燈電力供給娛樂機關經營及土地家屋賃貸營業ヲ爲スコトヲ得
右明治四十年十二月二十三日登記　伊丹區裁判所

播磨紡績株式會社役員變更登記　取締役及監査役任期滿了ニ付改選取締役ニ神戶嘉平次、宮本八治郎、永井彥藏、岡崎九平、矢內久七、監査役ニ初井佐七郎、山口忠次郎各當選重任ス
右明治四十年十二月二十三日登記　姬路區裁判所

龍野電氣鐵道株式會社役員變更登記　監査役任期滿了ニ付改選ノ結果川中寅吉、小路利吉、寶山美男吉再選重任ス
右明治四十年十二月二十一日登記　龍野區裁判所班鳩出張所

株式會社久崎銀行本店株金拂込登記　增資第一回拂込金額一万二千圓一株ニ付拂込タル金額八圓總株拂込タル金額四万二千圓トス
右明治四十年十二月二十一日登記　龍野區裁判所佐用出張所

出石改良陶磁器株式會社變更登記　取締役千野類太郎明治四十年十二月七日死亡
右明治四十年十二月二十日登記　豐岡區裁判所出石出張所

德島豆粕製造株式會社監査役任期滿了ニ付明治四十年十二月九日株主總會ニ於テ藍谷芳藏原計ヲ監査役ニ再選重任セリ
右明治四十年十二月二十一日登記　德島區裁判所

中島木材取扱合名會社登記事項中社員濱田寅平明治四十年十二月九日死亡ニ因リ退社
平島製板合名會社登記事項中社員濱田寅平明治四十年十二月九日死亡ニ因リ退社
右明治四十年十二月二十日登記　富岡(德島地方裁判所管內)區裁判所羽ノ浦出張所

大栃物產株式會社ハ明治四十年十二月十九日清算結了ス
右明治四十年十二月十九日登記　赤岡區裁判所大栃出張所

名古屋市白壁町二十一番戶エー、エーワンタイン、エンドコムパニー支店登記事項中左ノ通變更ス
一名古屋市白壁町二十一番戶支店ハ明治四十年十二月十七日名古屋市東芳野町二丁目七番地八番地ニ移轉ス
名古屋市水主町名古屋精飴コークス株式會社登記事項中左ノ通變更ス
一明治四十年十二月十五日株主總會ニ於テ監査役任期滿了ニ付左ノ通改選ス

名古屋市下長者町一丁目二番地	加藤平兵衛
海東郡蟹江町大字蟹江新田百五十九番戶	黑川紫雄

合資會社本店設立登記
一商號　合資會社八木久商店
一本店　名古屋市鐵砲町十一番戶
一目的　洋反物綿ネル及シヤツ類卸賣
一設立ノ年月日　明治四十年十二月十五日
一社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任

一金四万圓	無限	名古屋市鐵砲町十一番戶	加藤久兵衛
一金五千圓	無限	名古屋市八百屋町百十三番戶	加藤北之助
一金五千圓	有限	名古屋市八百屋町百十三番戶	加藤てつ

一存立ノ時期　無期限
以上明治四十年十二月十九日登記
右公告ス
明治四十年十二月十九日　名古屋區裁判所

合資會社設立登記
一商號　傳中合資會社
一本店　愛知縣知多郡常滑町乙千百三十六番戶
一目的　陶器製造及販賣
一設立ノ年月日　明治四十年十二月十五日
一代表社員ノ氏名　渡邊惣太郎　山本乙三郎
一社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任

一金一百八十圓	無限責任	知多郡常滑町千百三十番戶	渡邊惣太郎
一金五十圓	同	同郡同町字師ヶ谷七番地	山本乙三郎
一金一百圓	有限責任	同郡同町千八十一番戶	渡邊茂三郎
一金一百圓	同	同郡同町千百五十番戶	森下竹三郎
一金一百圓	同	同郡同町千百十一番戶	上村新市
一金七十圓	同	同郡同町字師ヶ谷七番地	山本梅吉
一金七十圓	同	同郡同町字中鄕四番地	渡邊兵太郎
一金五十圓	同	同郡同町字中鄕四十九番地	服部與六
一金六十圓	同	同郡同町千四十番戶	渡邊乙吉
一金五十圓	同	同郡同町千百四番戶	關彌太郎
一金五十圓	同	同郡同町千百二番戶	清水清太郎
一金五十圓	同	同郡同町千七十番戶	小澤雨一
一金五十圓	同	同郡同町千七十番戶	中野善作
一金五十圓	同	同郡同町千六十九番戶	渡邊與三兵衛
一金五十圓	同	同郡同町千百四十番戶	渡邊吉三郎
一金一百圓	同	同郡同町千二百六番戶	榊原福三郎
一金二十圓	同	同郡同町千百七十六番戶	澤田延太郎

一存立時期　明治四十年十二月十五日ヨリ向滿二十箇年
愛知縣知多郡常滑町七百四番戶綿布合資會社ハ明治四十年十二月十九日總社員ノ同意ニ因リ解散ス
一清算人ノ氏名住所　知多郡枳豆志村大字古場三十八番戶　守山千代吉
右明治四十年十二月二十一日登記ス
右公告ス
明治四十年十二月二十一日　半田區裁判所大野出張所

愛知縣額田郡岡崎町大字傳馬二百一番戶株式會社岡崎銀行登記事項中左ノ通變更セリ
一明治四十年十二月十五日各一株ニ付金十圓宛拂込ヲ了シタルニ依リ各一株ノ拂込金額百圓トナレリ
明治四十年十二月二十三日登記
右公告ス
明治四十年十二月二十三日　岡崎區裁判所

第7353号付録

愛知縣幡豆郡西尾町大字根三十一番戶株式會社岡崎銀行西尾支店登記事項中左ノ通變更ス
一明治四十年十二月十五日一株ニ付金十圓宛拂込ヲ了シタルニ付各一株ノ拂込金額一百圓トナリタリ
明治四十年十二月二十三日登記
右公告ス
明治四十年十二月二十三日　西尾區裁判所

寶飯郡蒲郡町大字小江字後畑五十五番地株式會社岡崎銀行蒲郡支店登記事項中左ノ通變更ス
一明治四十年十二月十五日各一株ニ付金十圓宛拂込ヲ了シタルニ依リ各一株ノ拂込金額百圓トナリタリ
明治四十年十二月二十一日登記
右公告ス
明治四十年十二月二十一日　豐橋區裁判所蒲郡出張所

商業登記變更
海陸物產株式會社登記事項中各株ニ付金十五圓總額金三千圓第三回拂込ヲナシタルニ付左ノ通變更ス
各株ニ付拂込タル株金額金四十圓
右明治四十年十二月二十三日登記　岐阜區裁判所

能登鑛諸合資會社ハ其目的タル事業ノ成功不能ニ付明治四十年一月二十日社員總會ノ決議ニ依リ解散ス
一能登鑛諸合資會社解散ノ爲メ左ノ者淸算人ニ選任セリ
石川縣鳳至郡穴水町字大町二ノ八十六番地甲　樋爪啓太郎
石川縣鳳至郡東保村字河內二ノ百八十五番地　布施丑造
右明治四十年十二月二十一日登記　輪島區裁判所穴水出張所

入善倉庫株式會社登記變更　監査役滿期ニ依リ左ノ通改選就任ス　富山縣下新川郡椚山村大字椚山村五六九五番地長島武右衛門　同縣同郡入善町大字入膳村五二一六番地野島茄三郎　同縣同郡同町大字同村五三九三番地竹內亦三同縣同郡同町大字元靑島村三六二番地大角淸作
右明治四十年十二月十九日登記　魚津區裁判所入善出張所

五箇紙合資會社登記變更　總社員ノ同意ニ因リ資本金額三千五百圓ニ減少シ各社員ノ出資額金四百圓米原平一郎金百圓米原久次郎金四百圓今村彌三郎金百圓井波庄太郎金二千五百圓梅木與一郎トス　會社ノ目的ヲ紙楮皮荒物鹽石油販賣竝ニ印刷業トス　明治四十年十二月八日營業所東礪波郡城端町大字城端町三百六十五番地ヘ移轉　明治四十年十二月八日業務擔當社員米原久次郎辭任　明治四十年十二月八日總社員ノ同意ニ因リ社員米原平一郎持分金四百圓ヲ東礪波郡城端町大字城端町三百六十五番地梅本與吉ヘ讓渡シ退社同人ハ之ヲ讓受入社、社員今村彌三郎持分金四百圓ヲ東礪波郡城端町大字城端町三百六十五番地梅本榮藏ヘ讓渡シ退社同人ハ之ヲ讓受入社、社員米原久次郎持分金百圓同井波庄太郎持分金百圓ヲ東礪波郡城端町大字城端町六百二十七番地北村喜次郎ヘ各讓渡シ退社同人ハ之ヲ讓受入社
右明治四十年十二月十九日登記　杉木新區裁判所城端出張所

北野倉庫合名會社登記變更　會社ノ目的ヲ米穀肥料藥物倉庫業及肥料販賣トス
右明治四十年十二月二十日登記　杉木新區裁判所城端出張所

一株式會社澤原銀行橫濱支店同海田市支店ノ登記事項ノ變更一明治四十年十二月十四日監査役任期滿了ニ付同日臨時總會ニ於テ改選左ノ者當選就職吳市大字莊山田村四百十七番屋敷山本綾太郎同大字和庄町三千百六十番地遠藤傳右衛門同大字同町二百四十四番屋敷高橋基緒
右明治四十年十二月二十日登記

一合資會社安藝銀行ハ明治四十年十二月十日總社員ノ同意ニ因リ合資會社藝陽銀行ト改稱ス一合資會社藝陽銀行ハ明治四十年十二月十日總社員ノ同意ニ因リ本店ヲ安藝郡海田市町二百二十三番地ニ移轉ス一合資會社藝陽銀行明治四十年十二月十日無限責任社員安藝郡仁保島村二百三十八番邸仁井家久吉ハ其出資額ノ內金一万七百二十圓ヲ同郡海田市町百八十四番地無限責任社員三宅龜太郎ニ讓渡シ金七百圓ヲ同郡下瀨野村四番邸無限責任社員山內鹿之助ニ金七百圓ヲ同郡中野村三十八番邸無限責任社員三戶守衛ニ金七百圓ヲ同郡仁保島村千百一番地無限責任社員澤田七三郎ニ金七百圓ヲ同郡海田市町百五十七番邸無限責任社員三宅源兵衛ニ金七百圓ヲ同郡奧海田村三百四番地ノ一無限責任社員檜垣四郎ニ金七百圓ヲ同郡上瀨野村三百二十番邸無限責任社員小松小三郎ニ金七百圓ヲ同郡船越村三百十番邸無限責任社員三澤熊次郎ニ又金七百圓ヲ同郡海田市町四十三番邸有限責任社員大森祐造ニ金七百圓ヲ同郡海田市町二百五十二番地有限責任社員織田熊次郎ニ金七百圓ヲ同郡仁保島村三百五十一番邸有限責任社員澤本市郎次ニ金七百圓ヲ同郡仁保島村千百八十七番邸有限責任社員中川中一郎ニ金七百圓ヲ同郡仁保島村千五百六十四番邸有限責任社員金井半右衛門ニ金三百五十圓ヲ同郡中野村四百五十二番邸有限責任社員桑原卓ニ金三百五十圓ヲ同郡下瀨野村五番邸有限責任社員山內謙一郎ニ金三百五十圓ヲ同郡中野村百三十七番邸有限責任社員島迺信ニ金三百五十圓ヲ同郡海田市町百六十二番邸有限責任社員濱本貫一ニ金三百五十圓ヲ同郡海田市町百六十四番邸有限責任社員三宅庄五郎ニ金三百五十圓ヲ同郡仁保島村四百七番邸有限責任社員宮永富士太郎ニ金三百五十圓ヲ同郡仁保島村二千二百十一番邸有限責任社員菅保平ニ金二百十圓ヲ同郡中野村百二十六番邸有限責任社員粟末覺一ニ金二百十圓ヲ同郡中野村六百六十六番邸有限責任社員小原伊兵衛ニ金百四十圓ヲ同郡海田市町百五十九番邸有限責任社員濱岡文三郎ニ金百四十圓ヲ同郡畑賀村五百六十五番邸有限責任社員田部護二ニ金二百十圓ヲ同郡畑賀村七十番邸有限責任社員重田寬ニ金二百十圓ヲ同郡畑賀村十四番邸有限責任社員熊野周右衛門ニ金二百十圓ヲ同郡奧海田村六百一番邸有限責任社員三戶鼎造ニ金百圓ヲ同郡仁保島村千二百九十五番邸有限責任社員中川矩三郎ニ讓渡シテ退社シ以上ノモノ各〻之ヲ讓受ケテ同日入社ス、有限責任社員安藝郡海田市町百五十七番邸三宅爲之助ハ其出資額ノ內金四十圓ヲ同郡仁保島村千二百九十五番邸有限責任社員中川矩三郎ニ讓渡シ金二百十圓ヲ同郡仁保島村千二百七十一番邸有限責任社員和田辰次郎ニ金二百十圓ヲ同郡仁保島村二千四百十四番邸有限責任社員王堂勘藏ニ金百四十圓ヲ同郡仁保島村千二百九十二番邸有限責任社員波田豐ニ金百四十圓ヲ同郡仁保島村千二百十九番邸有限責任社員野島柳次郎ニ金百四十圓ヲ同郡仁保島村二百二十一番邸有限責任社員胡川彥吉ニ金百二十圓ヲ同郡仁保島村千五百五十番邸有限責任社員金井勇次ニ讓渡シテ退社シ以上ノモノ各〻之ヲ讓受ケテ同日入社ス、有限責任社員安藝郡海田市町百五十二番邸三宅惠三郎ハ其出資額ノ內金二十圓ヲ安藝郡仁保島村千五百五十番邸有限責任社員金井勇次郎ニ金百四十圓ヲ同郡仁保島村千三百十七番邸有限責任社員中川登一郎ニ金百四十圓ヲ同郡仁保島村千三百三十三番邸有限責任社員金井紫太郎ニ讓渡シテ自己ノ出資額ヲ一金七百圓ト變更ス以上ノモノ各〻之ヲ讓受ケテ同日入社ス但シ無限責任社員三宅龜太郎ヲシテ業務執行社員トナス
右明治四十年十二月二十日登記

一株式會社安藝貯蓄銀行海田市支店ハ明治四十年十二月二十日安藝郡海田市町百四十五番地ノ一ニ移轉ス
右明治四十年十二月二十日登記　廣島區裁判所海田市出張所

一商號株式會社澤原銀行阿賀支店登記事項中變更
一監査役山本綾太郎　遠藤傳右衛門　高橋基緒ハ任期滿了ノ所　明治四十年十二月十四日再選同月十五日ヨリ重任ス
右明治四十年十二月二十一日登記　吳區裁判所廣出張所

一合資會社加島銀行福山支店　業務擔當社員廣岡久右衛門ハ大阪市西區土佐堀通一丁目一番地ニ業務擔當社員廣岡惠三ハ大阪市南區天王寺小宮町五千三百八十六番地ノ一二ニ各其住所ヲ移轉セリ
一株式會社加島貯蓄銀行福山支店　取締役廣岡久右衛門ハ大阪市西區土佐堀通一丁目一番地ニ取締役廣岡惠三ハ大阪市南區天王寺小宮町五千三百八十六番地ノ一二ニ監査役加輪上勢七ハ大阪府泉北郡濱寺村濱寺公園千百九十二番地ニ各其住所ヲ移轉セリ
右明治四十年十二月二十一日登記　福山（廣島地方裁判所管內）區裁判所

周石物產株式會社登記事項中左ノ通變更　監査役堀江幸三郎大田瀧隈小山友十郎再任
右明治四十年十二月二十日登記　岩國區裁判所廣瀨出張所

合資會社關西社登記事項中變更　代表社員高橋吉郎死亡ニ因リ　高橋兵吉ヲ變更ス　社員高橋吉郎明治四十年十二月二日死亡ニ因リ抹消
以上明治四十年十二月十九日登記　萩區裁判所德佐中出張所

商號新設　商號Ｓ（エスエー）Ａ商會　營業ノ種類西洋家具商
使用者ノ氏名住所下關市大字西南部町三十七番地二川覺介　營業所下關市大字西南部町六十八番地
右明治四十年十二月二十日登記　赤間關區裁判所

松山紡績株式會社登記事項中一監査役松山市大字柳井町九十六番戶三好祐直同市大字魚町二丁目九番戶福田新十郎同市大字湊町二丁目九十一番戶井上久吉ハ任期滿了ニ付明治四十年十二月十五日株主總會ニ於テ改選ノ結果再選就任ス
右明治四十年十二月十九日　松山區裁判所

商事會社登記
肱川材木株式會社登記事項中增資第二回ノ拂込ヲ了ヘタルニヨリ額面ヲ變更シタル各株金額ヲ三十四ト新株各株金額ヲ二十五圓ト變更ス
右明治四十年十二月二十日登記　大洲區裁判所長濱出張所

商事會社登記
株式會社多田銀行登記事項中監査役小倉通勝ハ明治四十年十二月十八日辭任ニヨリ抹消ス
右明治四十年十二月二十一日登記　宇和島區裁判所卯之町出張所

株式會社殖產銀行登記事項中左ノ通變更ス
一明治四十年十二月十五日本店ヲ東彼杵郡早岐村五百二十二番戶ニ移轉ス
右明治四十年十二月二十日　佐世保區裁判所早岐出張所

明治生命保險株式會社監査役草鄉淸四郎ハ明治四十年十二月二十日其住所ヲ左ノ通移轉ス
神奈川縣足柄下郡湯本村湯本五百七番地
右明治四十年十二月二十日登記　福岡（福岡地方管內）區裁判所

內國通運株式會社監査役任期滿了ノ處明治四十年十二月七日株主總會ノ決議ニ依リ左記人名再選重任セリ　東京市京橋區南小田原町四丁目三番地監査役鈴木重恆　同市日本橋區伊勢町十番地同平光茂兵衛
明治四十年十二月十九日登記
右公告ス　熊本區裁判所

鹿兒島染合資會社登記事項中變更登記
一社員末廣省太郎ハ退社セリ　以上明治四十年十二月十八日登記
鹿兒島電氣株式會社登記事項中變更登記
一各新株ニ付拂込ミタル株金額ヲ金五十圓ト變更ス　以上明治四十年十二月十九日登記
鹿兒島製革合資會社ノ淸算ハ明治四十年十二月十八日結了セリ　以上明治四十年十二月十九日登記
鹿兒島區裁判所

株式會社日州銀行飫肥支店變更登記　明治四十年十二月七日支店ヲ宮崎縣西諸縣郡小林村大字五日町二十七番戶ヨリ同縣西諸縣郡小林村大字細野字榎原千六百八番地千六百九番地ノ一ニ移轉ス
右明治四十年十二月十七日登記　飫肥區裁判所

株式會社設立登記　商號、株式會社沖繩共立銀行本店、沖繩縣那覇區字西八十六番地　目的、手形ノ割引及代金取立爲換及荷爲換預リ金及貸付有價證券及地金銀ノ賣買及兩替金銀貨幣諸證券ノ保護預リ官衙及諸會社ノ金錢取扱　設立ノ年月日、明治四十年九月一日　資本總額、金七十万圓　一株ノ金額、金五十圓　各株ニ付拂込ミタル株金額、金十二圓五十錢　會社公告ノ方法、所轄登記所ノ公告ヲ揭載スル新聞紙ニ揭載ス　取締役ノ氏名住所、沖繩縣國頭郡名護間切名護村六百二十一番地平良保一、同縣首里區字當藏千二百六十七番地津嘉山珍敎、同縣中頭郡讀谷山間切波平村七十二番地比嘉自作、同縣國頭郡本部間切浦崎村十六番地仲宗根忠次郎、同縣同郡羽地間切稻嶺村四番地宮城貞務、同縣那覇區字西十五番地久志助英、同縣中頭郡具志川間切天願村七百四番地神村吉郎　監査役ノ氏名住所、沖繩縣國頭郡今歸仁間切今泊村百二十二番地城間牛松、同縣中頭郡美里間切知花村九番地島袋三郎、同縣那覇區字東千五百五十三番地當間重愼　存立時期、設立ノ日ヨリ滿二十年
右明治四十年十二月十日登記　那覇區裁判所

沖繩水產製造株式會社監査役任期滿了ニ付明治四十年十一月三十日臨時株主總會ニ於テ島尻郡座間味間切座間味村七十番地松田和三郎、同郡渡嘉敷間切渡嘉敷村字西三十八番地松本棚助改選就任セリ
右明治四十年十二月六日登記　那覇區裁判所

廣運株式會社取締役護得久朝惟、知花朝章、及監査役任期滿了ニ付明治四十年十一月三十日臨時株主總會ニ於テ取締役首里區字山川二百五十二番地護得久朝惟、同區字當藏千二百五十四番地知花朝章監査役鹿兒島縣大島郡金久村百四十四番地川井田伴左衛門、首里區字大中四百六十四番地高嶺朝申改選セリ
右明治四十年十二月七日登記　那覇區裁判所

沖繩帽子製造株式會社監査役任期滿了ニ付明治四十年十二月二日臨時株主總會ニ於テ那覇區字東千五百八十二番地福岡伊之助、同區字若狹町二千七百八十九番地山崎久米次郎改選セリ　沖繩貯蓄食品製造株式會社取締役及監査役明治四十年十二月一日任期滿了ニ付明治四十年十一月二十九日株主總會ニ於テ取締役那覇區字久米二千六百五番地上運天憲直、同區字東千五百四十二番地川口幹盛、同區同字千五百八十四番地照屋林顯監査役島尻郡眞和志間切天久村五十三番地太田朝敷、那覇區字泉崎千九百四十四番地仲地唯隆當選セリ
右明治四十年十二月十四日登記　那覇區裁判所

糸滿物產株式會社變更登記　取締役及監査役任期滿了ニ付改選ノ結果、取締役ニ沖繩縣島尻郡兼城間切糸滿村七百五十六番地西平仙助、同縣同郡同間切同村三百七十番地金城喜龜、同縣同郡同間切同村四百六十四番地喜舍場淸謙、監査役ニ沖繩縣島尻郡兼城間切糸滿村百十八番地上原次郎、同縣同郡同間切同村六百十五番地ノ二玉城五百吉各當選就任ス　沖繩縣那覇區字西九十五番地支店廢止ス
右明治四十年十二月七日登記　那覇區裁判所糸滿出張所

糸滿物產株式會社移轉登記　明治四十年十一月二十八日本店ヲ那覇區字西九十五番地ニ移轉ス
右明治四十年十二月九日登記　那覇區裁判所糸滿出張所

一支配人選任
一支配人ノ氏名住所　亘理郡亘理町字中町五十五番地　山田周吉
一主人ノ氏名住所　仙臺市名掛丁五十四番地　株式會社宮城貯蓄銀行
一主人ノ營業　貯蓄銀行業
一支配人ノ用ユヘキ商號　株式會社宮城貯蓄銀行亘理支店
一支配人ヲ置キタル場所　亘理郡亘理町字中町五十五番地
右明治四十年十二月二十一日登記　大河原區裁判所亘理出張所

株式會社支店設立ノ登記
一商號　株式會社宮城貯蓄銀行
一本店　仙臺市名掛丁五十四番地
一支店
仙臺市國分町七十五番地
仙臺市大町三丁目五十七番地
名取郡岩沼町二百七十二番地
登米郡登米町五百四十九番地
亘理郡亘理町字中町五十五番地
一目的　支店ノ設立
一設立ノ年月日　明治二十六年六月一日
一資本ノ總額　金五万圓
一一株ノ金額　金一百圓
一各株ニ付拂込ミタル株金額　全部
一公告ヲ爲ス方法　所轄登記所ノ公告ヲ爲スヘキ新聞紙ヲ以テ爲ス
一取締役ノ氏名住所
仙臺市大町四丁目四十番地　八木久兵衛
登米郡登米町五百四十九番地　山田惣三郎
名取郡岩沼町三百十九番地　平間彌五郎
名取郡岩沼町二百四十六番地　高橋養吉
仙臺市名掛丁四十四番地　大塚民三郎
一監査役ノ氏名住所
仙臺市東三番丁四十番地　福島與惣五郎
刈田郡白石町四百五十四番地　鈴木淸之輔
右明治四十年十二月二十一日登記　大河原區裁判所亘理出張所

十二月二十一日登記株式會社支店設立ノ登記中一目的「支店ノ設立」トアルハ錯誤ニ付貯蓄銀行業ト訂正ス
明治四十年十二月二十三日　大河原區裁判所亘理出張所

第7353号　付録

第 7353 号 付録

商號登記第四號
一商號　中村商店
一營業ノ種類　羽二重及絹綿製造繭生絲下駄賣買業
一營業所　磐城國西白河郡白河町字大工町二十四番地
一商號使用者ノ氏名住所　磐城國西白河郡白河町字大工町二十四番地　原金五郎
一登記ノ年月日　明治四十年十二月十九日
右公告ス
明治四十年十二月十九日
白河區裁判所

合名會社須釜銀行登記事項中變更登記
一社員須釜九八郎ノ住所ヲ西白河郡白河町字櫻町百五十九番地ト變更ス
右明治四十年十二月二十一日登記
右公告ス
白河區裁判所

合資會社移轉登記
合資會社登記簿第一册第三號
一商號合資會社大多喜商業銀行　一本店標葉郡浪江町大字權現堂字新町六十六番地　一目的銀行營業　一設立ノ年月日明治三十二年一月十九日　一代表社員ノ氏名西尾發造　一社員ノ氏名住所出資ノ種類價額及責任　一金二千圓有限責任千葉縣夷隅郡大多喜町紺屋二十七番地西尾發造　一金三千圓有限責任同縣同郡同町同所同番地西尾鉎　一金一万圓有限責任同縣同郡同町同所同番地西尾勝也　一金三千圓有限責任同縣同郡同町同所同番地西尾郁　一金三千圓有限責任同縣同郡同町同所同番地西尾靜　一金一千圓有限責任同縣同郡同町久保百三十二番地大久保幸三郎　一金一千圓有限責任同縣同郡同町大多喜四百十九番地武藤勝成　一金二千圓有限責任同縣同郡同町新町百五番地直江克巳　一存立ノ時期解散ノ事由無期限
右明治四十年十二月九日千葉縣夷隅郡大多喜町紺屋二十三番地ヨリ移轉ノ登記
右明治四十年十二月二十一日登記ス
平區裁判所浪江出張所

合資會社登記簿第一册第三號
合資會社大多喜商業銀行登記事項中左ノ通變更ス
一社員武藤勝成ハ明治三十六年七月二十二日死亡ニヨリ武藤勘太ハ之ヲ相續シ入社ス
一入社シタル社員ノ住所氏名及出資額左ノ如シ
一金一千圓　有限　千葉縣夷隅郡大多喜町大多喜四百十九番地　武藤勘太
右明治四十年十二月二十一日登記ス
平區裁判所浪江出張所

合資會社登記簿第一册第三號
合資會社大多喜商業銀行登記事項中左ノ通變更ス
一社員直江克巳ハ明治三十九年十月二十四日死亡ニヨリ直江忍ハ之ヲ相續シテ入社ス
一入社シタル社員ノ住所氏名及出資額左ノ如シ
一金二千圓　有限　千葉縣夷隅郡大多喜町大多喜四十三番地　直江忍
右明治四十年十二月二十一日登記ス
平區裁判所浪江出張所

商號登記簿第一册第一號ヘ左ノ如ク登記ス
一商號　青沼呉服店
一營業ノ種類　呉服太物洋織物古著類
一營業所　山形縣北村山郡楯岡町大字楯岡四千八百十三番地
一商號使用者ノ氏名住所　山形縣北村山郡楯岡町大字楯岡四千八百十三番地　青沼郁太郎
右明治四十年十二月二十一日登記
山形區裁判所楯岡出張所

東陽社製糸株式會社登記事項中左ノ通變更ス
一取締役榎本護喜司明治四十年十一月十六日榎本喜左衛門ト改名ス
右明治四十年十二月二十日登記
鶴岡區裁判所溫海出張所

商號登記
一商號　及川商店
一營業ノ種類　米穀、味噌、鹽
一營業所　巖手縣膽澤郡前澤町前澤字五十人町二十八番地
一商號使用者ノ氏名住所　巖手縣膽澤郡前澤町前澤字五十人町二十八番地　及川ナヨ
右明治四十年十二月二十一日登記
水澤區裁判所前澤出張所

合資會社設立登記
一商號　木山製材合資會社
一目的　製材販賣賃挽及米穀ノ賃搗
一本店　南秋田郡川尻村字川口境六十五番地
一設立ノ年月日　明治四十年十二月十七日
一代表社員ノ氏名　岡田辰藏
一社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任
一金五千圓　有限　秋田市本町四丁目十八番地　加賀谷正司
一金一千五百圓　有限　同市茶町扇ノ丁二十三番地　西村福藏
一金一千五百圓　有限　山本郡響村仁鮒百十一番地　畠山雄三
一金一千圓　無限　南秋田郡川尻村字川口境七十番地　岡田辰藏
一金一千圓　有限　秋田市茶町扇ノ丁二十六番地　加賀谷富助
一存立ノ時期　設立ノ日ヨリ滿二十箇年
右明治四十年十二月十九日登記濟ニ付公告ス
秋田區裁判所

八戸肥料株式會社登記事項中左ノ通變更ス　明治四十年十二月十八日第三回拂込總額金一千圓一株ニ付金五圓ノ拂込ヲ結了セリ
右明治四十年十二月二十三日登記
八戸區裁判所

日本興業株式會社取締役增員選擧ノ處東京市神田區西小川町一丁目三番地佐々木愼思郎大阪市西區土佐堀裏町二十八番地松本莨太郎當選就任ス
右明治四十年十二月十八日登記
札幌區裁判所

合名會社登記
篠津興農合名會社登記事項左ノ如ク變更ス
一社員山本雅ハ明治三十七年十一月三十日死亡ニ依リ退社シ相續人札幌郡江別村大字篠津村三十一番地山本清道ハ其持分全部ヲ承繼入社セリ
右明治四十年十二月十八日登記
札幌區裁判所江別出張所

夕張金融株式會社登記事項中左ノ如ク變更ス
一各株ニ付拂込ミタル株金額金二十五圓
右明治四十年十二月十九日登記
札幌區裁判所由仁出張所

內國通運株式會社登記事項中左ノ如ク變更ス
一明治四十年十二月一日韓國京城南大門外統監府鐵道管理局構內ニ京城支店ヲ設置ス
右明治四十年十二月九日登記

一商號石動精米株式會社　一本店富山縣西礪波郡松澤村大字福久新村七十番地　一支店小樽區港町二十九番地　一目的精米肥料米穀ノ賣買竝ニ委託賣買業及金錢貸付業　一設立ノ年月日明治四十年三月三十一日　一資本ノ總額金五万圓　一一株ノ金額金五十圓　一各株ニ付キ拂込ミタル株金額金十二圓五十錢　一公告ヲ爲ス方法會社ノ店頭ニ揭示ス　一取締役ノ氏名住所富山縣西礪波郡松澤村大字上次郎島村二二六番地山崎彥八　同縣同郡同村大字同上三番地山崎六次郎　同縣同郡同村大字福久新村七十番地中島辰次郎　同縣同郡同村大字小神村六百五番地片岡庄五郎　一監査役ノ氏名住所富山縣西礪波郡松澤村大字和澤村一九一三番地沼田五三郎　同縣同郡同村大字同上二一九六番地島谷長造　同縣同郡水島村大字胡鹿島村一五二〇番地浦田菊次郎　一存立ノ時期設立ノ日ヨリ滿二十箇年
右明治四十年十二月十一日登記

株式會社十二銀行小樽支店登記事項中左ノ如ク變更ス
一越中國上新川郡東岩瀨町大字東岩瀨町百七番地馬場道久飛驒國大野郡高山町大字三町千百二十六番戸永田吉右衛門ハ明治四十年十二月六日監査役ニ就任セリ
右明治四十年十二月十三日登記

商號天印信善屋株式店登記事項中左ノ如ク變更ス
一明治四十年十二月十四日營業ノ種類ヲ有價證券現物問屋公債株式ノ賣買　內外通貨ノ兩替電話賣買金融仲立信託業ニ變更ス
右明治四十年十二月十四日登記

內國通運株式會社登記事項中左ノ如ク變更ス
一東京市京橋區南小田原町四丁目三番地鈴木重恒東京市日本橋區伊勢町十番地平光茂兵衛ハ明治四十年十二月七日監査役ニ重任セリ
右明治四十年十二月十六日登記

株式會社十二銀行小樽支店登記事項中左ノ如ク變更ス
一取締役山田信昌ハ明治四十年十二月十二日住所ヲ富山市仁右衛門町十番地ニ移轉セリ
右明治四十年十二月十八日登記
小樽區裁判所

合資會社設立登記
一商號岩內畜牛合資會社　一本店後志國岩內郡岩內町大字鷹臺町ロ四十一番地　一目的榨乳、製乳販賣及殖牛　一設立ノ年月日明治四十年十二月十一日　一代表社員ノ氏名弘中丑之助　一社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任後志國岩內郡岩內町大字鷹臺町ロ四十四番地金五千圓無限弘中丑之助　同國同郡同町大字同上百九十七番地金二千五百圓有限栗山英哉　同國同郡同町大字老古美村二十三番甲金二千五百圓有限橋

本トス　一存立ノ時期明治四十年十二月十日ヨリ同六十年十二月十日迄解散ノ事由總社員半數以上ノ多數決
右明治四十年十二月十八日登記
岩內區裁判所

商號登記
一商號　臺灣ホテル
一營業ノ種類　旅館
一營業所　大加蚋堡臺北城內府前街二丁目百十六番地
一商號使用者ノ氏名住所　大加蚋堡臺北城內北門街二丁目七十七番戶　杉森與吉
右明治四十年十二月九日登記
臺北地方法院

臺灣製糖株式會社登記事項中ヘ左ノ通登記ス
一明治四十年十一月三十日社債金五万圓償還
右明治四十年十二月十二日登記
臺南地方法院阿公店登記所

○法人登記

東京體育俱樂部登記事項中左ノ如ク變更ス
一理事加納久宜、岡部長職、寺田勇吉、栗塚省吾ハ明治四十年十二月二十五日退任シ同日左記ノ三名ハ理事ニ就任セリ
東京市麴町區隼町二十八番地　川瀨元九郎
東京府荏原郡大井村千百五十番地　黑澤勇
同府同郡入新井村千三百六十一番地　小山貫夫
東京區裁判所

○產業組合登記

產業組合設立登記
一名稱　無限責任牛谷信用組合　一組織　無限責任　一事務所　茨城縣猿島郡七重村牛谷十三番地　一目的　組合員ニ產業ニ必要ナル資金ヲ貸付シ及貯金ノ便宜ヲ得セシムルコト　一設立許可ノ年月日　明治四十年十一月三十日　一出資一口ノ金額　金十圓　一出資拂込ノ方法　第一回拂込ハ一口ニ付金一圓第一回拂込後ハ剩餘金ヨリ拂込ニ充ツルモノヽ外出資各口ニ付毎月末金十五錢以上拂込ムコト又ハ出資各口ニ付一月末及六月末金二圓以上宛拂込ムコト若クハ第一回拂込後一箇年以內ニ全額ヲ拂込ムコト　一理事ノ氏名住所　茨城縣猿島郡七重村牛谷十三番地木村岩三郎　同縣同郡同村同大字千四百九十三番地木村倉藏　同縣同郡同村大字五十番地石塚淺太郎　同縣同郡同村同大字四百八十六番地霜田利十郎　同縣同郡同村同大字千四百三十六番地木村權七　一監事ノ氏名住所　茨城縣猿島郡七重村牛谷四百八十四番地霜田淺七　同縣同郡同村同大字十五番地木村新七　一存立ノ時期　明治七十年マデ滿三十箇年
右明治四十年十二月二十三日登記
下妻區裁判所岩井出張所

產業組合設立登記
一名稱　有限責任氏家農商信用組合
一組織　有限責任
一事務所　栃木縣鹽谷郡氏家町大字氏家三百五番地
一目的　組合員ニ產業上必要ナル資金ヲ貸付シ及貯金ノ便宜ヲ得セシム
一設立許可ノ年月日　明治四十年十二月十四日
一出資一口ノ金額　金二十圓
一出資拂込ノ方法　第一回拂込金二圓第一回拂込後ハ剩餘金ヨリ拂込ニ充ツルモノヽ外一口ニ付金三圓ツヽ毎年六月十二月各末日ニ拂込ムモノトス
一理事ノ氏名住所
栃木縣鹽谷郡氏家町大字氏家二千六百四十八番地　大伴壯三郎
同縣同郡同町大字同所二百九十二番地　手塚子之吉
同縣同郡同町大字同所三百十一番地　高橋忠太郎
同縣同郡同町大字同所三百五番地　齋藤音次郎
同縣同郡同町大字同所四十二番地　手塚庄吉
一監事ノ氏名住所
栃木縣鹽谷郡氏家町大字氏家五十五番地　五十嵐辰吉
同縣同郡同町大字同所千六百十六番地　猪瀨喜十郎
同縣同郡同町大字同所四十一番地　田口眞七
一存立ノ時期　設立許可ノ日ヨリ滿十箇年
右明治四十年十二月二十五日登記
大田原區裁判所氏家出張所

產業組合設立登記
一名稱　有限責任瀨戶谷村購買販賣組合　二組織　有限責任　三事務所　志太郡瀨戶谷村瀨戶ノ谷五十三番地ノ五　四目的　組合員ノ產業及生計ノ發達ヲ企圖スル爲メ組合員ノ必要ナル物品ヲ購買シテ之ヲ組合員ニ賣却スルコト及組合員ノ生產物ニ加工シ又ハ加工セスシテ他ニ販賣スルコト　五設立許可ノ年月日　明治四十年十一月三十日　六出資一口ノ金額　金五圓　七出資拂込ノ方法　第一回拂込金一口ニ付金一圓トシ第一回拂込後ハ剩餘金ヨリ拂込ニ充ツル者ノ外理事會ノ決議ニ依リ拂込金額及其期日ヲ定ムルモノトス　八理事ノ氏名住所　志太郡瀨戶谷村瀨戶ノ谷三十三番地佐野喜之助　同郡同村同所三十六番地森谷治右衛門　同郡同村瀧澤二十二番地阿井榮太郎　同郡同村同所六番地谷本茂作　同郡同村瀨戶ノ谷百六十五番地山崎市郎平　同郡同村瀧澤九十一番地中村五郎右衛門　九監事ノ氏名住所　同郡同村瀧澤二十三番地阿井瀨一郎　同郡同村同所三番地山本昇　十存立ノ時期　明治四十年十一月三十日ヨリ滿二十箇年
右明治四十年十二月二十五日登記
藤枝區裁判所

嘉年村信用組合登記事項中變更　理事高橋吉郎死亡
明治四十年十二月二十三日登記
萩區裁判所德佐中出張所

有限責任勝山信用組合登記事項中町村廢合ノ爲メ左ノ通變更ス
有限責任　岡山縣眞庭郡勝山町大字勝山五百二十四番地　勝山信用組合
理事　同所五百二十四番地　松山綠治郎
理事　同所百三十六番地　古谷平三郎
理事　同縣同郡同町大字三田百四番地　長谷川春吉
監事　同縣同郡同町大字勝山五百六十番地　柴田壽雄
右明治四十年十二月二十四日登記
勝山區裁判所

○禁治產宣告

栃木縣上都賀郡粕尾村大字中粕尾八十六番地戶主平民農　小野丑五郎　慶應二年三月十五日生
右ニ對シ同居小野セイノ申立ニ因リ當區裁判所ハ本月二十六日禁治產ノ宣告ヲ爲シタリ
明治四十年十二月二十六日
宇都宮區裁判所
判事　佐々木軌三

○準禁治產宣告

千葉縣長生郡太東村椎木三千三百六十四番地平民農　關善藏　明治三年九月一日生
右ニ對シ千葉縣長生郡太東村和泉二千七百七十三番地渡邊甚太郎ノ申立ニヨリ當區裁判所ハ明治四十年十二月二十三日準禁治產ノ宣告ヲ爲シタリ
明治四十年十二月二十六日
一宮本鄉區裁判所
判事　落合通勝

茨城縣稻敷郡龍ケ崎町百一番地平民　瀧澤榮助　明治七年七月十五日生
右ニ對シ同所同番地瀧澤七造ノ申立ニ因リ當區裁判所ハ明治四十年十二月二十四日準禁治產ヲ宣告シタリ
明治四十年十二月二十六日
龍ケ崎區裁判所
判事　宮田近義

栃木縣那須郡荒川村大字小舟四十二番地平民　中山龜治郎　明治八年二月十二日生
右ニ對シ同番地父中山甚一郎ノ申立ニ因リ當區裁判所ハ明治四十年十二月二十三日準禁治產ノ宣告ヲ爲シタリ
明治四十年十二月二十五日
大田原區裁判所
判事　內藤磯吉

埼玉縣比企郡松山町大字東平百十四番地平民　島田　宇之
万延元年三月十五日生

右ニ對シ妻島田あゐノ申立ニ因リ當區裁判所ハ明治四十年十二月二十五日準禁治産ノ宣告ヲ爲シタリ

明治四十年十二月二十五日

熊谷區裁判所
判事　小林茂

新潟縣南蒲原郡中之島村大字横山第十番戸平民　武石潤闘郎
明治十五年四月二十九日生

右ニ對シ戸主武石武治ノ申立ニ因リ當裁判所ハ明治四十年十二月二十四日準禁治産ノ宣告ヲ爲シタリ

明治四十年十二月二十四日

長岡區裁判所
判事　田沼金造

德島縣麻植郡森山村大字森藤村百三十六番屋敷平民農　藤井章五郎
明治十年八月一日生

右ハ同居母ヨシノ申請ニ因リ浪費者ト認メ準禁治産ヲ宣告ス

明治四十年十二月二十三日

川島區裁判所
判事　渡邊衞

石川縣羽咋郡上熊野村字直海ウノ五十一番地平民農　油谷　藤松
明治十一年十二月二十四日生

右ノ者ニ對シ母油谷なのノ申立ニ因リ浪費者ト認メ準禁治産ノ宣告ヲ爲シタリ

明治四十年十二月二十五日

七尾區裁判所
判事　柳田安太郎

山口縣美禰郡秋吉村第千四百九十九番屋敷　岡崎　金作
明治十四年十二月六日生

右ニ對シ戸主岡崎周右衞門ノ申立ニ因リ當區裁判所ハ明治四十年十二月二十日準禁治産ノ宣告ヲ爲シタリ

明治四十年十二月二十三日

山口區裁判所
判事　弘中武一

山形縣飽海郡東平田村大字生石字矢流川三百二十一番地平民農　梅木四郎治

當區裁判所カ明治四十年十二月九日山形縣飽海郡東平田村大字生石字矢流川三百二十一番地梅木芳乃ノ申立ニ因リ明治四十年十二月二十一日前記ノ者ニ對シ準禁治産ヲ宣告シタル決定ハ明治四十年十二月二十二日之ヲ本人梅木四郎治ニ送達シタリ

明治四十年十二月二十五日

酒田區裁判所
判事　大瀧信彌

山形縣東田川郡十六合村大字前田野目字田割三十七番地平民農　加藤鉄三郎

當區裁判所カ明治四十年十一月四日山形縣東田川郡十六合村大字前田野目字田割三十七番地加藤キヨノ申立ニ因リ明治四十年十二月十九日前記ノ者ニ對シ準禁治産ヲ宣告シタル決定ハ明治四十年十二月二十日之ヲ本人ニ送達シタリ

明治四十年十二月二十三日

鶴岡區裁判所
判事　丸山柯太郎

○準禁治産宣告取消

長野縣小縣郡上田町五百四十二番地平民無職　飯島　志げ
安政三年九月十二日生

右ニ對シ明治三十四年十二月二日當區裁判所ノ宣告シタル準禁治産ハ同人ノ申立ニ因リ明治四十年十二月二十三日之ヲ取消シタリ

明治四十年十二月二十六日

上田區裁判所
判事　白井茂

鳥取縣岩美郡宇倍野村大字宮下村二百四十二番地平民農
準禁治産者　前田　爲吉

右ニ對シ明治四十年九月十四日宣告シタル準禁治産ハ實父前田長次郎ノ申請ニヨリ之ヲ取消ス

明治四十年十二月二十四日

鳥取區裁判所
判事　西本楠太郎

福島縣河沼郡勝常村大字田川字宮ノ北丙二十八番地平民農　一條寅次郎

右ニ對シ長男一條庄三郎ノ申立ニ因リ當區裁判所ハ明治四十年十二月十七日準禁治産ノ宣告ヲ取消シタリ

明治四十年十二月二十四日

若松區裁判所
判事　增山彌三郎

○公示催告

廣島縣佐伯郡大柿村大字大君八百六十三番地平民無職
不在者　船倉　ウナ
文化六年正月七日生

右ニ對シ船倉惣助ヨリ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ付不在者ハ明治四十一年七月十六日午前八時迄ニ當區裁判所ニ生存ノ届出ヲ爲スヘク若其届出ヲ爲サヽルトキハ失踪ヲ宣告スヘシ又不在者ノ生死ヲ知ル者ハ右期日迄ニ其届出ヲ爲スヘシ

明治四十年十二月二十五日

廣島區裁判所
判事　服部純吉

山口縣阿武郡萩町第二千七百四十二番屋敷同居平民
不在者　柏村　慶重
弘化三年二月二十日生

利害關係人柏村健資ハ右ノ者ニ對シ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ付不在者ハ明治四十一年六月三十日迄ニ當區裁判所ニ生存ノ届出ヲナスヘク若シ其届出ヲ爲サヽルトキハ失踪ノ宣告ヲ受クヘシ又不在者ノ生死ヲ知ル者ハ右期日迄ニ其届出ヲ爲スヘシ

明治四十年十二月二十四日

萩區裁判所
判事　安藤甲生

明治四十年(チ)第一五號

長崎縣西彼杵郡爲石村二百四十二番戸平民無職　不在者　福丸　貞一

右ノ者ニ對シ利害關係人福丸秋太郎ヨリ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ付キ不在者ハ明治四十一年六月二十五日午前八時迄ニ當裁判所ニ生存ノ届出ヲ爲スヘシ若シ其届出ヲ爲サヽルトキハ失踪ノ宣告ヲ受クヘシ又不在者ノ生死ヲ知ル者ハ右期日迄ニ其届出ヲ爲スヘシ

明治四十年十二月二十四日

長崎區裁判所
判事　余繩章

埼玉縣秩父郡尾田蒔村大字蒔田九十番地平民農最後ノ住所同上
被相續人　風間ミヨシ

右風間ミヨシノ相續債權者及受遺者ハ明治四十一年三月十五日迄ニ其請求ノ申出ヲ爲スヘク若其期間内ニ申出ヲ爲サヽルトキハ其債權ハ清算ヨリ除斥セラルヘシ

明治四十年十二月二十五日

右相續財産管理人
尾田蒔村長　內田長次郎

○失踪宣告

栃木縣足利郡筑波村大字羽刈四十二番地平民無職
不在者　橋本新三郎
文久三年二月三日生

右ニ對シ同所同番地橋木熊次郎ノ申立ニ因リ當區裁判所ハ明治四十年十二月二十六日失踪ノ宣告ヲ爲シタリ

明治四十年十二月二十七日

佐野區裁判所
判事　石川淺之助

第 7353 号　付録

叙任及辞令

官報第七千三百五十三號附錄　明治四十年十二月二十九日

○辭令

故歩兵一等卒勲八等福本順蔵妻
福本　ハル
同　吉野佐太郎男
吉野　一
故歩兵二等卒勲八等下荒磯三左衛門父
下荒磯勘四郎
故歩兵一等卒勲八等江島爲次郎兄
江島　國太郎
同　河原畑種彦母
河原畑　クニ
同　中村長蔵父
中村　猪六
同　中原長次郎兄
中原　久吉
同　池松又吉妻
池松　スマノ
同　中野虎蔵父
中野　鐵三郎
同　大脇亀德母
大脇　ユメ
同　川副乙次郎母
川副　クマ
同　井上勇次妻
井上　ハツ
同　岩永徳一妻
岩永　キヨ
同　打越熊太郎父
打越　磯七
同　吉田利平妻
吉田　アサノ
故輜重輸卒勲八等中島長市父
中島　平九郎
故歩兵一等卒勲八等柳井萬吉男
柳井　喜兵衛
同　持留市次郎父
持留　荘次郎
同　田中卯太郎母
田中　モト
同　田島鹿蔵父
田島　惣次郎
故歩兵中尉従七位勲五等功五級迎兵衛妻
迎　テル
故歩兵小尉正八位勲六等功五級八木田仲五父
八木田　平七
同　金子幸吉妻
金子　千義

（各通）

故歩兵大尉正七位勲五等功五級鬼塚留吉妻
鬼塚　ウタ
故歩兵大尉正六位勲四等功五級小山理信男
小山　昇
故歩兵大尉正七位勲四等功四級宮内盛一父
宮内　盛高
故歩兵上等兵勲八等木山長作父
木山　民平
故歩兵上等兵勲八等功七級樋渡善九郎父
樋渡　平四郎
故歩兵上等兵樋脇賑助父
樋脇　新助
故歩兵一等卒勲八等待鳥乙松父
待鳥　辰次
故歩兵上等兵勲八等馬場万蔵妻
馬場　カメ
故歩兵上等兵吉村良太郎父
吉村　忠五郎
故歩兵一等卒久保鹿市父
久保　利吉
同　田中竹次郎妻
田中　タツ
故輜重輸卒瀬戸口善左衛門兄
瀬戸口八太郎
故輜重輸卒勲八等浦橋又一父
浦橋　梅太郎
故輜重輸卒松浦萬助母
松浦　ヤス
故輜重輸卒勲八等家永助作父
家永　安太郎
故輜重輸卒島田吉太郎父
島田　寅太郎
同　松下喜七妻
松下　クラ
同　楠元伴左衛門父
楠元伊左衛門
故輜重輸卒勲八等手束岩吉父
手束　岩次郎
故輜重輸卒松元善四郎父
松元　熊太郎
同　初若院新之助父
初若院　公益
同　椎葉又蔵父
椎葉　徳次郎

同　永山三太郎父
永山　金助
同　上部總次父
上部　清蔵
故騎兵伍長勲七等緒方倉蔵妻
緒方　ユキ
故輜重輸卒小倉良之助父
小倉　乙助
同　津曲幸蔵妻
津曲　コメ
同　中村貞喜妻
中村　ミス
同　西十市父
西　八十吉
同　佐藤平四郎父
佐藤　躰吉
同　川上種次女
川上　ヨシ
故輜重輸卒勲八等蓮田級太郎父
蓮田　猿次
同　高岡八治父
高岡　榮太郎
故輜重輸卒中村十源母
中村　千代末
同　川脇徳太郎父
川脇　愛蔵

明治三十七八年従軍記章條例ニ依リ陸軍大臣ノ奏請ヲ經テ明治三十九年三月三十日勅定ノ従軍記章ヲ交付シ以テ之ヲ保存セシム

故歩兵上等兵勲八等功七級小牧長太郎父
小牧　長市
故歩兵一等卒岩木勘七父
岩木　嘉一
同　横井寅蔵父
横井　市平
同　佐々木万太郎父
佐々木　万吉
故歩兵上等兵勲八等功七級坂本芳平父
坂本　金平
故歩兵中尉従七位勲六等功五級松村眞家父
松村　秀眞
故歩兵一等卒大仁田粂市母
大仁田　ヨノ
故歩兵上等兵兼丸幸三郎父
兼丸　作次
故歩兵一等卒古牧彌三次父
古牧　忠七
同　山口廣太母
山口　サヨ

故歩兵上等兵仲原新次郎女
仲原　サイ
故歩兵一等卒日高秀次郎女
日高　イヱ
故歩兵上等兵勲八等功七級吉村惣七母
吉村　志津
同　池上金蔵弟
池上　米蔵
同　平山羊姉
平山　カノ
同　下村長平兄
下村　子平
故歩兵一等卒内田民助母
内田　由郎
故歩兵上等兵勲八等功七級生喜正七母
生喜　那加
故歩兵一等卒勲八等功七級黒川三郎弟
黒川　忠義
故歩兵上等兵池田嘉吉父
池田　弥太郎
故歩兵伍長大野義六父
大野　傳七
故歩兵少尉正八位勲六等功五級福山峯雄妻
福山　愛
故歩兵上等兵丸子二父
丸子　幸吉
故歩兵上等兵勲八等功七級大川太次郎母
大川　トリ
故歩兵大尉正七位勲五等功五級丸山祐四郎妻
丸山　政
故歩兵伍長勲八等功七級中川宇平父
中川　幸平
故歩兵曹長勲七等功七級久保卯吉郎父
久保　仙蔵
故歩兵一等卒早野利喜平母
早野　トワ
故歩兵上等兵前田秀吉父
前田　捻三郎
故歩兵伍長石本源吾母
石本　登久
故歩兵伍長勲八等功七級村上儀七郎父
村上　儀三郎
故歩兵上等兵内田壽作妻
内田　タモ
故歩兵一等卒勲八等功七級石川安太郎父
石川　善四郎

第7353号　叙任及辞令

官報第七千三百五十三號附錄

明治四十年十二月二十九日

敍任及辭令正誤（括弧内右方ハ年月日、左方ハ敍任及辭令欄ノ頁數ナリ）

正	誤
一等卒	上等兵　岩月益太郎（三九、八、二四　一七一）
鑓谷　平藏	鑓谷　平造（三九、一〇、九　五二）
河西　貞一	河西　眞一（三九、八、六　一一一）
首道　竹松	首藤　竹松（三九、八、六　七四）
西條　金藏	西城　金藏（三九、一一、二〇　九一）
喜多元次郎	喜田元次郎（三九、九、二五　九二）
中谷　辰治	中谷　辰次（三九、一一、一七　七二）
山島芳太郎	島　芳太郎（三九、一〇、一〇　一一四）
關　享	關　亨（三九、八、三〇　三一）
古江　清二	古江　清治（三九、一一、一三　四八四）
土生　牛藏	土生　丑藏（三九、一〇、二三　九三）
飯田　健治	飯田　健次（三九、一〇、二四　一八四）
小嶋　政平	小島　政平（三九、九、二六　一一三）
鈴木　金造	鈴木　金藏（三九、九、二六　一四二）
渡部粂之助	渡邊粂之助（三九、九、二六　一六四）
山內新治郎	石田新治郎（三九、九、二一　一八四）
二等卒	一等卒　安食　岩市（三九、八、二二　三五二）
城　卯吉	城　宇吉（三九、一〇、六　四二三）
鎌內　運作	鎌田　運吉（三九、九、二八　三九三）
砲兵二等卒	同（輜重）打田啓三郎（三九、一一、二〇　四五二）
林　甕太郎	林　台三郎（三九、一一、二〇　三二一）
荒川勘十郎	荒井勘十郎（三九、八、九　三六三）
小金　德助	小倉　德助（三九、八、九　三六三）
佐々木助右エ門	佐々木勘右衛門（三九、八、九　三三二）
高橋喜惣治	高橋喜惣吉（三九、八、九　二九三）
渡部　佐喜	渡邊　佐喜（三九、八、七　五三）
元ヲ脫ス	小川　麟七（三九、八、二四　四八二）
元ヲ脫ス	中川　恆藏（三九、八、一五　三三）
元ヲ脫ス	步兵一等卒　米川　勘七（三九、八、一五　四三）
元ヲ脫ス	步兵一等卒　富永竹次郎（三九、八、一五　五二）
上等兵	一等卒　最上仲之助（三九、八、一五　五二）
元ヲ脫ス	步兵一等卒　高山　楢松（三九、八、一五　五三）
元ヲ脫ス	步兵一等卒　梶家傳次郎（三九、八、一五　五三）
元ヲ脫ス	步兵一等卒　一木泰次郎（三九、八、一五　六一）
上等兵	一等卒　水野甚太郎（三九、八、一五　六三）
元ヲ脫ス	阪口　常吉（三九、八、一五　六四）
元ヲ脫ス	高瀬嘉三郎（三九、八、一五　一一一）
二等卒	一等卒　酒井　岩吉（三九、八、一五　一二二）
步兵二等卒	同（輜重）森本嘉一郎（三九、八、一五　一二三）
步兵二等卒	同（輜重）拾木　勘助（三九、八、一五　一三一）
步兵二等卒	同（輜重）竹內　喜平（三九、八、一五　一三二）
步兵二等卒	同（輜重）內田弥曾八（三九、八、一五　一三二）
元ヲ脫ス	浦川勘左エ門（三九、八、一五　一三三）
二等卒	一等卒　木村源之助（三九、八、一五　一三三）
元ヲ脫ス	谷口治郎助（三九、八、一五　一四一）
元ヲ脫ス	西垣兼次郎（三九、八、一五　一四一）
元ヲ脫ス	久田國太郎（三九、八、一五　一四二）
步兵二等卒	同（輜重）殿田　平七（三九、八、一五　一五二）
一等卒	二等卒　矢野　彌藏（三九、八、一五　一九一）
步兵二等卒	同（輜重）中川彥太郎（三九、八、一五　一九三）
松場　彌藏	松塲　彌藏（三九、八、一五　二〇二）
步兵一等卒	同（輜重）紀平幸左衛門（三九、一〇、一六　四一一）
步兵一等卒	同（輜重）落合　佐市（三九、一〇、一六　四一一）
中村啓之助	中村敬之助（三九、八、四　二五四）
林　鈇之助	林　鉄之助（三九、八、四　二二二）
北原種治郎	北原種次郎（三九、八、四　二一一）
小林　準一	加藤　準一（三九、一〇、五　五二）
馬場　儀雄	馬場　義雄（三九、一二、五　六二）
砲兵一等卒	同（輜重）部田　武平（三九、一一、二八　一一四）
步兵上等兵	同（輜重）吉田　種吉（三九、九、二五　四五二）
吉田　寅吉	吉田　虎吉（三九、九、二五　五一）
溜田小市郎	溜田小一郎（三九、八、一五　三七四）
看護手	看護卒　鹽谷　茂八（三九、一〇、五　二四）
看護卒	輜重輸卒　丹下　昇（三九、一〇、四　一八二）
上等兵　白子幾次郎	一等卒　白子幾太郎（三九、八、三〇　三一二）
山中　寅吉	山田　寅吉（三九、八、三　二一二）
一等卒	二等卒　沖原　五一（三九、一一、二八　一二二）
佐藤重治郎	佐藤重次郎（三九、一〇、二一　三八四）
砲兵輸卒	輜重輸卒　高橋　乙松（三九、八、一八　一二三）
吉池金治郎	吉池金次郎（三九、一一、九　二一三）
小林平太郎	小林秀太郎（三九、一〇、一六　一四）
曹長	軍曹　片岡龍三郎（三九、一〇、二九　九二）
森　熊治郎	森　熊次郎（三九、八、一四　二二一）
松本忠左衛門	松本忠右衛門（三九、八、一〇　二〇一）
宮內　松二	野形　松二（三九、一〇、二〇　二三一）
雪正曾平治	雪正曾平次（三九、一一、二四　四二二）
佐藤　彌七	佐藤　彌市（三九、一〇、六　三八一）
騎兵一等卒	同（輜重）關澄　靜雄（三九、一一、一九　九四）
騎兵　萩谷直吉	步兵　荻谷　直吉（三九、一一、一九　九四）
騎兵上等兵	同（輜重）小林　善藏（三九、一一、一九　一〇一）
騎兵上等兵	同（輜重）石井倉之助（三九、一一、一九　一〇一）
騎兵	步兵　久保野安治郎（三九、一一、一九　一〇一）
騎兵	步兵　石引　鍋吉（三九、一一、一九　一〇一）
騎兵一等卒	同（輜重）石山　利助（三九、一一、一九　一〇二）
騎兵一等卒	同（輜重）柏崎　榮吉（三九、一一、一九　一〇二）
騎兵一等卒	同（輜重）清水　榮二（三九、一一、一九　一〇三）
騎兵	步兵　齋藤　常次（三九、一一、一九　一〇三）
騎兵一等卒	同（輜重）鈴木　國治（三九、一一、一九　一〇三）
騎兵一等卒	同（輜重）津留崎吉藏（三九、一一、一九　一〇二）
騎兵一等卒	同（輜重）三枝　重郎（三九、一一、一九　一〇二）
騎兵	步兵　松本時右エ門（三九、一一、一九　一〇二）
騎兵	步兵　長島八郎右衛門（三九、一一、一九　一〇二）
騎兵一等卒	同（輜重）岡部丑之介（三九、一一、一九　一〇二）
騎兵一等卒	同（輜重）金子多兵衛（三九、一一、一九　一〇二）
騎兵一等卒	同（輜重）根本　春吉（三九、一一、一九　一〇二）
騎兵一等卒	同（輜重）酒井清右衛門（三九、一一、一九　一〇二）
騎兵	步兵　高島　清藏（三九、一一、一九　一〇二）
騎兵一等卒	同（輜重）入江永次郎（三九、一一、一九　一〇三）
騎兵一等卒	同（輜重）小野　浦三（三九、一一、一九　一〇三）
騎兵一等卒	同（輜重）今井　清助（三九、一一、一九　一〇三）
騎兵	步兵　榛　淺五郎（三九、一一、一九　一〇三）
騎兵一等卒	同（輜重）伊藤　吉藏（三九、一一、一九　一〇三）
騎兵一等卒	同（輜重）山口　四郎（三九、一一、一九　一〇三）
騎兵一等卒	同（輜重）山川濱之助（三九、一一、一九　一〇三）
騎兵一等卒	同（輜重）伊藤　豐吉（三九、一一、一九　一〇三）
騎兵	步兵　笠井　辰藏（三九、一一、一九　一〇三）
騎兵	步兵　川田　源次（三九、一一、一九　一〇三）
騎兵一等卒	同（輜重）鈴木　市郎（三九、一一、一九　一〇四）
騎兵	步兵　白石伊三郎（三九、一一、一九　一一三）
騎兵一等卒	同（輜重）伊藤　喜八（三九、一一、一九　一一三）
騎兵	步兵　市毛　丑松（三九、一一、一九　一一三）
騎兵	步兵　牛込佐平次（三九、一一、一九　一一三）
騎兵	步兵　霜久保巳吉（三九、一一、一九　一一三）

故步兵上等兵前田榮八母　前田　クニ

故步兵一等卒田中啓八父　田中　吉平

故步兵中尉從七位勳六等功五級池邊孫一母　池邊　フサ

故步兵上等兵勳八等功七級江島力藏父　江島　源作

同　北川壽太郎父　北川　辰平

同　石坂國太郎妻　石坂　トメ

故步兵曹長勳八等功七級岡田定男母　岡田　キヨ

故步兵上等兵山野直吉母　山野　ミキ

同　杉本喜太郎父　杉本　嘉三次

故步兵伍長勳七等功七級五島廣一父　五島　爲次

故步兵伍長森清吉女　森　フヂエ

故步兵二等卒西村源太郎母　西村　ミツ

故步兵一等卒黑木今朝五郎父　黑木　宗次郎

故步兵上等兵桑原千代藏母　桑原　チサノ

故步兵伍長勳八等功七級田邊又藏父　田邊　幸平

故步兵中尉從七位勳六等功五級萩原宗廣妻　萩原　サヨノ

故步兵軍曹安藤順太郎父　安藤　仕

故步兵上等兵勳八等功七級森彌平妹　森　カ子

故步兵軍曹勳七等功七級臼杵朝久兄　臼杵　爲久

故步兵伍長小原佐一郎母　小原　サカ

故步兵伍長勳八等功七級中山恒七父　中山　嘉平次

故步兵上等兵永田新藏妻　永田　タケ

故步兵上等兵勳八等功七級木村保勝父　木村　機七

故步兵一等卒水上善藏父　水上　傳三郎

故步兵伍長勳八等功七級白田富吉父　白田　卯平

故步兵伍長勳七等功七級宮野文八弟　宮野　辰喜

故步兵軍曹勳七等功七級西徳平父　西　辰平

故步兵一等卒谷畑六藏父　谷畑　幸七

同　磯野壽三郎母　磯野　ツル

同　花岡助次郎兄　花岡　喜之助

故步兵特務曹長勳七等功七級松元幸吉父　松元　幸右衛門

故步兵一等卒下園仁次郎妻　下園　イチカメ

（各通）

故步兵上等兵勳八等功七級杉野勝次郎父　杉野　秀藏

故步兵上等兵椎葉長平父　椎葉　國平

故步兵一等卒上村喜兵衛父　上村　喜助

故步兵上等兵村上茂平父　村上　茂八

故三等看護長永池伍八郎母　永池　トメ

故步兵一等卒櫻木寅市妻　櫻木　ミツエ

故步兵伍長勳八等功七級工茂太郎母　工　ヨ子

故步兵一等卒前田伊作妻　前田　サヨ

故步兵上等兵勳八等功七級櫻場金作父　櫻場　惣十郎

同　寺本彌三郎父　寺本　彌平次

故步兵上等兵中山辰喜男　中山　安喜

同　田中眞藏妻　田中　ミツ

故步兵一等卒宮本安平父　宮本　文次郎

故三等看護長勳八等功七級田上定次父　田上　茂勝

故步兵上等兵勳八等功七級峠惠三母　峠　マツ

故步兵上等兵山脇安太妻　山脇　コヤ

故步兵上等兵勳八等功七級深田三次父　深田　壽平

故步兵一等卒森山菊彌相續人　森山　留藏

同　清原倹雄母　清原　スエ

同　松山新吉母　松山　タメ

同　北川十助父　北川　八藏

故步兵二等卒鬼塚末次郎男　鬼塚　哲藏

故步兵一等卒村上華太父　村上　万吉

故步兵上等兵濱田伊太郎父　濱田　平次郎

故步兵伍長田野好藏父　田野　勝弥

故步兵一等卒勳八等功七級山崎長作父　山崎　磯松

同　松江樵太郎妻　松江　マル

故步兵上等兵上尾樵太郎男　上尾　重太郎

故步兵一等卒高手淺吉父　高手　市松

故步兵上等兵勳八等功七級曾我大五郎母　曾我　タキ

故步兵一等卒吉野奈良作妻　吉野　キン

故步兵上等兵勳八等功七級肥田木平左衛門父　肥田木　彌七郎

故步兵一等卒宮島利太郎母　宮島　ワカ

故步兵伍長森田長次父　森田　利八

故步兵上等兵遠矢榮三妻　遠矢　コ

故步兵一等卒村山猪之進妻　村山　シヲ

故步兵上等兵勳八等功七級小川月松父　小川　熊治

故步兵上等兵尾崎清七妻　尾崎　ヤト

故步兵一等卒野田段平父　野田　梅次郎

同　山口久太郎母　山口　サユ

故步兵伍長勳八等功七級肥前平藏祖母　肥前　エツ

故步兵一等卒松本直彥母　松本　セイ

故步兵二等卒木場熊太郎父　木場　善太

故步兵一等卒筵原善太郎妻　筵原　エモ

同　倉本卯之吉妻　倉本　シヅ

同　山北粂平相續人　山北　平作

同　下田丸善父　下田　仙八

故步兵上等兵福田松藏母　福田　リヨ

故步兵上等兵勳八等功七級酒井德四郎父　酒井　甚平

故步兵伍長勳八等功七級坂本惣平妻　坂本　トジユ

故步兵上等兵勳八等功七級大塚德松母　大塚　サノ

同　吉岡弥市父　吉岡　平八

同　藤森弥平父　藤森　濟市

故步兵伍長中川新藏母　中川　ジユミ

故步兵上等兵建川市郎母　建川　ツイ

同　岩永久次郎父　岩永　利作

故步兵二等卒吉津辰熊父　吉津　格平

故步兵少尉正八位勳六等功六級福間又次郎妻　福間　ミキ

故步兵伍長勳八等功七級永廣仁三郎父　永廣　榮七

故步兵一等卒勳八等功七級榊彌平父　榊　弥三郎

故步兵一等卒勳八等功七級卷渕七妻　卷　ヤエ

故步兵一等卒太田黑喜一郎父　太田黑　巳之平

故步兵上等兵勳八等功七級氏家平藏妻　氏家　エカ

故步兵一等卒吉田太平父　吉田　吉松

故步兵少尉正八位勳六等功五級高田喜四郎妻　高田　カヅ

故步兵曹長勳七等功七級清水幸平父　清水　幸次郎

故步兵二等卒岩本重太郎父　岩本　嘉根松

同　加來伍一郎父　加來　忠平

故步兵伍長勳八等功七級蒲田亥之吉父　蒲田　休藏

故步兵軍曹富田三次郎父　富田　貞平

故步兵一等卒的本七五郎父　的本　安平

同　太田大市母　太田　サモ

前同文（以上三十九年四月一日　賞勳局）

第7353号　敍任及辭令

第7353号 叙任及辞令

○騎兵	歩兵、谷田貝鶴吉（三九、一一、一九 一一、四）
○騎兵一等卒	同、（官等ノ項）柴山勇治（三九、一一、一九 一一、四）
○騎兵一等卒	同、（官等ノ項）森田長次（三九、一一、一九 一一、四）
○騎兵二等卒	同、（官等ノ項）生沼彌平（三九、一一、一九 一一、四）
○騎兵二等卒	同、（官等ノ項）五十畑利三郎（三九、一一、一九 一一、四）
○騎兵	歩兵、田口彌市（三九、一一、一九 一一、四）
○騎兵	歩兵、南場國重（三九、一一、一九 一二、一）
○騎兵	歩兵、飯田文次郎（三九、一一、一九 一二、一）
○騎兵	歩兵、山中忠七（三九、一一、一九 一二、一）
○騎兵	歩兵、野口德藏（三九、一一、一九 一二、一）
○騎兵	歩兵、中川長右衞門（三九、一一、一九 一二、一）
○騎兵一等卒	同、（官等ノ項）影澤倉吉（三九、一一、一九 一二、一）
○騎兵	歩兵、池田覺藏（三九、一一、一九 一二、一）
○騎兵	歩兵、小野崎留吉（三九、一一、一九 一二、一）
○騎兵二等卒	同、（官等ノ項）荻野目留吉（三九、一一、一九 一二、一）
○騎兵二等卒	同、（官等ノ項）原　彥太郎（三九、一一、一九 一二、一）
○騎兵二等卒	同、（官等ノ項）下山平三郎（三九、一一、一九 一二、一）
○騎兵二等卒	同、（官等ノ項）篠原金四郎（三九、一一、一九 一二、二）
○騎兵二等卒	同、（官等ノ項）柴山松之丞（三九、一一、一九 一二、二）
○騎兵	歩兵、石井留五郎（三九、一一、一九 一二、二）
○騎兵一等卒	同、（官等ノ項）增淵政太郎（三九、一一、一九 一三、二）
○騎兵	歩兵、神田造酒之助（三九、一一、一九 一三、三）
○騎兵	歩兵、糸澤寵人（三九、一一、一九 一三、三）
○騎兵	歩兵、大塚市太郎（三九、一一、一九 一三、三）
○騎兵二等卒	同、（官等ノ項）大津哲夫（三九、一一、一九 一三、四）
○騎兵一等卒	同、（官等ノ項）井上佐一郎（三九、一一、一九 一四、一）
○騎兵	歩兵、中島秋太郎（三九、一一、一九 一四、一）
○騎兵二等卒	同、（官等ノ項）木村與四郎（三九、一一、一九 一四、一）
○騎兵一等卒	同、（官等ノ項）松本勘四郎（三九、一一、一九 一四、一）
○騎兵	歩兵、石井甚太郎（三九、一一、一九 一四、二）
○騎兵一等卒	天野治兵衞（三九、一一、一九 一四、二）
○騎兵	歩兵、鯉淵眞義（三九、一一、一九 一四、二）

○騎兵二等卒	同、（官等ノ項）小林治平（三九、一一、一九 一四、二）
○騎兵二等卒	同、（官等ノ項）坂野豐吉（三九、一一、一九 一四、二）
○騎兵一等卒	同、（官等ノ項）神子覺藏（三九、一一、一九 一四、二）
○騎兵	歩兵、小原瀧五郎（三九、一一、一九 一四、二）
○騎兵上等兵	同、（官等ノ項）加藤延次郎（三九、一一、一九 一四、二）
○騎兵	歩兵、遠枝米藏（三九、一一、一九 一四、二）
○騎兵一等卒	同、（官等ノ項）川島金藏（三九、一一、一九 一四、二）
○騎兵二等卒	同、（官等ノ項）清水和十郎（三九、一一、一九 一四、二）
○騎兵	歩兵、增田源吉（三九、一一、一九 一四、二）
○騎兵	歩兵、市原彥兵衞（三九、一一、一九 一四、三）
○騎兵二等卒	同、（官等ノ項）柳田孜郎（三九、一一、一九 一四、三）
○騎兵	歩兵、山邊寅吉（三九、一一、一九 一四、三）
○騎兵	歩兵、岡田伊助（三九、一一、一九 一四、三）
○騎兵	歩兵、立野近之助（三九、一一、一九 一〇、二）
○騎兵一等卒	同、（官等ノ項）海老原喜市（三九、一一、一九 一〇、二）
○騎兵	歩兵、額賀松太郎（三九、一一、一九 一三、三）
室町榮治○郎	室町榮次、郎（三九、一二、一〇 二八、三）
三浦龜造○	三浦龜藏、（四〇、三、六 一〇、二）
上田彥次○	上田彥治、（三九、九、一三 一五、二）
西田已○代市	西田三、代市（三九、九、一三 一五、二）
小○高○泰助	蒲、田、泰助（三九、一〇、三 四六、三）
根○本沖次郎	野、本沖次郎（三九、一〇、四 一一、四）
二○等卒	一、等卒、筑坂音次郎（三九、一〇、一二 一六、四）
上○等兵○	一、等卒、高梨惣平（三九、一〇、二九 九、二）
德田磯○四郎	德田礒、四郎（三九、一一、一七 二九、四）
川口竹○治○郎	川口弁、次、郎（三九、一一、一七 四〇、一）
松本安太○郎	松本安治、郎（三九、一一、一七 四二、二）
仲○辻鶴吉	中、辻鶴吉（三九、一〇、九 四、四）
一○等卒○	上、等兵、赤松杢太郎（三九、九、四 二〇、一）
元○八衍	八木忠六（三九、一一、二四 一九、三）
平野虎治○	平野虎吉、（三九、一〇、二九 一〇、一）
上○等兵○	一、等卒、長嶺連次郎（三九、八、一六 三七、四）

元○ヲ脱ス	松倉大次郎（三九、八、一六 三六、三）
立原三之介○	立原三之助、（三九、八、二 一六、四）
岩崎登米藏○	岩崎登米造、（三九、一〇、四 四〇、三）
元○ヲ脱ス	小林由藏（三九、八、九 一四、二）
一○等卒	二、等卒　秋山文七（三九、八、四 二一、三）
勳○八○等○ヲ脱ス（官等ノ項）	小林新太郎（三九、一〇、二 一八、四）
磯崎○菊藏	磯部、菊藏（三九、一〇、四 二、二）
山田半○治	山田平、治（三九、九、一九 一七、四）
歩兵二○等卒	同、（官等ノ項）河西正三（三九、八、一八 三三、四）
吉田久次○郎	吉田久治、郎（三九、一一、一六 三〇、四）
中○川○寅吉	塩、尻、寅吉（三九、一〇、五 四五、二）
安○達○留吉	哥、留吉（三九、一〇、六 八、四）
大湊久○治	大湊龜、治（三九、一一、七 一一、四）
眞山宗一○	眞山宗市、（三九、九、一二 一四、三）
岩元利左○久	岩元利佐、久（三九、九、一〇 二四、四）
二○等卒	一、等卒　中田紫太郎（三九、九、五 一六、一）
中澤喜多○郎	中澤喜太、郎（三九、九、一五 一九、四）
赤松藤治○郎	赤松藤四、郎（三九、九、一五 二一、四）
望月稚○岡	望月雅、岡（三九、九、二八 二六、三）
川井○平三郎	川合、平三郎（三九、九、二九 二四、二）
一○等卒	二、等卒　六軒次郎（三九、九、二九 三〇、二）
一○等卒	二、等卒　藤田粂吉（三九、八、一八 四五、一）
菊池○茂市	菊地、茂市（三九、一〇、三〇 二〇、二）
太○田治助	大、田治助（四〇、四、二三 一〇、四）
藤木○義一	藤木、義一（四〇、四、二三 一〇、四）
常行虎○次郎	常行所、次郎（四〇、四、二三 一一、一）
伊木○胤與	伊水、胤與（四〇、四、二三 一一、一）
志○村○重二	加、藤、重二（四〇、四、二三 一一、二）
岡田証○彌	岡田鉦、彌（四〇、四、二三 一一、二）
中村文次○郎	中村文治、郎（四〇、四、二三 一一、三）
印東孝之介○	印東孝之助、（四〇、四、二三 一一、四）
高山金次○郎	高山金治、郎（四〇、四、二三 一一、四）

岡宮英勇○	岡宮英雄、（四〇、四、二三 一一、四）
八十島建○三	八十島健、三（三九、四、二三 一一、四）
菊池○秀七	菊地、秀七（三九、四、二三 一二、一）
赤部鉾藏○	赤部鉾造、（三九、四、二三 一二、一）
今堀末五○	今堀末吾、（三九、四、二三 一二、一）
田仲○多十	田中、多十（三九、四、二三 一二、二）
西村靜○治	西村靖、治（三九、四、二三 一二、二）
足立平治○郎	足立平次、郎（三九、四、二三 一一、三）
後○藤○吉○松	本、手、由、松（三九、九、二九 二六、四）
砲兵一○等卒○	砲兵助、卒、長谷川民五郎（三九、一〇、二四 一九、四）
一○等卒	二、等卒　鈴木福右衞門（三九、八、二五 三九、三）
平井源二○郎	平井源次、郎（三九、八、一八 二二、二）
二○等藥劑官	三、等藥劑官　米城善右衞門（三九、一二、四 一五、三）
太○田德三郎	大、田德三郎（三九、一〇、五 三二、一）
新田見五作○	新田見五郎、（三九、一一、八 一七、三）
小野喜宗次○	小野喜宗治、（三九、一〇、五 二一、一）
看護卒○	同、（官等ノ項）鈴木貢（三九、一〇、五 二一、一）
百○都○寉○松	酒、井、鶴、松（三九、一〇、五 三二、三）
中村吉兵衞○	中村吉兵工、（三九、一〇、六 一〇、三）
仙谷三○代吉	仙谷已、代吉（三九、一〇、五 三五、三）
松本○美仲	松木、美仲（三九、一〇、一九 二四、三）
菊池○久治郎	菊地、久治郎（三九、八、二三 四六、一）
上○等兵○	一、等卒、對馬市太郎（三九、八、一六 三九、三）
我妻留次○	我妻留治、（三九、八、一八 一三、四）
佐藤巨造○	佐藤巨藏、（三九、八、一八 一四、一）
竹○田○秀助	渡、部、秀助（三九、八、一七 三五、四）
工藤已治○郎	工藤已次、郎（三九、一一、二八 一九、一）
一○等卒	二、等卒　宇野勘七（三九、八、二九 一三、四）
一○等卒	二、等卒　中島源七（三九、八、二九 二二、二）
歩兵一○等卒	同、（官等ノ項）三上多作（三九、九、二八 三六、三）
渡部○榮四郎	渡邊、榮四郎（三九、九、二八 三一、三）
片倉虎○次○	片倉寅、治、（三九、九、二八 三八、二）
佐野生○左衞門	佐野莊、左衞門（三九、一一、二〇 二、四）